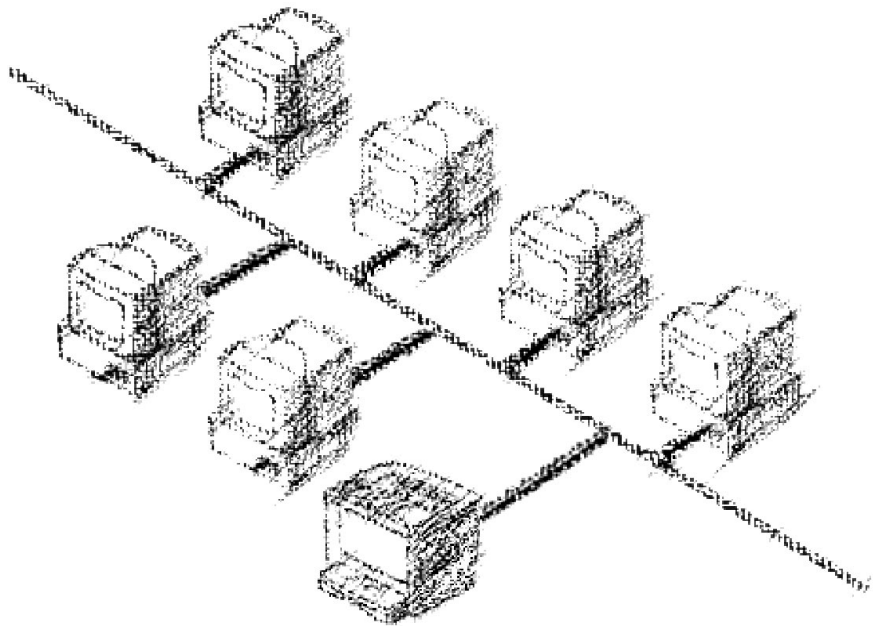


# PRIFNW3

## 取扱説明書



# EPSON

# はじめに

このたびは、タイプ B マルチプロトコル Ethernet I/F カード 100BASE-TX/10BASE-T 対応 PRIFNW3 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本ネットワーク I/F は NetWare、EtherTalk、Windows95/98、WindowsMe、WindowsNT/2000、OS/2 に対応したイーサネットカードです。当社プリンタのオプションインターフェイススロットに装着して使用します。

ご使用前に本書をよくお読みになり、製品の性能を十分に発揮できますよう正しい取り扱いをお願いいたします。

## 本製品を安全にお使いいただくために

お買い求めいただきました弊社製品を安全かつ有効にお使いいただくために、製品をご使用の際は、本書ならびに本製品を装着するプリンタの取扱説明書を必ずお読みくださいますようお願いいたします。

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

© セイコーエプソン株式会社 2000

# このマニュアルの読み方

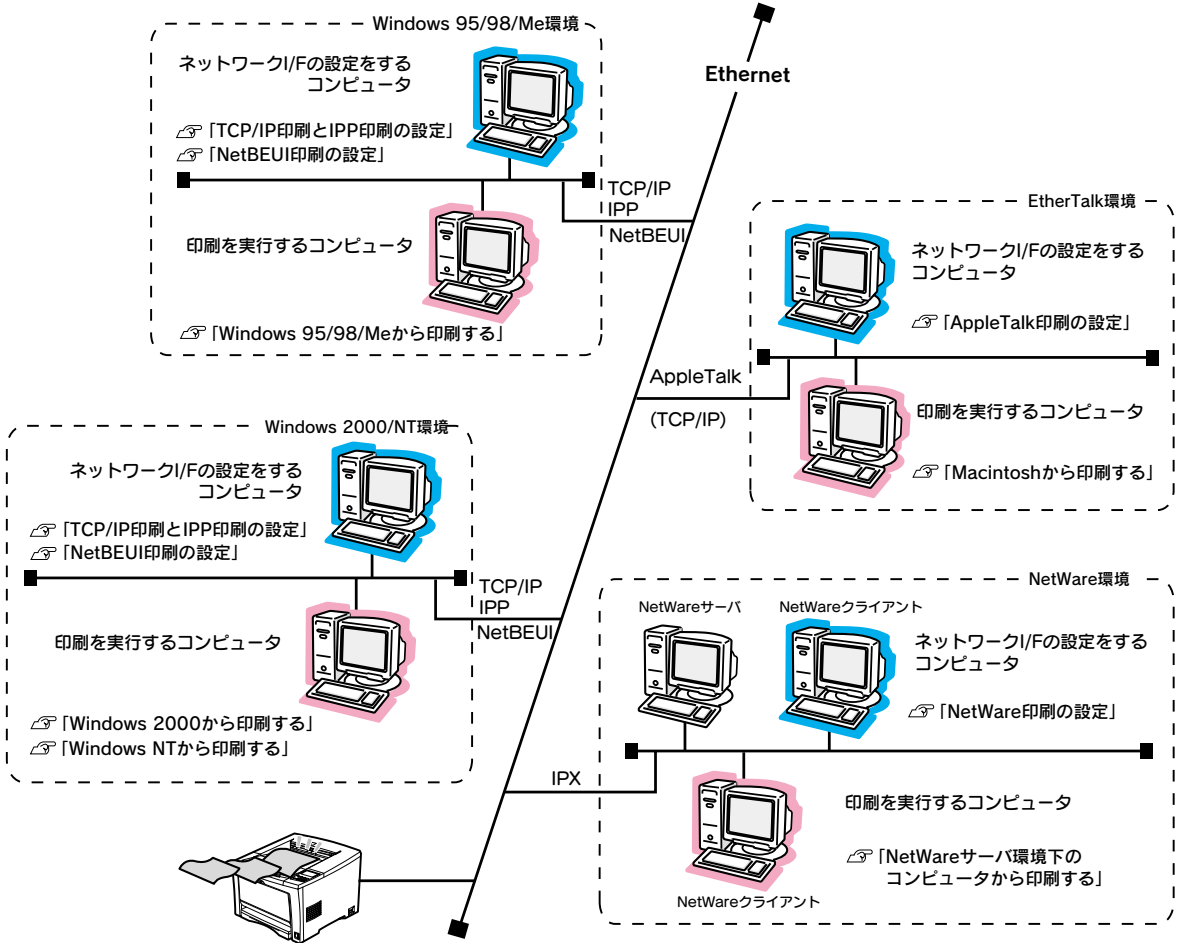
本書は、プリンタをネットワークで使用するための取扱説明書です。プリンタをネットワークで使用するためには、本ネットワーク I/F の設定を行います。  
次の順序でお読みください。

- 1 簡単セットアップガイドを参照してネットワーク I/F を取り付ける**  
まず、簡単セットアップガイドを参照して、ネットワーク I/F をプリンタに取り付けてください。
- 2 ご使用の前に**  
ネットワーク I/F の機能と動作環境を説明します。
- 3 ネットワーク I/F の設定（ネットワーク I/F の設定をする方へ）**  
ネットワーク I/F の設定をする方はお読みください。プリンタをネットワークの各環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。  
設定は、プリンタの電源をオンにした状態で行ってください。
- 4 プリンタの設定（プリンタを使用する方へ）**  
ネットワークプリンタから印刷を行う方はお読みください。印刷を実行するまでの設定手順を説明します。  
設定は、プリンタの電源をオンにした状態で行ってください。

ネットワーク I/F は、各種ネットワーク OS やプロトコルに対応しています。次ページの図をご覧ください。お使いの環境に合った設定をしてください。

## 動作環境

お使いの環境と、環境に合った印刷方法を確認してください。



# 目次

はじめに.....	2	NetWare4.xJ バインダリリモートブ リントモード.....	42
このマニュアルの読み方.....	3	NetWare4.xJ/5.xJ NDS リモートブ リントモード.....	48
目次.....	5	NDPS ゲートウェイ.....	54
本書中のマーク、表記について.....	8	設定の流れ.....	54
		接続方法の決定と環境設定.....	55
<b>ご使用前に</b>		NDPS マネージャの作成.....	56
本機の特長.....	10	NDPS プリンタエージェントの作成.....	57
動作環境と対応プリンタ.....	11	ネットワークI/Fの設定.....	64
各部の名称と働き.....	12	<b>ダイヤルアップネットワーク使用時の 注意.....</b>	<b>65</b>
		ダイヤルアップ先にプライマリサーバ がある場合.....	65
		ローカルネットワークにプライマリ サーバがある場合.....	68
<b>ネットワーク I/F の設定 (ネットワーク I/F の設定をする方へ)</b>			
<b>TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定</b>		<b>プリンタの設定 (プリンタを使用する方へ)</b>	
コンピュータの TCP/IP 設定を確認す る.....	15	<b>Windows 95/98/Me から印刷する</b>	
Windows 95/98/Me.....	15	TCP/IP 印刷をする.....	71
Windows 2000.....	16	TCP/IP 設定の確認.....	71
WindowsNT 4.0.....	18	プリンタの設定.....	71
WindowsNT 3.51.....	19	<b>IPP 印刷をする (Windows 95/98)</b>	
Macintosh (Open Transport 使用).....	20	.....	72
Macintosh (旧ネットワークソフト使 用).....	21	TCP/IP 設定の確認.....	72
<b>ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設 定する.....</b>	<b>22</b>	プリンタの設定.....	72
同梱のユーティリティから.....	22	<b>IPP 印刷をする (Windows Me)..</b>	<b>73</b>
ARP/PING コマンドから.....	23	TCP/IP 設定の確認.....	73
Windows Me で利用できる機能.....	25	IPP クライアントのインストール.....	73
		プリンタの設定.....	74
		<b>NetBEUI 印刷をする.....</b>	<b>75</b>
		NetBEUI とクライアントの確認.....	75
		プリンタの設定.....	76
		ポートの確認.....	78
<b>NetBEUI 印刷の設定</b>			
ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を 設定する.....	29	<b>Windows 2000 から印刷する</b>	
NET USE コマンドを実行する.....	30	TCP/IP 印刷をする.....	80
		TCP/IP 設定の確認.....	80
		プリンタの設定.....	80
<b>AppleTalk 印刷の設定</b>		<b>IPP 印刷をする.....</b>	<b>82</b>
ネットワーク I/F の AppleTalk 情報 を設定する.....	32	TCP/IP 設定の確認.....	82
		プリンタの設定.....	83
<b>NetWare 印刷の設定</b>		<b>NetBEUI 印刷をする.....</b>	<b>84</b>
モードについて.....	34	NetBEUI とクライアントの確認.....	84
使用上の注意.....	35	プリンタの設定.....	85
NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリ ントサーバモード.....	37	ポートの確認.....	86
NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリント サーバモード.....	38		
NetWare3.xJ リモートプリンタ モード.....	39		

<b>WindowsNT から印刷する</b>	
TCP/IP 印刷をする ..... 88	
TCP/IP 設定の確認 ..... 88	
プリンタの設定 (WindowsNT 4.0) ..... 89	
プリンタの設定 (WindowsNT 3.51) ..... 91	
IPP 印刷をする ..... 94	
TCP/IP 設定の確認 ..... 94	
プリンタの設定 ..... 94	
NetBEUI 印刷をする ..... 95	
NetBEUI とワークステーションの確認 (WindowsNT 4.0) ..... 95	
NetBEUI とワークステーションの確認 (WindowsNT 3.51) ..... 97	
プリンタの設定 (WindowsNT 4.0) ..... 98	
プリンタの設定 (WindowsNT 3.51) ..... 99	
ポートの確認 ..... 100	
<b>Macintosh から印刷する</b>	
AppleTalk 印刷をする ..... 102	
<b>NetWare サーバ環境下のコンピュータから印刷する</b>	
NetWare クライアントから印刷する ..... 104	
プリンタの設定 ..... 104	
<b>OS/2 から印刷する</b>	
TCP/IP 印刷をする ..... 107	
TCP/IP 設定 ..... 107	
プリンタの設定 ..... 109	
NetBEUI 印刷をする ..... 110	
NetBEUI の確認 ..... 110	
プリンタの設定 ..... 110	
<b>設定ユーティリティ</b>	
<b>インストールと削除</b>	
<b>インストール</b> ..... 113	
Windows 用ユーティリティ ..... 113	
Macintosh 用ユーティリティ ..... 114	
<b>削除</b> ..... 115	
Windows 用ユーティリティ ..... 115	
Macintosh 用ユーティリティ ..... 115	
<b>EpsonNet WinAssist</b>	
<b>動作環境</b> ..... 117	
対応機種 ..... 117	
対応 OS ..... 117	
<b>操作のしかた</b> ..... 118	
<b>各画面の詳細説明</b> ..... 124	
情報 ..... 124	
NetWare ..... 125	
NetBEUI ..... 129	
AppleTalk ..... 130	
IPP ..... 131	
SNMP ..... 132	
<b>各メニューの詳細説明</b> ..... 133	
メニューバー ..... 133	
ツールタイムアウト設定 ..... 134	
ツール探索オプション ..... 135	
ツールファームウェアアップデート ..... 137	
<b>EpsonNet WinAssist Easy Setup</b>	
<b>起動</b> ..... 139	
起動 (CD-ROM から) ..... 139	
起動 (スタートメニューから) ..... 139	
<b>設定</b> ..... 140	
<b>EpsonNet MacAssist</b>	
<b>動作環境</b> ..... 145	
対応機種 ..... 145	
対応 OS ..... 145	
<b>操作のしかた</b> ..... 146	
<b>タイムアウト時間とゾーンの設定</b> 151	
タイムアウト時間 ..... 151	
ゾーン選択 ..... 151	
<b>EpsonNet WebAssist</b>	
<b>動作環境</b> ..... 153	
対応機種 (コンピュータ) ..... 153	
対応する Web ブラウザ ..... 153	
ネットワーク I/F ..... 153	
<b>操作のしかた</b> ..... 154	
<b>インデックスとメニュー</b> ..... 158	
<b>情報メニュー</b> ..... 160	
基本情報 ..... 160	
NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、IPP、SNMP ..... 161	
<b>設定-ネットワークメニュー</b> ..... 162	
NetWare ..... 162	
AppleTalk ..... 164	
NetBEUI ..... 165	
IPP ..... 166	
SNMP ..... 167	

設定—オプションメニュー.....	169
管理者情報.....	169
リセット.....	170
パスワード.....	171
ホームページの更新.....	172

## EpsonNet Direct Print

動作環境.....	174
対象機種.....	174
対象 OS.....	174
設定.....	175
環境設定.....	175
プリンタの設定 (方法 1).....	176
プリンタの設定 (方法 2).....	178
探索範囲の設定.....	179
印刷方式の設定.....	181

## EpsonNet Internet Print

動作環境.....	183
対象機種.....	183
対象 OS.....	183
設定.....	184
環境設定.....	184
Windows 95/98.....	184
WindowsNT 4.0.....	188

## EpsonNet WebManager

動作環境.....	193
サーバ.....	193
クライアント.....	193
管理できるデバイス.....	194
使用形態.....	194
EpsonNet WebManagaer の機能.....	196
EpsonNet WebManager のインストール.....	197
起動.....	202
起動.....	202
オンラインマニュアルの起動.....	203

## 困ったときは

全 OS 共通.....	205
Windows 95/98/Me.....	207
WindowsNT/2000.....	208
Macintosh.....	210
NetWare.....	211

## 付録

ネットワークステータスシート...	214
ネットワーク I/F の初期化.....	217
用語集.....	219
索引.....	224

# 本書中のマーク、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには、次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容を記載しています。また、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

## 表記について

本文中にある「ネットワーク I/F」は、PRIFNW3 を指しています。

Microsoft® Windows®95 operating system 日本語版

Microsoft® Windows®98 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版

Microsoft® WindowsNT® operating system Version 4.0 日本語版

Microsoft® WindowsNT® operating system Version 3.51 日本語版

本文中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、WindowsNT 4.0、WindowsNT 3.51 と表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、WindowsNT 4.0、WindowsNT 3.51 を総称する場合は、「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/Me/2000/NT」のように、Windows の表記を省略することがあります。

## 画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。



# ご使用前に

最初にお読みください。ネットワーク I/F の機能と動作環境を説明します。

本機の特長.....	10 ページ
動作環境と対応プリンタ .....	11 ページ
各部の名称と働き.....	12 ページ



ポイント

ネットワーク I/F のプリンタへの取り付け方法については、「簡単セットアップガイド」をご覧ください。

---

# 本機の特長

- ・ 本機は、プリンタをネットワークプリンタとして使うためのネットワーク I/F です。プリンタのオプションインターフェイススロットに装着して使います。本書にある設定を行うと、ネットワーク上のコンピュータからプリンタに印刷することができます。
- ・ 10BASE-T/100BASE-TX 用 RJ-45 コネクタを装備しています。通信速度は、ネットワークへの接続時に自動選択されます（手動での選択はできません）。
- ・ 各種ネットワーク OS・プロトコルに対応しています。インターネット経由の印刷プロトコルである、IPP(Internet Printing Protocol) にも対応しています。
- ・ プリンタ MIB に対応したプリンタへ接続すると、SNMP、プリンタ MIB を使用しての管理ができます。
- ・ WindowsMe で提供されている、UPnP (Universal Plug and Play) 機能に対応しています。プリンタをネットワークに接続するだけで、プリンタが自動認識されます。

# 動作環境と対応プリンタ

## ネットワーク I/F の動作環境

本ネットワーク I/F の動作環境は次の通りです。

OS	バージョン	対応プロトコル
Windows 95/98	--	・ TCP/IP (EpsonNet Direct Print 使用) ・ IPP (EpsonNet Internet Print 使用) ・ NetBEUI
Windows Me	--	・ TCP/IP (EpsonNet Direct Print 使用) ・ IPP ・ NetBEUI
Windows 2000	--	・ TCP/IP (LPR、Standard TCP/IP Port) ・ IPP ・ NetBEUI
Windows NT	・ 4.0 ・ 3.51	・ TCP/IP (LPR) ・ IPP (NT3.51 を除く) (EpsonNet Internet Print 使用) ・ NetBEUI
Macintosh	・ 漢字 Talk7.5.x ・ MacOS 7.6.x/8.x/9.x	・ AppleTalk
NetWare	・ 3.xJ	・ バインダリモード
	・ 4.1xJ/4.2J ・ IntranetWare-J	・ NDS モード ・ バインダリエミュレーションモード
	・ 5J/5.1J	・ NDS モード ・ NDPS
OS/2 Warp (OS/2 Warp Connect、 OS/2 Warp Server)	・ V3 ・ V4	・ TCP/IP (Warp 付属の lprportd) ・ NetBEUI



- ・ WindowsNT は、WindowsNT (Intel 版) にのみ対応しています。
  - ・ MacOS9 のマルチユーザ環境には対応していません。
- ポイント
- ・ 本製品を、ダイヤルアップルータをご使用の環境に設置する場合、ネットワーク I/F には、必ずそのセグメントの設定に合った IP アドレスを設定してください。正しいアドレスを設定しないと、不必要なダイヤルアップが行われてしまう可能性があります。

## ネットワーク I/F の対応プリンタ

本ネットワーク I/F を使用できるプリンタについては、エプソン販売のホームページで最新情報をご覧ください。アドレスは次の通りです。

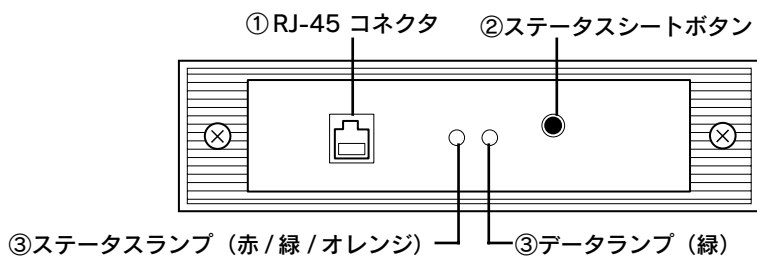
<http://www.i-love-epson.co.jp/guide/network/index.htm>



- ポイント
- ・ Adobe Acrobat 4.0 をお使いの方は、上記ホームページをご覧になる前に、メニューの [ファイル]-[環境設定]-[Web Capture] にある、[Web リンクを開く] の項目を、[Web ブラウザ内] と設定しておいてください。

# 各部の名称と働き

ネットワーク I/F の各部の名称と機能を説明します。



## ① RJ-45 コネクタ

Ethernet ケーブルを接続します。Ethernet ケーブルは、ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）を使用してください。10BASE-T、100BASE-TX のどちらにも使えます。

## ②ステータスシートボタン

このボタンを約 1 秒押すと、ネットワークステータスシートが印刷されます。ネットワークステータスシートには、ネットワーク I/F の現在の設定状況が印刷されます。また、このボタンを押し続けながらプリンタの電源を入れると、ネットワーク I/F が初期化されて工場出荷時の設定に戻ります。この場合、ボタンは 20 秒以上（インクジェットプリンタの場合は 30 秒以上）押し続けてください。

次の場合、ネットワークステータスシートは印刷できません。

- ・プリンタが印刷不可状態のとき
- ・プリンタが印刷中のとき



プリンタの電源投入後、しばらくの間ネットワーク I/F のランプが赤点灯 / 緑点灯になります（初期化動作中です）。赤点灯 / 緑点灯になっている間はステータスシートボタンを押さないでください。ステータスシートボタンを押すと、ネットワーク I/F が工場出荷時の設定に戻ってしまいます。また、ネットワークステータスシートが正しく印刷されません。

## ③通信状態表示ランプ

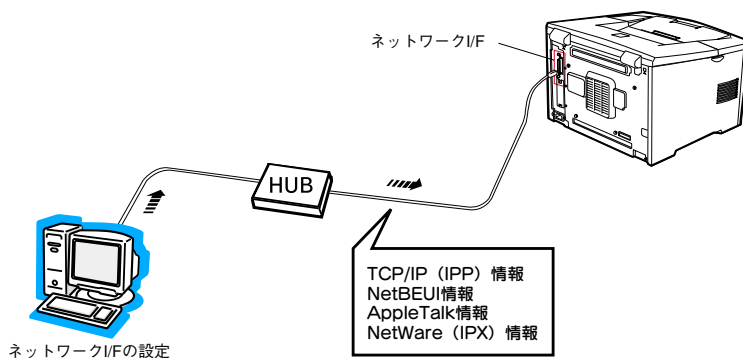
ネットワーク I/F の状態を示します。

ステータスランプ	データランプ	状態
緑点灯	点灯	10BASE-T で接続されている状態
緑点灯	点滅	10BASE-T でデータ送受信中
オレンジ点灯	点灯	100BASE-TX で接続されている状態
オレンジ点灯	点滅	100BASE-TX でデータ送受信中
赤点灯	点灯	初期化動作中
赤点滅	点滅	ファームウェア更新中
赤点滅	点灯	エラー

# ネットワーク I/F の設定 (ネットワーク I/F の設定をする方へ)

ネットワーク I/F の設定をする方はお読みください。プリンタをネットワークの各環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定 .....	14 ページ
NetBEUI 印刷の設定 .....	28 ページ
AppleTalk 印刷の設定 .....	31 ページ
NetWare 印刷の設定 .....	33 ページ



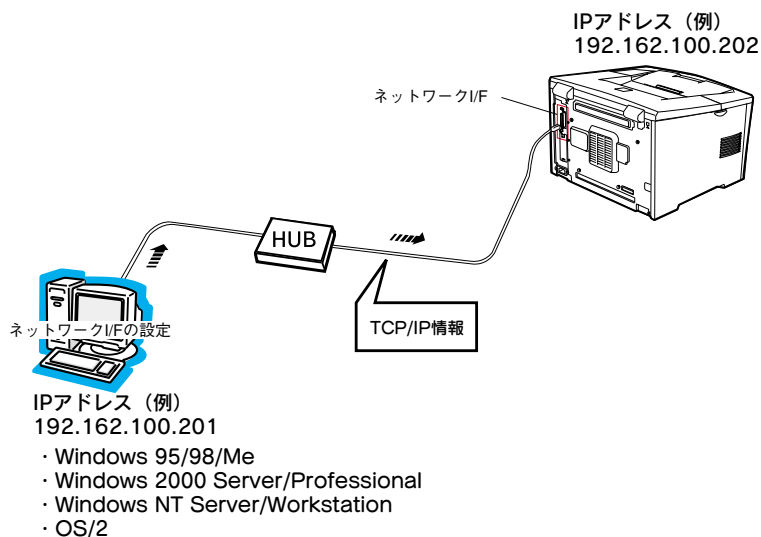
# TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定

プリンタを TCP/IP 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。プリンタを TCP/IP 印刷および IPP 印刷で使うためには、この章で説明する設定が必要です。

次の手順で設定します。

- ① ネットワーク I/F の設定に使うコンピュータの TCP/IP 設定を確認します。  
🔗 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する ..... 15 ページ
- ② ネットワーク I/F に TCP/IP 情報を設定します。  
🔗 ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する ..... 22 ページ

## TCP/IP 印刷および IPP 印刷のできる環境



# コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

はじめに、ネットワーク I/F の設定に使うコンピュータに TCP/IP が組み込まれ、正しく設定されていることを確認します。



ポイント

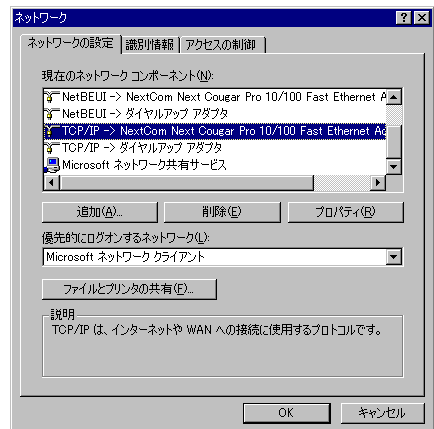
IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。IP アドレスが分からない場合は、下記をご覧ください。

[🔗「困ったときは」 - 「全 OS 共通」 205 ページ](#)

## Windows 95/98/Me

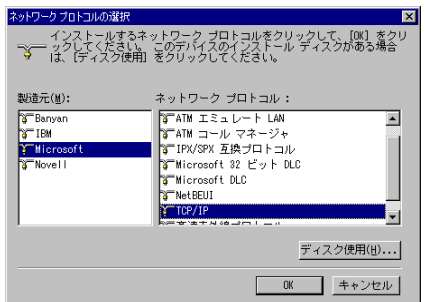
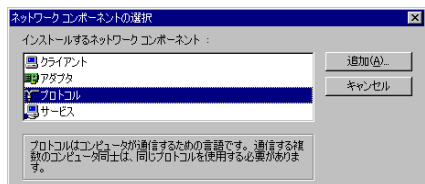
### 1 TCP/IP の確認

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② [ネットワークの設定]画面に[TCP/IP]があることを確認します。  
[TCP/IP]がある場合は[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。  
[TCP/IP]がない場合は、[追加]ボタンをクリックして手順2に進みます。

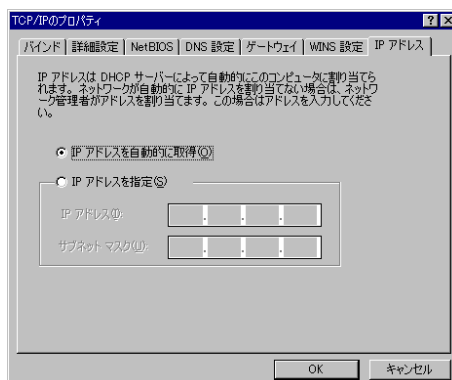


### 2 TCP/IP の追加

- ① [プロトコル]を選択し、[追加]ボタンをクリックします。
- ② 製造元で[Microsoft]、ネットワークプロトコルで[TCP/IP]をクリックして、[OK]ボタンをクリックします。



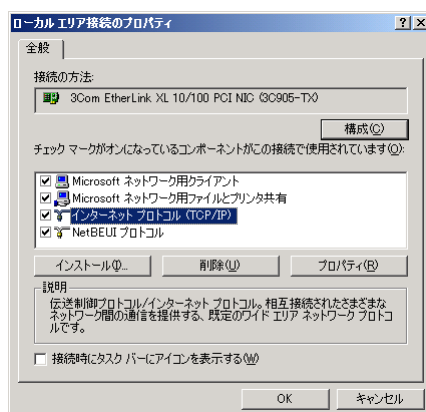
- ③ インストールが終了したら、追加した [TCP/IP] をダブルクリックして、IP アドレスなどの必要事項を設定します。設定が終了したら [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。



## Windows 2000

### 1 TCP/IPの確認

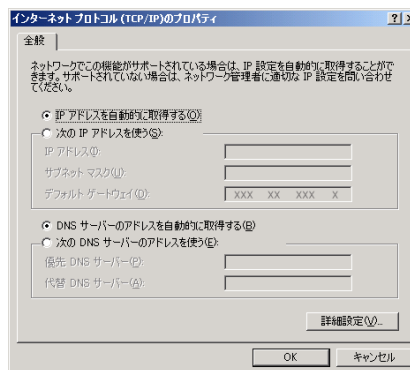
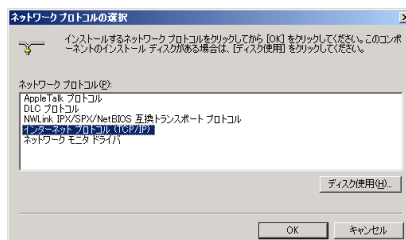
- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワークとダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックし、[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。
- ② [プロパティ] ボタンをクリックします。
- ③ [ローカルエリア接続のプロパティ]画面で[インターネットプロトコル (TCP/IP)]があることを確認します。[インターネットプロトコル (TCP/IP)]がある場合は[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。[インターネットプロトコル (TCP/IP)]がない場合は、[インストール] ボタンをクリックして手順2に進みます。





## 2 TCP/IP の追加

- ① [ ネットワークコンポーネントの種類を選択 ] 画面から [ プロトコル ] を選択して [ 追加 ] ボタンをクリックします。
- ② [ インターネットプロトコル (TCP/IP) ] を選択して [ OK ] ボタンをクリックします。
- ③ インストールが終了したら、追加した [ インターネットプロトコル (TCP/IP) ] をダブルクリックして、IP アドレスなどの必要事項を設定します。設定が終了したら [ OK ] ボタンをクリックして画面を閉じます。



# WindowsNT 4.0

## 1 TCP/IPの確認

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② [プロトコル]画面に[TCP/IP プロトコル]があることを確認します。  
[TCP/IP プロトコル]がある場合は[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。  
[TCP/IP プロトコル]がない場合は、[追加] ボタンをクリックして手順 2 に進みます。



## 2 TCP/IPの追加

- ① [TCP/IP プロトコル]を選択して[OK] ボタンをクリックします。
- ② インストールが終了して[閉じる] ボタンをクリックすると、[Microsoft TCP/IPのプロパティ]画面が開いてIP アドレスなどの必要事項を設定できます。設定が終了したら[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。



- ③ TCP/IP印刷を行えるようにする場合は[サービス]タブをクリックし、[追加] ボタンをクリックして[Microsoft TCP/IP印刷]を追加します。

# WindowsNT 3.51

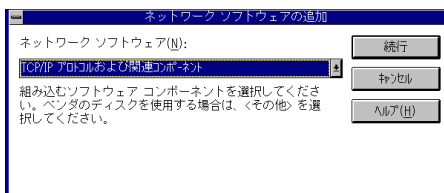
## 1 TCP/IPの確認

- ① [メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② [ネットワークの設定]画面に[TCP/IPプロトコル]があることを確認します。  
[TCP/IPプロトコル]がある場合は[OK]ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
TCP/IPがない場合は、[ソフトウェアの追加]ボタンをクリックして手順2に進みます。

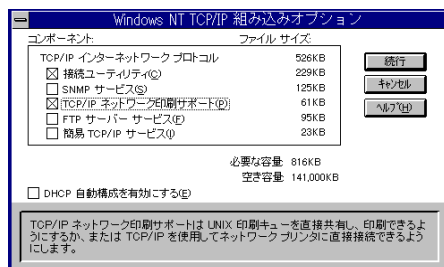


## 2 TCP/IPの追加

- ① [TCP/IPプロトコルおよび関連コンポーネント]を選択し、[続行]ボタンをクリックします。



- ② [接続ユーティリティ]と[TCP/IP ネットワーク印刷サポート]をチェックして、[続行]ボタンをクリックします。



- ③ インストールが終了して[OK]ボタンをクリックすると、[TCP/IPの構成]画面が開いてIPアドレスなどの必要事項を設定できます。  
設定が終了したら[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

## Macintosh (Open Transport 使用)

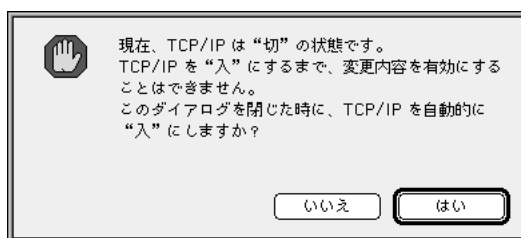
ネットワーク I/F の設定に、EpsonNet WebAssist や EpsonNet WebManager を使用する場合は、Macintosh にも IP アドレスを設定する必要があります。

### 1 AppleTalk の経由先確認

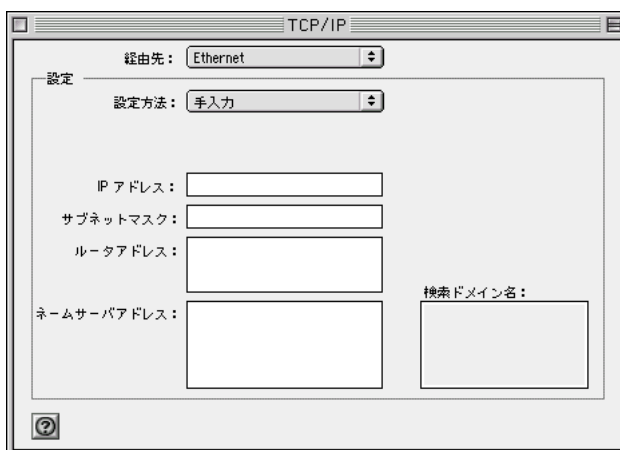
コントロールパネルで [AppleTalk] アイコンをダブルクリックし、経由先が [Ethernet] に設定されていることを確認します。

### 2 アドレスの設定

① コントロールパネルの [TCP/IP] をダブルクリックします。このとき次の画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックしてください。



② IP アドレスなどの必要事項を設定します。  
設定が終了したら、[TCP/IP] 画面を閉じてください。



## Macintosh (旧ネットワークソフト使用)

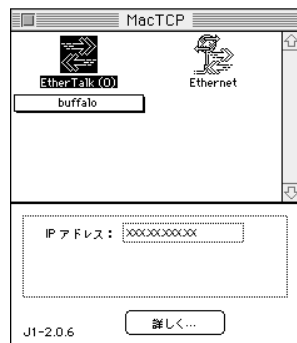
### 1 Ethernet の確認

コントロールパネルの [ ネットワーク ] を起動して、[ EtherTalk ] を選択します。

### 2 IP アドレスの確認

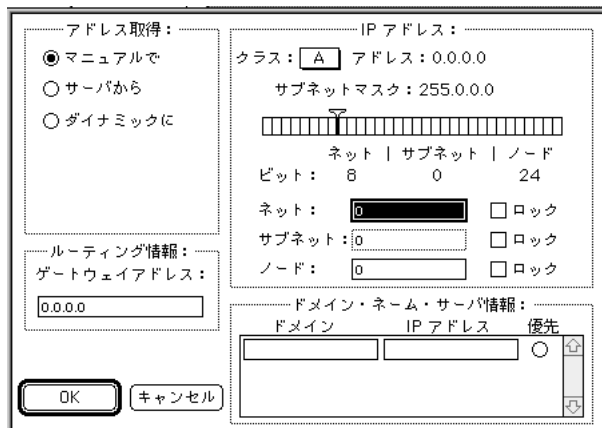
コントロールパネルで [ MacTCP ] アイコンをダブルクリックし、IP アドレスが設定されていることを確認します。

IP アドレスが設定されていない場合は、[ 詳しく ... ] ボタンをクリックして、手順 3 に進みます。



### 3 アドレスの設定

次の画面で必要事項を設定してから、手順 2 の画面で IP アドレスを設定します。設定が終了したら、[ OK ] ボタンをクリックして画面を閉じてください。



# ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する

コンピュータの TCP/IP 設定を確認したら、ネットワーク I/F に IP アドレスを設定します。設定方法には、次の 2 つがあります。

- ・ 同梱のユーティリティから
- ・ ARP/PING コマンドから




ポイント

- ・ レーザープリンタの場合、機種によってはプリンタの操作パネルから、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定できます。操作パネルからの設定については、プリンタに付属している取扱説明書を参照してください。
- ・ 本製品を、ダイヤルアップルータをご使用の環境に設置する場合、ネットワーク I/F には、必ずそのセグメントの設定に合った IP アドレスを設定してください。正しいアドレスを設定しないと、不必要なダイヤルアップが行われてしまう可能性があります。
- ・ ネットワーク I/F の IP アドレスには、初期値に [192.168.192.168] というプライベートアドレスが設定されています。他の機器の IP アドレスがこの値と重複するときは、重複している機器の電源をオフにした状態で、ネットワーク I/F の IP アドレスを変更してください。ネットワーク I/F の IP アドレスを変更するときは、必ずネットワーク管理者に確認してください。
- ・ ARP/PING コマンドからは IP アドレスのみ設定できます。サブネットマスクやゲートウェイアドレスも設定する場合は、同梱のユーティリティを使用してください。
- ・ OS/2 では同梱のユーティリティが使いません。OS/2 で IP アドレスを設定する場合は、ARP/PING コマンドを使用してください。

## 同梱のユーティリティから


本製品に同梱されているユーティリティ、EpsonNet WinAssist または EpsonNet MacAssist から、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定できます。

Windows をお使いの場合は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

Macintosh をお使いの場合は、EpsonNet MacAssist をお使いください。


インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Macintosh 用ユーティリティ」 114 ページ

操作のしかた  「EpsonNet MacAssist」 - 「操作のしかた」 146 ページ



ポイント

設定済みの、ネットワーク I/F の IP アドレスを変更する場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。

 「EpsonNet WebAssist」 - 「操作のしかた」 154 ページ

---

## ARP/PING コマンドから

---

ARP/PING コマンドから、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する手順を説明します。ARP/PING コマンドは、次の条件の両方を満たしたときに使えます。

- ・ 設定に使うコンピュータが、ネットワーク I/F と同じセグメントにあるとき
- ・ Windows 95/98/Me/NT/2000、OS/2 に TCP/IP が正常に組み込まれ、設定されている場合



ポイント

レーザープリンタをお使いの場合は、次の操作の前に、プリンタの操作パネルの [IP アドレスセッティ] で [PING] が選択されていることを確認してください。[PING] が選択されていない場合は、ARP/PING コマンドからの IP アドレス設定ができません。プリンタの操作パネルからの設定については、プリンタに付属の取扱説明書をご覧ください。

---

ネットワーク I/F の IP アドレスを 192.168.100.201 (プライベートアドレス) に設定する場合を例に説明します。

### 1 ゲートウェイアドレスの設定

設定に使うコンピュータに、ゲートウェイアドレスを設定します。

- ・ ゲートウェイになるサーバやルータがある場合、そのサーバやルータのアドレスを設定します。
- ・ ゲートウェイがない場合は自分自身のコンピュータの IP アドレスをゲートウェイアドレスに設定します。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 15 ページ

### 2 プリンタと MS-DOS プロンプトの起動

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにし、コンピュータで [MS-DOS プロンプト] を起動します。

### 3 同一セグメント内のコンピュータへの ping コマンド実行

同一セグメント内の動作中コンピュータ、またはルータやゲートウェイがあればそれらに対して PING コマンドを実行します。設定に使用しているコンピュータ以外の機器に対して、PING コマンドを実行してください。

**書式)** ping\_ 最寄りのコンピュータなどの IP アドレス ( \_ は半角スペース)

**例)** IP アドレス 192.168.100.101 のコンピュータがある場合  
C:¥>ping\_192.168.100.101

PING コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.101: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます (time などの値は変動します)。

## 4 arp コマンド実行

arp コマンドを実行して、ネットワーク I/F に設定したい IP アドレスを、ネットワーク I/F の MAC アドレスと関連付けます。



- ・ IP アドレスは、ほかのネットワーク機器やコンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。
- ポイント・ MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。  
 「ネットワークステータスシート」 214 ページ

書式) arp\_-s\_ ネットワーク I/F に設定したい IP アドレス \_ ネットワーク I/F の MAC アドレス ( \_ は半角スペース)

例) C:¥>arp\_-s\_192.168.100.201\_00-00-48-93-00-00

## 5 ネットワーク I/F への ping コマンド実行

ping コマンドを実行して、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定します。

書式) ping\_手順 4 でネットワーク I/F に設定した IP アドレス ( \_ は半角スペース)

例) C:¥>ping\_192.168.100.201

ping コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.201: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます (time などの値は変動します)。ここで表示された IP アドレスが 192.168.100.201 であることを確認します。



- ・ ここで「time out」などのメッセージが表示された場合、IP アドレスは正しく登録されていません。手順 3 から、再度設定をしてください。
- ポイント・ ping コマンドで IP アドレスを設定した場合、サブネットマスクは IP アドレスのクラスによって自動的に変更されます。ネットワーク環境に合わせてサブネットマスクおよびデフォルトゲートウェイを変更する場合は、EpsonNet WinAssist から設定してください。

## 6 ネットワークステータスシートの印刷

ステータスシートボタンを押して、ネットワークステータスシートを印刷します。ネットワークステータスシートに、ネットワーク I/F に設定した IP アドレスが印刷されます。ここで IP アドレスが正しく設定できたことを確認します。

「ネットワークステータスシート」 214 ページ



## Windows Me で利用できる機能

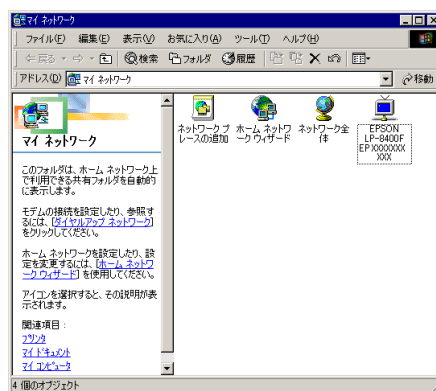
Windows Me から、本ネットワーク I/F を装着したプリンタを使う場合、次のような便利な機能をご利用になれます。これらの機能を使用する場合は、次のページをご覧ください。

☞ 「ユニバーサル プラグ アンド プレイのインストール」 26 ページ

### WindowsMe で利用できる機能

#### ・ プリンタアイコンの自動表示

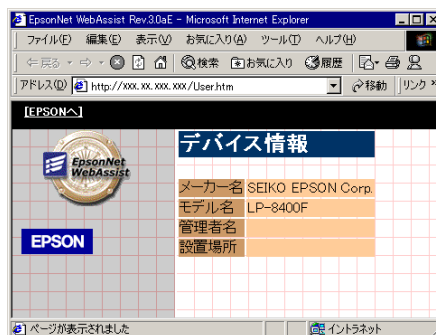
Windows Me では、プリンタ（ネットワーク I/F）をネットワークに接続するだけで、[マイネットワーク] にプリンタアイコンが表示されます。



#### ・ プリンタ情報の表示

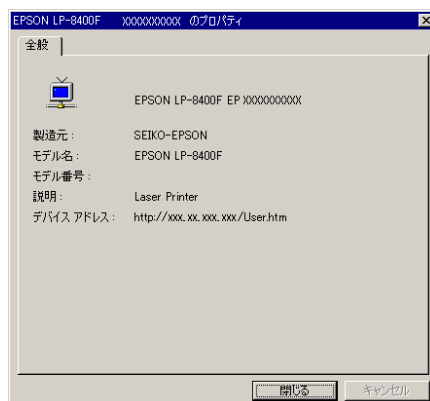
自動表示されたプリンタアイコンをダブルクリックすると、プリンタの簡易情報が表示されます。

プリンタの簡易情報表示には、Web ブラウザを使用します。Web ブラウザは、Windows Me に標準で組み込まれているものをお使いいただけます。



## ・ ネットワーク I/F 情報の表示

自動表示されたプリンタアイコンを右クリックして[プロパティ]を選択すると、ネットワーク I/F の簡易情報が表示され、ネットワーク I/F の IP アドレスなどを確認できます。



## ・ IP アドレスの自動設定

セグメント内で適切な IP アドレスが自動的に割り当てられる (DHCP サーバまたは UPnP の機能によって、ネットワーク I/F の IP アドレスが自動的に設定される) ため、ネットワーク I/F の IP アドレス設定が不要です。

ただし、TCP/IP 印刷をする場合は、手動で IP アドレスを設定することをお勧めします。

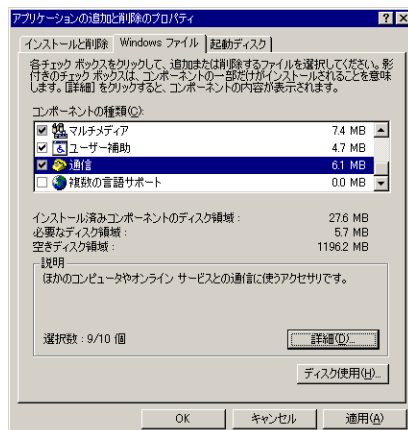
🔗 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

# ユニバーサル プラグ アンド プレイのインストール

次の手順でインストールします。

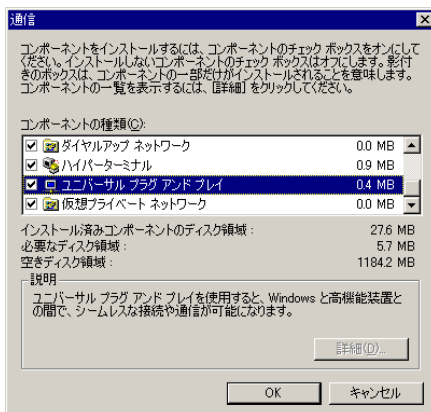
## 1 インストール画面の起動

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある、[アプリケーションの追加と削除]を起動します。
- ② [Windows ファイル] タブをクリックします。
- ③ [コンポーネントの種類]一覧の[通信]をクリックし、[詳細] ボタンをクリックします。



## 2 インストール

- ① [ユニバーサル プラグ アンド プレイ] チェックボックスをチェックします。他のコンポーネントのチェックを外して、[OK] ボタンをクリックします。



- ② [コンポーネントの種類] 一覧で、他のコンポーネントのチェックを外し、[OK] ボタンをクリックします。インストールが始まります。
- ③ インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。



ポイント

Windows を CD-ROM からセットアップした場合は、その CD-ROM をコンピュータに挿入するように求めるメッセージが表示されます。

# NetBEUI 印刷の設定

プリンタを NetBEUI 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。

次の手順で設定します。

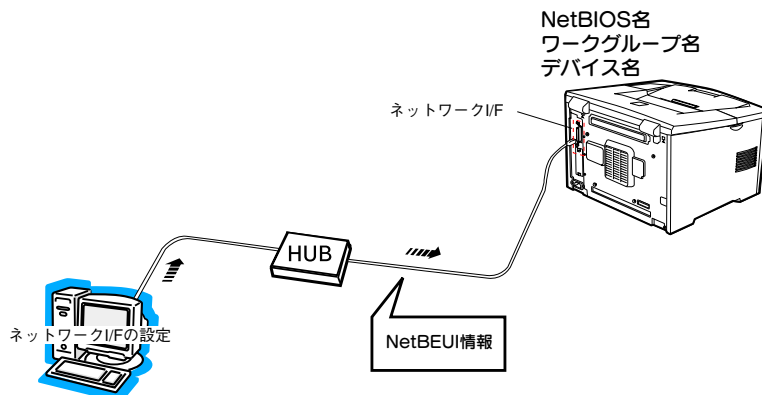
- ① ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定します。  
ネットワーク I/F の NetBEUI 情報には、初期値が設定されています。初期値を使う場合は、ここでの設定は必要ありません。

🔗 ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定する .....29 ページ

- ② Windows 2000/NT サーバ環境でお使いの場合は、ネットワーク I/F に対して、NET USE コマンドを実行します。

🔗 NET USE コマンドを実行する .....30 ページ

## NetBEUI印刷のできる環境



- ・ Windows 95/98/Me
- ・ Windows 2000 Server/Professional
- ・ Windows NT Server/Workstation
- ・ OS/2


# ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定する

ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定します。

ネットワーク I/F の NetBEUI 情報には、あらかじめ次のような初期値が設定されています。初期値を使う場合、ここでの設定は不要です。

- ・ NetBIOS 名： EPXXXXXX  
(XXXXXX はネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁)
- ・ ワークグループ名： WORKGROUP
- ・ デバイス名： EPSON

初期値を変更する場合は、同梱されているユーティリティ EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ


ネットワークの設定に不慣れな方は、画面に従って簡単にネットワーク設定ができる、EpsonNet WinAssist Easy Setup をお使いください。

 「EpsonNet WinAssist Easy Setup」 138 ページ



ポイント

・ ネットワーク I/F の IP アドレスが設定されている場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。

 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetBEUI」 165 ページ

・ OS/2 では同梱のユーティリティが使えませんが、これらの設定をする場合は、Windows から EpsonNet WinAssist をお使いください。

# NET USE コマンドを実行する

Windows 2000/NT サーバ環境で、NetBEUI を使って接続する場合は、Windows 2000/NT の仕様上、NET USE コマンドを実行することをお勧めします。ネットワーク I/F の設定をする方は、次の設定を行ってください。

## 1 サービスの確認

[コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]または[ネットワーク]を開き、次のサービスがあることを確認します。次のサービスがない場合は、[インストール]、[追加]または[ソフトウェアの追加]ボタンをクリックして追加してください。

- **Windows 2000**

[ローカルエリア接続のプロパティ]画面で、[Microsoft ネットワーク用クライアント]があることを確認します。

- **WindowsNT 4.0**

[サービス]画面で[ワークステーション]または[サーバー]があることを確認します。

- **WindowsNT 3.51**

[ネットワークの設定]画面で[ワークステーション]または[サーバー]が組み込まれていることを確認します。

## 2 コマンド実行

コマンドプロンプトを起動して、次のコマンドを実行します。

書式) NET\_USE\_プリンタポート: \_¥¥ ネットワーク I/F の NetBIOS 名  
¥ ネットワーク I/F のデバイス名 ( \_ は半角スペース)

例) LPT1 に設定する場合

C:¥>NET\_USE\_LPT1: \_¥¥EPxxxxxx¥EPSON

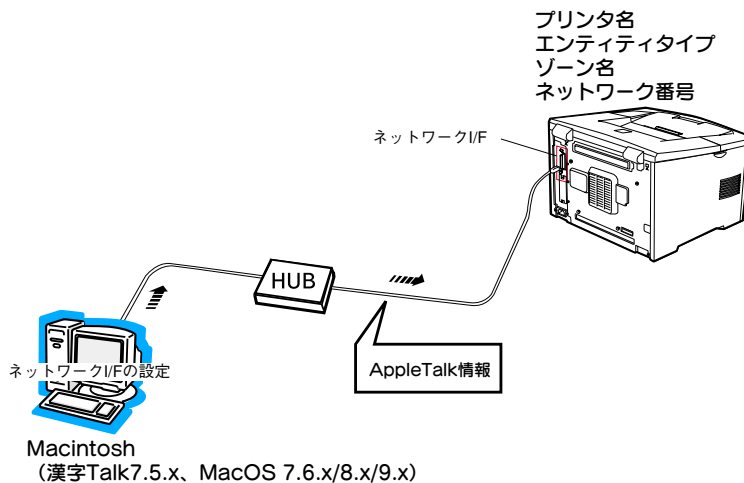
# AppleTalk 印刷の設定

プリンタを AppleTalk 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。

AppleTalk 情報には初期値が設定されており、そのままでも印刷は可能です。初期値を使う場合は、ここでの設定は必要ありません。

🔗 ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を設定する ..... 32 ページ

## AppleTalk 印刷のできる環境




# ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を設定する

AppleTalk 情報の初期値は次の通りです。このままでも印刷は可能です。初期値を使う場合、ここでの設定は不要です。

- ・ プリンタ名：                    プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
- ・ エンティティタイプ：        プリンタから自動取得した値
- ・ ゾーン名：                    自動取得
- ・ ネットワーク番号：         自動取得


初期値を変更する場合は、同梱されているユーティリティをお使いください。


Macintosh から設定する場合は、EpsonNet MacAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Macintosh 用ユーティリティ」 114 ページ

操作のしかた  「EpsonNet MacAssist」 - 「操作のしかた」 146 ページ

Windows から設定する場合は、EpsonNet WinAssist をお使いください。


インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定されている場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。

 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワーク」 - 「AppleTalk」 164 ページ



# NetWare 印刷の設定

プリンタを NetWare 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。お使いの NetWare のバージョンやモードにより、設定方法が異なります。

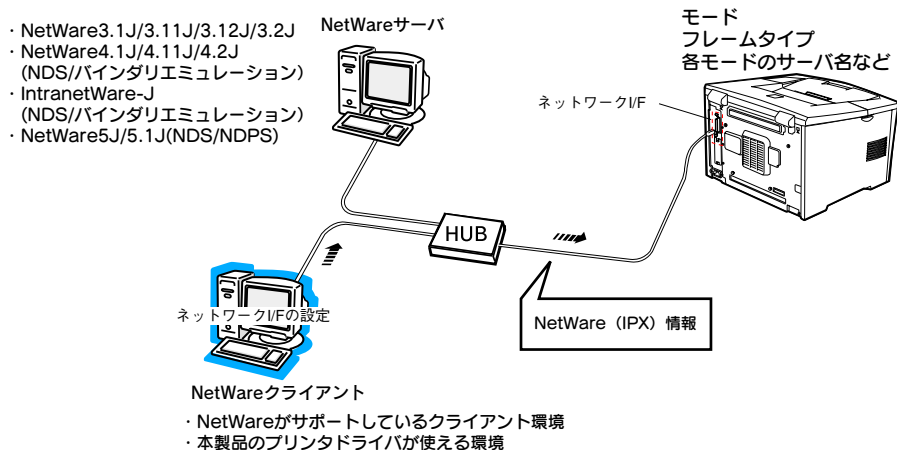
次の手順で設定します。

- ① NetWare のユーティリティから、プリンタ情報を設定します (リモートプリンタモード、および NDS/GATEWAY 経由の一部のモードのみ)。
- ② ネットワーク I/F に NetWare 情報を設定します。

IntranetWare-J をお使いの方は、NetWare4.xJ を IntranetWare-J に置き換えてお読みください。

モードについて .....	34 ページ
使用上の注意 .....	35 ページ
NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード .....	37 ページ
NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード .....	38 ページ
NetWare3.xJ リモートプリンタモード .....	39 ページ
NetWare4.xJ バインダリリモートプリンタモード* .....	42 ページ
NetWare4.xJ/5.xJ NDS リモートプリンタモード* .....	48 ページ
NDS/GATEWAY .....	54 ページ
ダイヤルアップネットワーク使用時の注意 .....	65 ページ

## NetWare 印刷のできる環境



# モードについて

NetWare にはプリントサーバモードとリモートプリンタモード、待機モードがあり、使用するモードは自由に設定できます。通常はプリントサーバモードをお勧めします。NetWare ファイルサーバのユーザ数に余裕がない場合はリモートプリンタモードでお使いください。

## プリントサーバモード (NDS/Bindery Print Server)

### 特徴

- ・ 8 台までのファイルサーバを同時接続可能
- ・ 直接印刷を制御するので印字速度が速い
- ・ NetWare のユーザアカウントを使用する
- ・ プリントキューは最大 32 ジョブまで登録可能

## リモートプリンタモード (Remote Printer)

### 特徴

- ・ NetWare のユーザアカウントを使用しない
- ・ リモートプリンタを制御するプリントサーバが必要
- ・ プリンタの接続は、NetWare3.xJ で最大 16 台、NetWare4.xJ、IntranetWare-J、NetWare5.xJ では最大 255 台まで可能



リモートプリンタモードでは、プリンタの電源を入れたときに一時的にユーザアカウントを使用しません。ユーザアカウントに余裕がない場合は、クライアントがファイルサーバにログインする前にプリンタの電源をオンにしてください。

## 待機モード (Standby)

工場出荷時はこのモードです。本モードでは NetWare の機能は動作しませんが、SAP/RIP などの一部プロトコルがネットワーク上に流れる場合があります。

# 使用上の注意

## テキストファイルの印刷での注意

NetWareのNPRINTコマンドやDOSのリダイレクションを利用してテキストファイルを印刷する場合、クライアントの環境によっては文字化けやキャラクタずれの起きる可能性があります。

## IPX ルーティングプロトコル “NLSP” での注意点

NetWare4.xJ以降はIPXルーティングプロトコル“NLSP”を設定できますが、本ネットワークI/Fは“NLSP”に対応していません。RIP/SAPにより通信を制御しています。ルーティングプロトコルの選択肢には①NLSPとRIP/SAP②RIP/SAP専用がありますが、“NLSPとRIP/SAP”が指定されている状態で、任意にRIP、SAPのバインドを外した場合、ネットワークI/FはファイルサーバやNDSとの通信ができなくなりますので、ご注意ください（参照：ユーティリティINETCFGの、“プロトコル”および“バインド”タスク内）。

## バインダリとNDSに関する注意点

- ・ バインダリコンテキスト・パスは、サーバコンソールからSET BINDERY CONTEXTコマンドで確認できます。
- ・ バインダリコンテキスト・パスが設定されていない場合や、NDS非対応のクライアントから、別のコンテキストの印刷環境も使用したい場合には、そのコンテキストをバインダリコンテキストに指定する必要があります。AUTOEXEC.NCFファイル内に、SET BINDERY CONTEXTコマンドで設定します。

詳しくはNetWare4.xJ/5.xJのマニュアルをご覧ください。

---

## NDS コンテキストの表示・印刷

NDS コンテキストについて、ネットワークステータスシートと EpsonNet WebAssist では、ASCII 文字のみを正しく表示できます。

## ネットワーク I/F 情報取得時間について

ネットワークに接続したプリンタの電源を投入してから、NetWare サーバに認識されるまで最大 2 分の時間がかかります。その間、ネットワークステータスシートには正しい情報が反映しませんので、ご注意ください。

## フレームタイプについて

IPX をバインドするフレームタイプは、同一ネットワーク内にあるすべての NetWare サーバ、IPX ルータで統一する必要があります。  
複数のフレームタイプを同一ネットワークでお使いの場合、すべての NetWare サーバ、IPX ルータにそれらをバインドしてください。

# NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード

NetWare3.xJ/4.xJ/IntranetWare-J のプリントサーバモード（バインダリエミュレーション）でネットワーク I/F をお使いになる場合の設定方法を説明します。



ポイント

NetWare3.xJ のプリントサーバモードで使用する場合、PCONSOLE のプリントサーバ状況表示制御のサービスは使用できません。

## 1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。

Novell Client for Windows 95/98 Version3.00

Novell Client for WindowsNT Version4.50

## 2 NetWare サーバへのログイン


ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから SUPERVISOR と同等の権限を持つユーザ（バインダリ接続）でログインします。

NetWare4.xJ/IntranetWare-J の場合は、バインダリログインのオプションを選択してログインしてください。

## 3 ネットワーク I/F の設定


本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。

通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

NetWare で設定済みのオブジェクトを使って設定する場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。

 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ

# NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード

NetWare4.xJ/5.xJ/IntranetWare-J のプリントサーバモード（NDS）でお使いになる場合の設定方法を説明します。

## 1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。

Client32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしてください。


## 2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

## 3 ネットワーク I/F の設定


本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。

通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

NetWare で設定済みのオブジェクトを使って設定する場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。

 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ

# NetWare3.xJ リモートプリンタモード

NetWare3.xJ のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。

## 1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。

Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。

Novell Client for Windows 95/98 Version3.00

Novell Client for WindowsNT Version4.50

## 2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから SUPERVISOR と同等の権限を持つユーザーでログインします。

## 3 プリントキューの登録

① PCONSOLE を起動し、[ 利用可能な項目 ] から [ プリントキュー情報 ] を選択します。

② [Insert] キーを押して、[ 新プリントキュー名 ] 欄にプリントキュー名を入力します。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報



ポイント

設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

## 4 キューユーザの登録

[ プリントキュー ] リストから作成したプリントキューを選択すると [ プリントキュー情報 ] メニューが表示されますので、[ キューユーザ ] を選択して、[ EVERYONE ] が登録されていることを確認します。EVERYONE がいない場合は、[Insert] キーを押して、キューユーザーリストから [ EVERYONE ] を選択します。

## 5 プリントサーバの登録

① [ 利用可能な項目 ] から [ プリントサーバ情報 ] を選択します。

② [Insert] キーを押して、[ 新プリントサーバ名 ] 欄にプリントサーバ名を入力します。このプリントサーバ名は後で使用するのでメモしておいてください。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報

## 6 プリンタの構成

- ① [プリントサーバ] リストから作成したプリントサーバを選択すると、[プリントサーバ情報]画面が表示されますので、[プリントサーバ構成]を選択します。
- ② [プリントサーバ構成メニュー]画面が表示されますので、[プリンタの構成]を選択します。
- ③ [構成完了プリンタ]の最上段[インストールされていません (プリンタ番号=0)]を選択します。
- ④ 次のように設定します。

プリントサーバ情報
パスワードの変更
フルネーム
<b>プリントサーバ構成</b>
プリントサーバID
プリントサーバオペレータ
プリントサーバユーザ

構成完了プリンタ
インストールされていません   0
インストールされていません   1
インストールされていません   2

任意のプリンタ名を入力  
リモートパラレル,LPT1を選択  
任意に入力  
必要に応じた用紙の変更可

プリンタ0の構成
名前: Printer-0
<b>タイプ: リモートパラレル,LPT1</b>
社別識別子: ESCP
IRQ: 7
バッファサイズ (Kバイト): 3
開始用紙: 0
キューサービスモード
ポーレート:
データビット:
ストップビット:
パリティ:
X-On/X-Off使用有無

- ⑤ [Esc] キーを押して、変更内容を保存します。

## 7 プリンタとキューの関連付け

- ① [プリントサーバ構成メニュー]から[プリンタでサービスされているキュー]を選択します。
- ② [定義済みのプリンタ]リストから、手順6で作成したプリンタを選択します。
- ③ [Insert] キーを押して、[使用可能キュー]リストから、手順3で作成したキューを選択してください。
- ④ [優先順位]を1から10までの数値で指定します。1が最優先です。

プリントサーバ構成メニュー
使用されているファイルサーバ
プリンタ通知リスト
<b>プリンタでサービスされているキュー</b>
プリンタの構成

## 8 PCONSOLE の終了

- ① [Esc] キーを押して、PCONSOLE を終了します。



---


## 9 プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。


**LOAD\_PSERVER\_PCONSOLE** で設定したプリントサーバ名  
(**\_** は半角スペース)

## 10 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。  
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。  
 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ

# NetWare4.xJ バインダリリモートプリンタモード

NetWare4.xJ、IntranetWare-J（バインダリエミュレーション）のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。  
Windows 95 のクライアント画面で説明します。



- ・必要に応じて、各ユーザにトラスティを割り当ててください。
- ・プリントキュー、プリントサーバは必ず PCONSOLE で設定してください。  
ポイント NWADMIN ではバインダリキューを作成できません。

## 1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。

Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。

Novell Client for Windows 95/98 Version3.00

Novell Client for WindowsNT Version4.50

## 2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、必ずバインダリ接続でログインしてください。



- 設定に使うクライアントが NDS モードでログインしている場合には、PCONSOLE 起動時に [F4] キーを押して、バインダリモードに移行してから設定を行ってください。  
ポイント

## 3 プリントキューの登録

- ① PCONSOLE を起動し、[ 利用可能な項目 ] から [ プリントキュー ] を選択します。
- ② [Insert] キーを押して、[ 新しいプリントキュー名 ] を入力します。

### 利用可能な項目

プリントキュー
プリンタ
プリントサーバ
クイックセットアップ
コンテキストの変更



- 設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。  
ポイント

## 4 キューユーザの登録

[ プリントキュー ] リストから作成したプリントキューを選択すると [ プリントキュー情報 ] メニューが表示されますので、[ キューユーザ ] を選択して、[ EVERYONE ] が登録されていることを確認します。EVERYONE がいない場合は、[ Insert ] キーを押して、キューユーザリストから [ EVERYONE ] を選択します。

## 5 プリントサーバの登録

- ① [ 利用可能な項目 ] から、[ プリントサーバ ] を選択します。
- ② [ Insert ] キーを押して、[ 新しいプリントサーバ名 ] を入力します。

## 6 PCONSOLE の終了

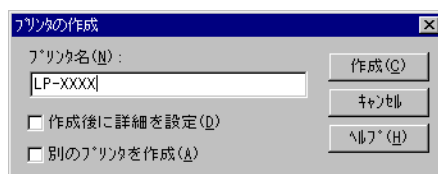
PCONSOLE を終了して、NetWare サーバからログアウトします。

## 7 サーバへのログイン

NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、NDS 接続でログインしてください。

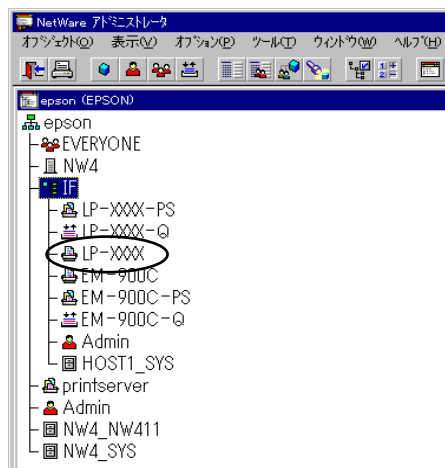
## 8 プリンタの作成

NWADMIN を起動し、手順 5 で作成したプリントサーバオブジェクトのあるコンテナをクリックして、メニューの [ オブジェクト ] - [ 作成 ] - [ プリンタ ] を選択します。プリンタ名を入力して [ 作成 ] ボタンをクリックします。

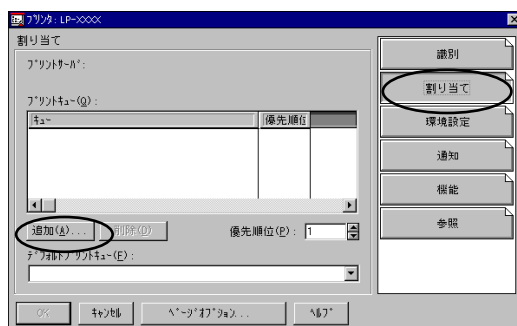


## 9 プリントキューの割り当て

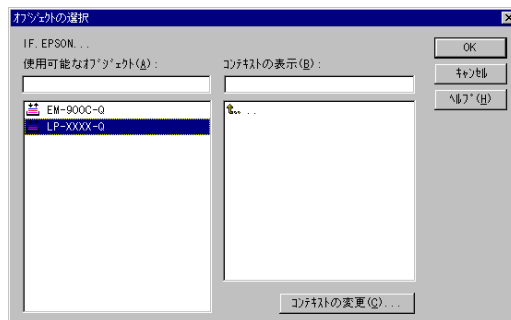
- ① NetWare アドミニストレータ画面で、手順 8 で作成したプリンタオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



- ② [割り当て] ボタンをクリックし [追加] ボタンをクリックします。

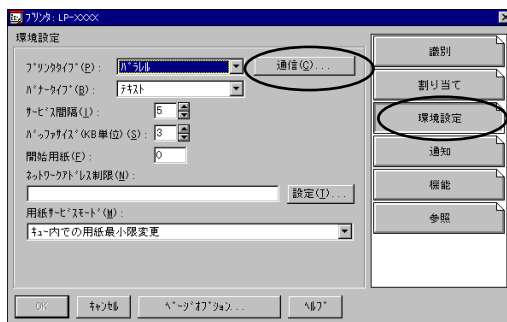


- ③ プリントキューの一覧が表示されますので、割り当てるキュー（手順3で作成したキュー）を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

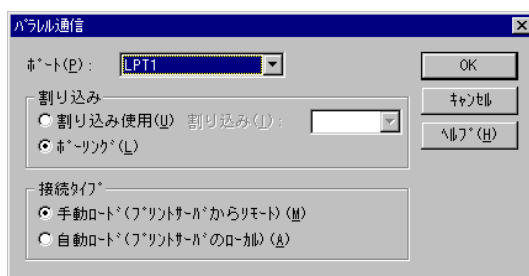


## 10 プリンタタイプの設定

- ① [プリンタ] 画面に戻って [環境設定] ボタンをクリックし、[プリンタタイプ] で [パラレル] を選択して、右の [通信] ボタンをクリックします。



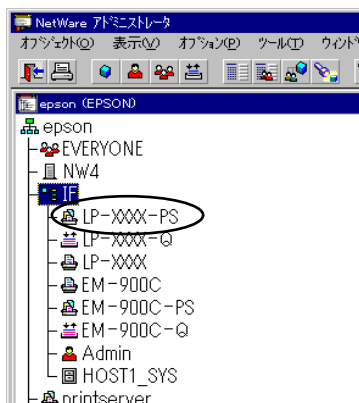
- ② ポート [LPT1]、割り込み [ポーリング]、接続タイプ [手動ロード] を選択します。



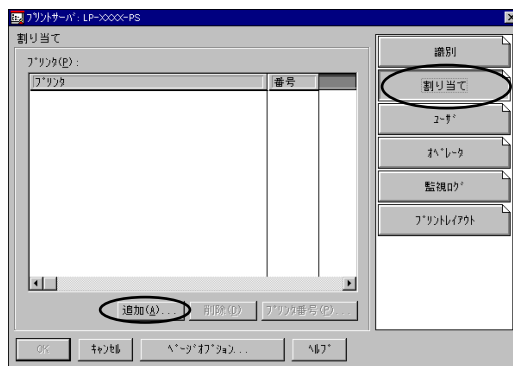
- ③ 設定が終了したら [OK] ボタンをクリックして [パラレル通信] 画面を閉じ、[プリンタ] 画面で [OK] ボタンをクリックします。

## 11 プリンタの割り当て

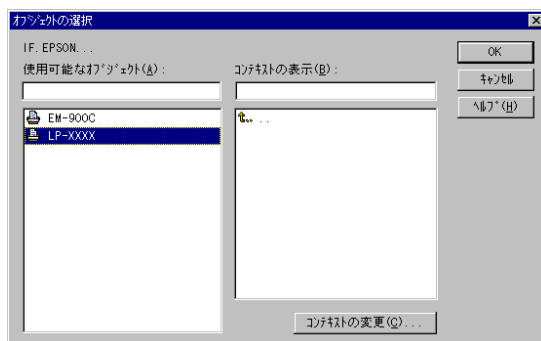
- ① NetWare アドミニレータ画面で、手順 5 で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



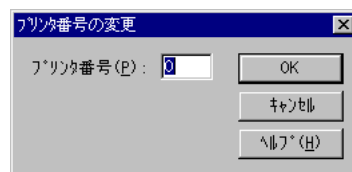
- ② [割り当て] ボタンをクリックし、[追加] ボタンをクリックします。



- ③ プリンタオブジェクトの一覧が表示されますので、手順 8 で作成したプリンタを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

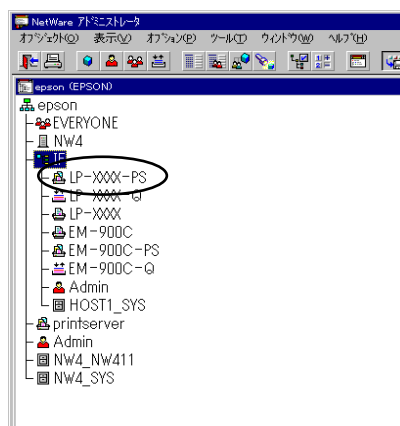


- ④ ②の画面に戻って、一覧から割り当てたプリンタを選び [プリンタ番号] ボタンをクリックします。プリンタ番号を 0 ~ 15 の範囲で設定し、[OK] ボタンをクリックします。

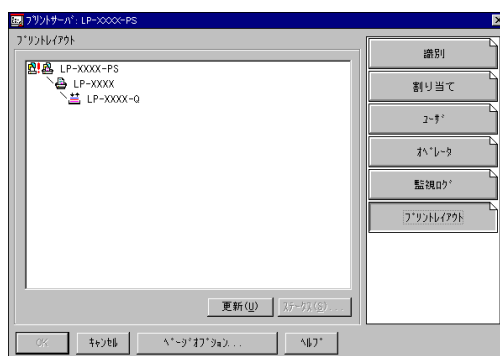


## 12 割り当てたオブジェクトの確認

- ① NetWare アドミニレータ画面で、手順 5 で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



- ② 【プリントレイアウト】 ボタンをクリックします。  
プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを確認してください。



## 13 プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

**LOAD\_PSERVER\_PCONSOLE** で設定したプリントサーバ名  
(\_ は半角スペース)

## 14 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた 「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。  
 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ

# NetWare4.xJ/5.xJ NDS リモートプリンタモード

NetWare4.xJ/5.xJ、IntranetWare-J (NDS) のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。  
Windows 95 のクライアント画面で説明します。



ポイント

NetWare5.xJ を使う場合は、NetWare5.xJ サーバに IPX プロトコルをインストール (バインド) しておいてください。

## 1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。

Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。

Novell Client for Windows 95/98 Version3.00

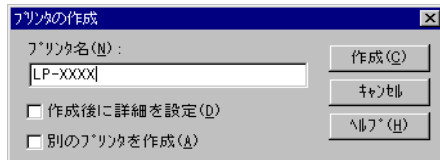
Novell Client for WindowsNT Version4.50

## 2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN と同等の権限のあるユーザでログインします。

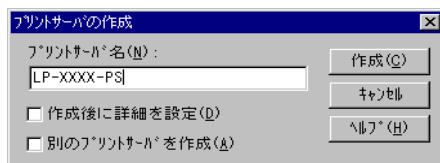
## 3 プリンタの作成

NWADMIN を起動します。ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの [ オブジェクト ] [ 作成 ] [ プリンタ ] を選択します。プリンタ名を入力して [ 作成 ] ボタンをクリックします。



## 4 プリントサーバの作成

ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの [ オブジェクト ] [ 作成 ] [ プリントサーバ ] を選択します。プリントサーバ名を入力して [ 作成 ] ボタンをクリックします。

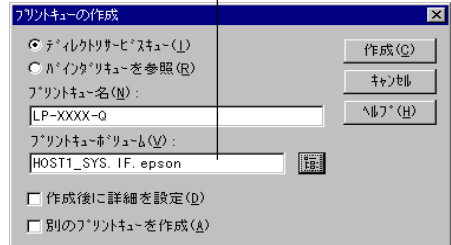




## 5 プリントキューの作成

- ① ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[プリントキュー]を選択します。プリントキュー名を入力して[作成]ボタンをクリックします。
- ② プリントキューオブジェクトのアイコンをダブルクリックし、ユーザを登録します。

プリントキューを置くボリュームを指定(ディレクトリコンテキスト内のボリュームを選択)

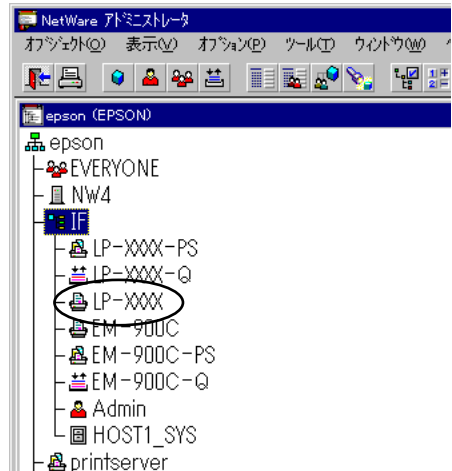


ポイント

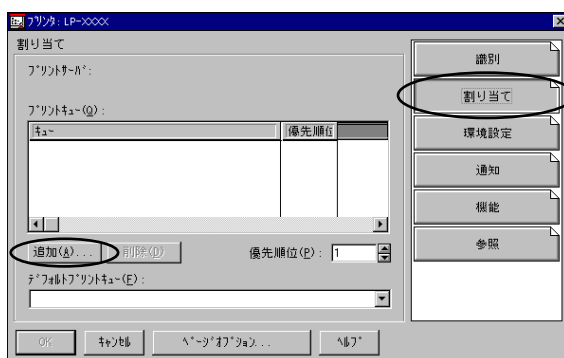
設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

## 6 プリントキューの割り当て

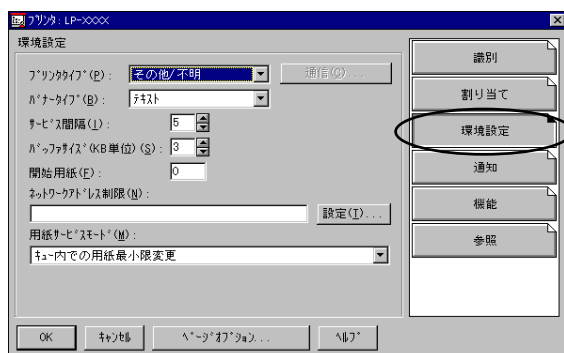
- ① NetWare アドミニストレータ画面でプリンタオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



- ② [割り当て] ボタンをクリックし、[追加] ボタンをクリックします。

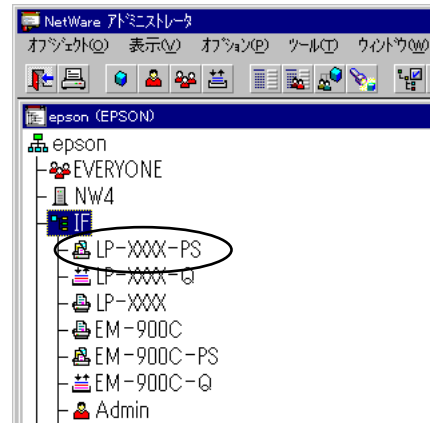


- ③ プリントキューの一覧が表示されるので、手順5で作成したキューを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- ④ [環境設定] をクリックして[プリンタタイプ]欄で[その他 / 不明]を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

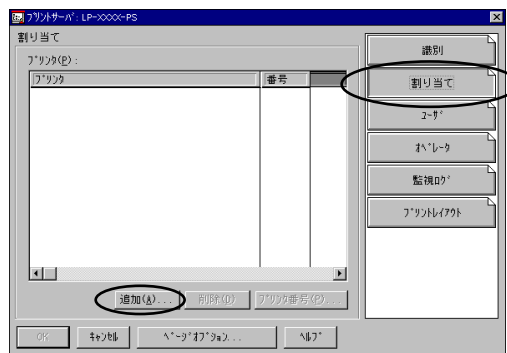


## 7 プリンタの割り当て

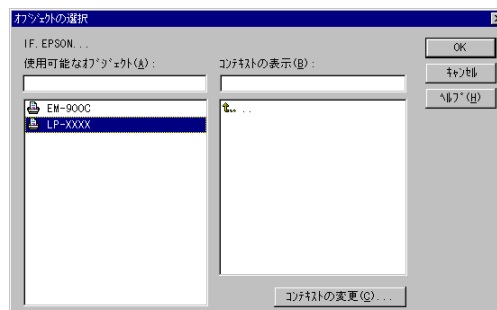
- ① NetWare アドミニストレータ画面でプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



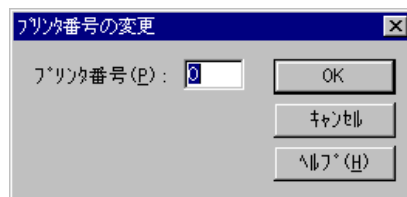
- ② [割り当て] をクリックし、[追加] ボタンをクリックします。



- ③ プリンタオブジェクトの一覧が表示されるので、割り当てるプリンタオブジェクトを選択し [OK] ボタンをクリックします。

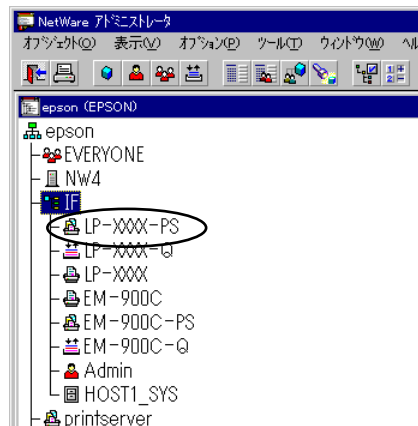


- ④ ②の画面に戻って一覧から割り当てたプリンタを選び、[ **プリンタ番号** ] ボタンをクリックします。プリンタ番号を0～254の範囲で設定し、[ **OK** ] ボタンをクリックします。

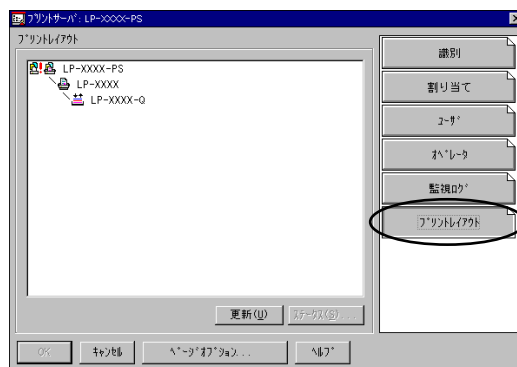


## 8 割り当てたオブジェクトの確認

- ① NetWare アドミニストレータ画面で、プリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



- ② [ **プリントレイアウト** ] ボタンをクリックします。プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを確認してください。詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。



## 9 プリントサーバのロード


プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

**LOAD\_PSERVER\_NWADMIN** で設定したプリントサーバ名  
(\_ は半角スペース)


---

## 10 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。  
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。  
 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ

# NDPS ゲートウェイ

NDPS ゲートウェイ経由でお使いになる場合の設定方法を説明します。  
Windows95 のクライアント画面で説明します。



ポイント

・NDPS (Novell Distributed Print Services) は、NetWare5.xJ に標準装備されている印刷アーキテクチャです。NDPS を使うと、ネットワーク上のプリンタや印刷サービスの管理が従来の方法よりも簡単に行えます。

NetWare Enterprise Print Services をご利用の場合は、NetWare4.xJ でも使えます。NetWare Enterprise Print Services のリリースに関しては、ノベル社にお問い合わせください。

・本製品は、NetWare5.xJ の NDPS にある [ 自動ドライバインストール ] には対応していません。

・NetWare5.xJ サーバに、IPX プロトコルをインストール (バインド) してください。

・NDPS 経由で印刷する場合、バナー印刷は行えません。

・設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェア、Client32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしてください。

## 設定の流れ

次のような手順で設定します。NDPS についての詳細は、NetWare5.xJ に添付されている NDPS の説明書を参照してください。

1. 接続方法の決定と環境設定 ..... 55 ページ  
↓
2. NDPS マネージャの作成 ..... 56 ページ  
↓
3. NDPS プリンタエージェントの作成 ..... 57 ページ  
↓
4. EpsonNet WinAssist からのネットワーク I/F 設定 ..... 64 ページ

---

## 接続方法の決定と環境設定

---

### 1 接続方法の決定

次の 3 種類の接続方法から、ご利用の環境にあったものを選びます。

- ・ リモート (IPX 上で rprinter)  
ゲートウェイ経由で、RPRINTER (リモートプリンタ) モードのプリンタに印刷することができます。NetWare を初めてインストールするときや、現在の印刷環境が削除されても問題ない場合に使用できます。



ポイント

リモート (IPX 上で rprinter) を使うと、従来のキューベースプリントシステムの設定が失われます。

---

- ・ リモート (IP 上で LPR)  
ゲートウェイ経由で、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定したプリンタに印刷できます。
- ・ ジョブをキューに転送  
ゲートウェイからキューに印刷ジョブを送って印刷します。従来のキューベースプリントシステムと共存したいときに使用できます。

### 2 必要なプロトコルのインストール (サーバ)

NetWare サーバに、次のプロトコルをインストールします。接続方法によって、インストールするプロトコルが異なります。

インストール方法は NetWare5.xJ のマニュアルをご覧ください。

- ・ リモート (IPX 上で rprinter) . . . . . IPX
- ・ リモート (IP 上で LPR) . . . . . TCP/IP
- ・ ジョブをキューに転送 . . . . . IPX

### 3 クライアントソフトのインストール (クライアント)

クライアントに、NetWare5.xJ 添付のクライアントソフトをインストールします。このとき [標準のインストール] を選択すると、NDPS も自動的にインストールされます。

### 4 プリンタドライバのインストール (クライアント)

クライアントに、使用するプリンタのプリンタドライバをインストールします。インストール方法はプリンタの取扱説明書をご覧ください。



ポイント

- ・ NetWare サーバ経由でプリンタドライバをインストールしないでください。
  - ・ Novell プリンタマネージャ (NWPMW32.EXE) からは、プリンタの追加およびプリンタドライバのインストールをしないでください。
-

## NDPS マネージャの作成

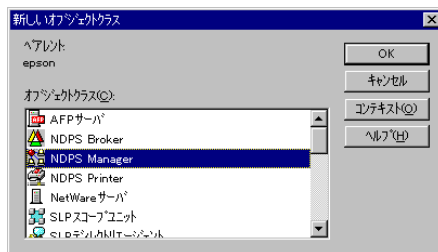
NetWare5.xJ のツール NWADMIN から、NDPS マネージャを作成します。以下の操作はクライアントから行ってください。

### 1 NWADMIN の起動

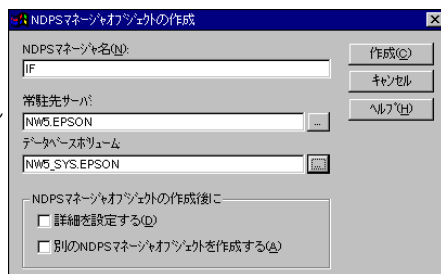
クライアントから、NetWare アドミニストレータ (NWADMIN32.EXE) を起動します。

### 2 NDPS Manager の設定

- ① ディレクトリコンテキストのアイコンを選択し、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[NDPS Manager]を選択します。



- ② [NDPS マネージャ名]、[常駐先サーバ]、[データベースボリューム]を設定したら、[作成] ボタンをクリックして設定を保存します。



### 3 NDPS マネージャのロード

NetWare サーバで、NDPS マネージャをロードします。サーバコンソールで次のコマンドを入力し、作成した NDPS マネージャを選択してください。

>LOAD\_NDPSTM (\_ は半角スペース)



ポイント

コマンドを常時使用する場合は、AUTOEXEC.NCF に [LOAD\_NDPSTM\_ 識別名付き NDPS マネージャオブジェクト名] (\_ は半角スペース) を記述してください。



# NDPS プリンタエージェントの作成

続いて、NWADMIN から NDPS プリンタエージェントを作成します。



ポイント

ここでの設定と同じことが、サーバコンソールからも行えます。詳しくは NetWare5.xJ のマニュアルを参照してください。

## 1 プリンタタイプの決定

次の 2 種類のプリンタタイプから、使用するタイプを決定します。タイプの詳細は、NetWare5.xJ のマニュアルをご覧ください。

### ・ パブリックアクセスプリンタ (手順 2 へ)

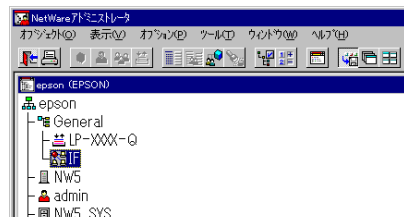
この設定にするとネットワーク上の誰もがプリンタを使用できます。ただし NDS オブジェクトとしては登録されないため、セキュリティやイベント通知などのサービスが一部利用できません。

### ・ コントロールアクセスプリンタ (手順 3 へ)

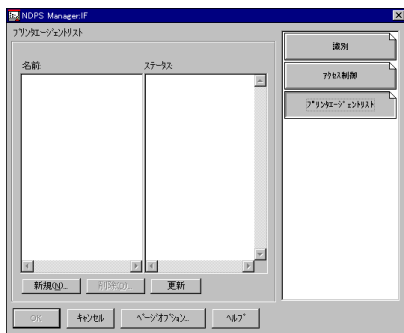
NDS オブジェクトとして登録されるプリンタで、セキュリティやイベント通知などのサービスが利用できます。アクセス権のあるユーザだけが利用できます。

## 2 プリンタエージェントの作成 (パブリックアクセスプリンタ)

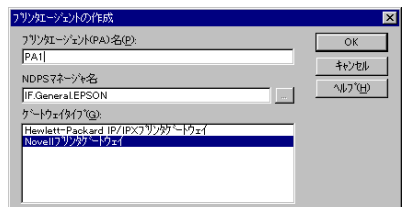
- ① 作成した NDPS マネージャを選択し、メニューの [ オブジェクト ]-[ 詳細 ] 画面を起動します。



- ② [ プリンタエージェントリスト ] ボタンをクリックして、[ 新規 ] ボタンをクリックします。  
[ 新規 ] ボタンが無効になっている場合は、サーバコンソールで NDPSM をロードしてください。

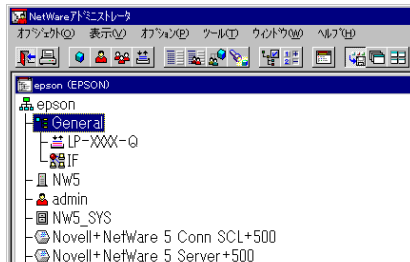


- ③ [ プリンタエージェント (PA) 名 ] を入力します。  
[ ゲートウェイタイプ ] は [ Novell プリンタゲートウェイ ] を選択し、[ OK ] ボタンをクリックします。続いて手順 4 へ進みます。

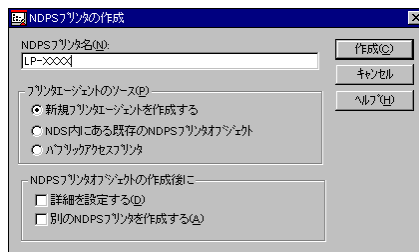


## 3 プリンタエージェントの作成 (コントロールアクセスプリンタ)

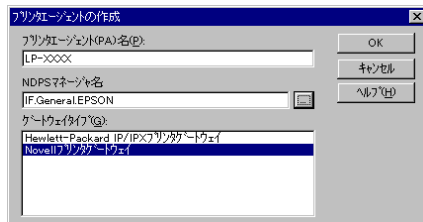
- ① ディレクトリコンテキストのアイコンを選択し、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[NDPS Printer]を選択します。



- ② [NDPSプリンタ名]を入力し、[プリンタエージェントのソース]欄では[新規プリンタエージェントを作成する]を選択して[作成]ボタンをクリックします。それ以外の項目については、NetWare5.xJのマニュアルを参照してください。



- ③ [NDPS マネージャ名]では作成したNDPS マネージャを選択します。[ゲートウェイタイプ]は[Novell プリンタゲートウェイ]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。続いて手順4へ進みます。

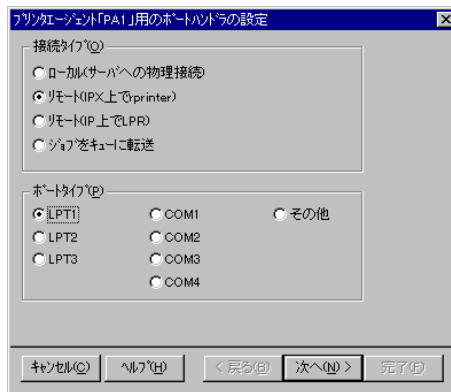


## 4 プリンタタイプと接続タイプの選択

- ① [プリンタタイプ]は((なし))を、[ポートハンドラタイプ]はNovellポートハンドラを選択して[OK]ボタンをクリックします。



- ② お使いになる接続タイプとポートタイプを選択し[次へ]ボタンをクリックします。ここで選択する[接続タイプ]によって、次の手順へ進んでください。
  - ・ [リモート (IPX 上で rprinter) ] : 手順 5 へ
  - ・ [リモート (IP 上で LPR) ] : 手順 6 へ
  - ・ [ジョブをキューに転送] : 手順 7 へ[接続タイプ]でリモート (IPX 上で rprinter) を選択したら、[ポートタイプ]でLPT1を選択してください。



## 5 (リモート (IPX 上で rprinter)) ポートハンドラの設定



ポイント

ネットワーク I/F のネットワークアドレスと MAC アドレスは、ネットワークステータスシートに印刷されています。

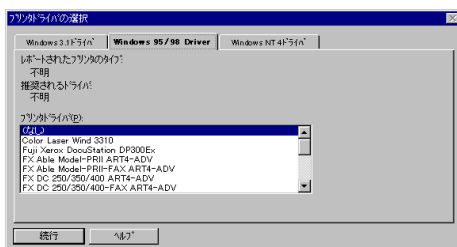
- ① 次の項目を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

設定項目	設定内容
SAP 名	プリンタエージェント名が表示されます。
プリンタ番号	プリンタ番号 (0 ~ 254) を設定します。
ネットワーク	ネットワーク I/F のネットワークアドレスを入力します。
ノード	ネットワーク I/F の MAC アドレスを入力します。

- ② [割り込み] は [なし] を選択し、[完了] ボタンをクリックします。

- ③ 次の画面が表示されます。④の画面が表示されるまでお待ちください。

- ④ [プリンタドライバ] は (なし) を選択します。この後は、手順 8 へ進んでください。

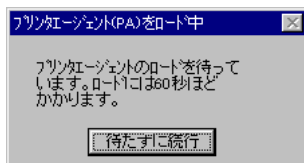


## 6 (リモート (IP 上で LPR)) ポートハンドラの設定

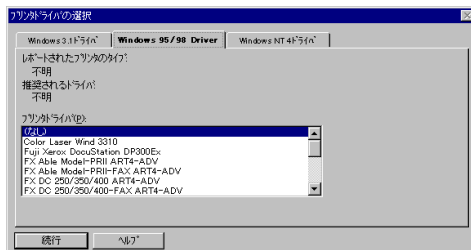
- ① [ホストアドレス] にはネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。  
[ホスト名] は、ホスト名を登録してある場合に入力します。  
プリンタ名は図のように初期値のままで、[完了] ボタンをクリックします。



- ② 次の画面が表示されます。③の画面が表示されるまでお待ちください。








- ③ [プリンタドライバ] は (なし) を選択します。この後は、手順 8 へ進んでください。



## 7 (ジョブをキューに転送) ポートハンドラの設定

この設定は、すでに作成されているキューで、印刷のできる設定が完了していることを前提としています。印刷環境の設定については下記のいずれかのページを参照してください。

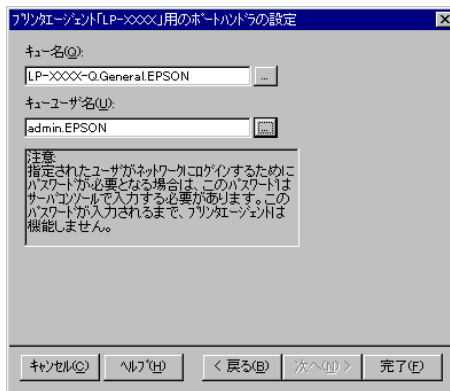
-  「NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード」 37 ページ
-  「NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード」 38 ページ
-  「NetWare3.xJ リモートプリンタモード」 39 ページ
-  「NetWare4.xJ バインダリリモートプリンタモード」 42 ページ
-  「NetWare4.xJ/5.xJ NDS リモートプリンタモード」 48 ページ

- ① [キュー名]にはネットワークI/Fが有効なキューを、[キューユーザ名]には[キュー名]のキューユーザ権限を持つ名前を選択し、[完了] ボタンをクリックします。

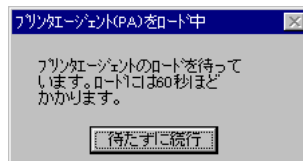


ポイント

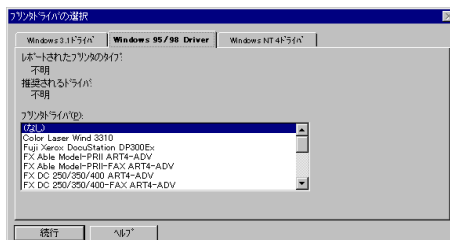
[キュー名]にはあらかじめ作成しておいたプリントキュー名を指定します。モードはプリントサーバ、リモートプリンタのどちらでも構いません。



- ② 次の画面が表示されます。③の画面が表示されるまでお待ちください。



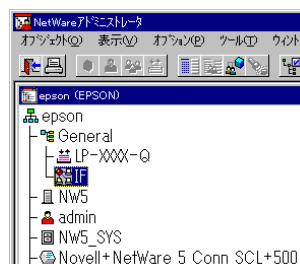
- ③ [プリンタドライバ]は(なし)を選択します。この後は、手順8へ進んでください。



## 8 設定の確認

設定した NDPS プリンタエージェントを確認します。

- ① NWADMIN で、作成した NDPS マネージャオブジェクトを選択し、メニュー [ オブジェクト ]-[ 詳細 ] 画面を起動します。

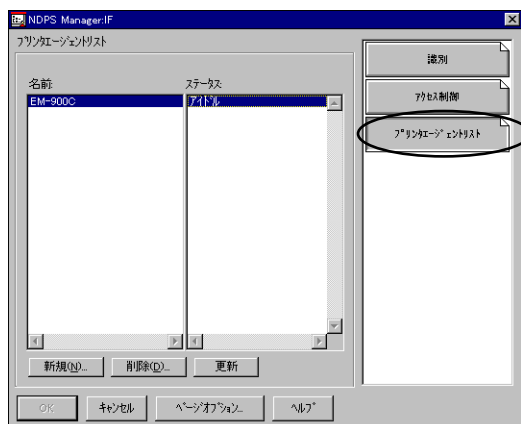


- ② [ プリンタエージェントリスト ] ボタンをクリックします。ここで、作成した NDPS プリンタエージェントのステータスが [ アイドル ] になっていることを確認します。



ポイント

リモート (IPX 上で rprinter) をお使いの場合は、次ページの設定を行ってから、この画面でステータスが [ アイドル ] になることを確認してください。



[ リモート (IPX 上で rprinter) ] の場合は、続いて次ページの設定を行ってください。

---

## ネットワーク I/F の設定

---

NDPS ゲートウェイで使用するための設定をする際、[ リモート (IPX 上で rprinter) ] を選択した場合は、本製品に同梱されているユーティリティからも設定をする必要があります。



ポイント


次の操作は、[ リモート (IPX 上で rprinter) ] をお使いの場合にのみ設定してください。[ リモート (IP 上で LPR) ]、[ ジョブをキューに転送 ] をお使いの場合、設定は不要です。

### 1 NetWare サーバへのログイン


ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

### 2 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet WinAssist」 - 「操作のしかた」 118 ページ

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。  
 「EpsonNet WebAssist」 - 「設定 - ネットワークメニュー」 - 「NetWare」 162 ページ



# ダイヤルアップネットワーク使用時の注意

ここでは、ダイヤルアップネットワークを使用する場合の注意点を説明します。



ポイント

本文にある「プライマリサーバ」とは、プライマリタイムサーバ（ネットワーク上でワークステーションなどに時間を提供するサーバ）を指します。

## ダイヤルアップ先にプライマリサーバがある場合

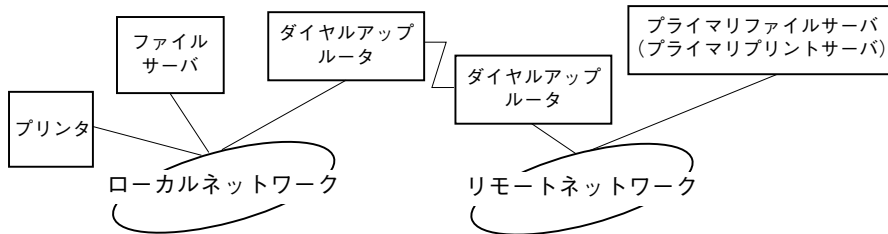
プリントサーバモードでは、必ず専用線接続で使います。

プリントサーバモードではファイルサーバに対してポーリングを行うため、ルータによる代理応答ができません。このため、ダイヤルアップ接続での使用はできません。

リモートプリンタモードでは、代理応答機能があるルータを使えば、ダイヤルアップ先にプライマリサーバを設置できます。しかし、プライマリサーバがダウンした場合などに不必要なダイヤルアップをしてしまう可能性があるため、ダイヤルアップ専用線接続をお勧めします。

ダイヤルアップ接続をする場合は、次ページからの注意をお読みください。

## ローカルネットワークにファイルサーバがある場合



### 電源投入時

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが発生します。

このダイヤルアップは電源投入時の1回のみで、問題はありません。

### ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが約5分間隔で発生します。

ネットワーク I/F が正しく設定されていないことが原因です。本章に記載されている設定を正しく行くと、この現象は発生しません。

### 正常動作中（待機）

NetWare のプロトコル規約により、SPX Watchdog パケットが送信されます。代理応答機能があるルータを使えば問題ありません。

### 正常動作中（印刷）

印刷データが転送されている間ダイヤルアップが発生します。ダイヤルアップネットワーク本来のダイヤルアップであるため問題ありません。

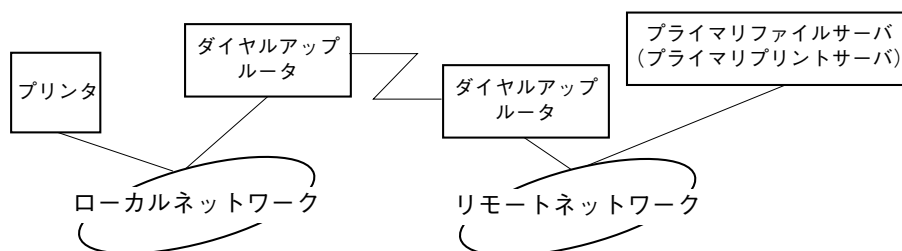
### 動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みるため、ダイヤルアップが発生します。これは自動再接続機能が原因です。一旦、プリンタの電源をオフにしてください。

### ローカルネットワークのファイルサーバがダウンした場合

ローカルネットワークにファイルサーバがなくなると、ローカルネットワークで NetWare と本ネットワーク I/F の NetWare プロトコルが使えなくなります。この状態ではダイヤルアップは発生しません。ローカルネットワークのファイルサーバが復帰すると、本ネットワーク I/F も自動復帰します。

## ローカルネットワークにファイルサーバがない場合



ルータの設定によっては、ローカルネットワークにファイルサーバがなくても NetWare プロトコルが使えます。

### 電源投入時

プライマリサーバにアクセスするため、ダイヤルアップが発生します。  
このダイヤルアップは電源投入時の1回のみで、問題はありません。

### ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

プライマリサーバにアクセスするため、ダイヤルアップが約5分間隔で発生します。  
ネットワーク I/F が正しく設定されていないことが原因です。本章に記載されている設定を正しく行くと、この現象は発生しません。

### 正常動作中（待機）

NetWare のプロトコル規約により、SPX Watchdog パケットが送信されます。代理応答機能があるルータを使えば問題ありません。

### 正常動作中（印刷）

印刷データが転送されている間ダイヤルアップが発生します。ダイヤルアップネットワーク本来のダイヤルアップであるため問題ありません。

### 動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みるため、ダイヤルアップが発生します。これは自動再接続機能が原因です。一旦、プリンタの電源をオフにしてください。

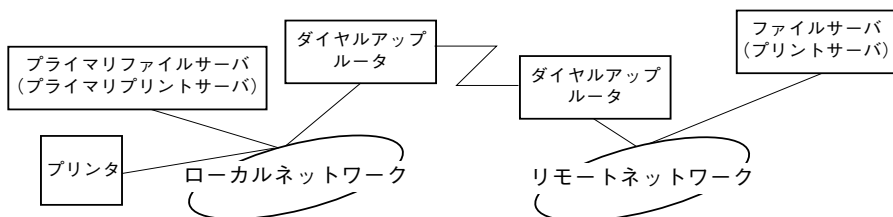
---

## ローカルネットワークにプライマリサーバがある場合

---

プリンタを設置したネットワークにプライマリサーバを設置しても、構成によっては不必要なダイヤルアップが発生します。

次の注意点は、プリントサーバモード、リモートプリンタモードで共通です。



### 電源投入時

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

### 本ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。ただし、誤ってリモートネットワークのファイルサーバ / プリントサーバをプライマリサーバとして設定してしまった場合は、意図しないダイヤルアップが発生するので注意が必要です。本章に記載されている設定を正しく行えば、この問題は発生しません。

### 正常動作中（待機）

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

### 正常動作中（印刷）

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

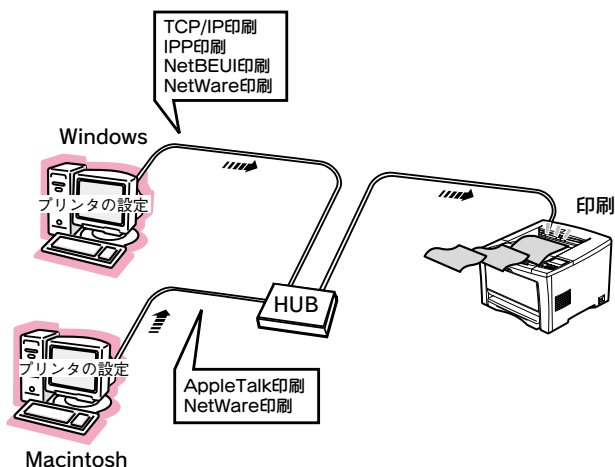
### 動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みますが、ダイヤルアップは発生しません。ただし、ルータが SAP パケット (Find Nearest Server) を通過させる設定となっていると不必要なダイヤルアップが発生します。一旦、本プリンタの電源をオフにするか、ルータで SAP パケット (Find Nearest Server) を通過させないようにしてください。

# プリンタの設定 (プリンタを使用する方へ)

ネットワークプリンタから印刷する方はお読みください。印刷を実行するまでの設定手順を説明します。

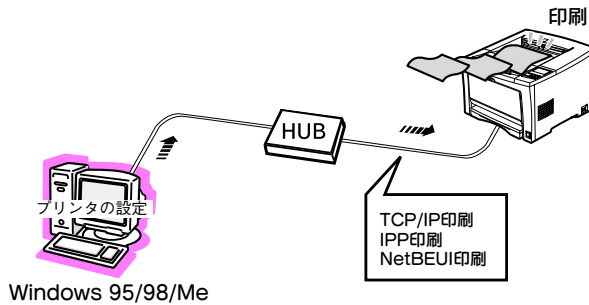
Windows 95/98/Me から印刷する .....	70 ページ
Windows 2000 から印刷する .....	79 ページ
WindowsNT から印刷する .....	87 ページ
Macintosh から印刷する .....	101 ページ
NetWare サーバ環境下のコンピュータから印刷する .....	103 ページ
OS/2 から印刷する .....	106 ページ



# Windows 95/98/Me から印刷する

Windows 95/98/Me から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷をする .....	71 ページ
IPP 印刷をする (Windows 95/98) .....	72 ページ
IPP 印刷をする (Windows Me) .....	73 ページ
NetBEUI 印刷をする .....	75 ページ



# TCP/IP 印刷をする

Windows 95/98/Me は TCP/IP での LPR 印刷システムを持たないため、標準での TCP/IP 印刷はできませんが、本製品付属のユーティリティ EpsonNet Direct Print を使って、エプソン製プリンタへの TCP/IP (LPR) 直接印刷ができます。


設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② EpsonNet Direct Print をインストールします。
- ③ プリンタドライバをインストールします。
- ④ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定の確認

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「Windows 95/98/Me」 15 ページ


### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。




ポイント


ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

## プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Direct Print をインストールしてから、プリンタドライバをインストールします。次のページを参照してください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた  「EpsonNet Direct Print」 173 ページ

# IPP 印刷をする (Windows 95/98)

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print を使って、IPP (Internet Printing Protocol) を使用しての印刷ができます。


設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② EpsonNet Internet Print をインストールします。
- ③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。
- ④ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定の確認

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。


 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「Windows 95/98/Me」 15 ページ

### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F を設定した方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。




ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

ポイント

## プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print をインストールしてから、プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。次のページを参照してください。

インストール方法  「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows 用ユーティリティ」 113 ページ

操作の方法  「EpsonNet Internet Print」 182 ページ



# IPP 印刷をする (Windows Me)

Windows Me は、OS 標準のインターネット印刷サービスによる IPP (Internet Printing Protocol) 印刷ができます。


設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② IPP クライアントをインストールします。
- ③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。
- ④ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定の確認

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「Windows 95/98/Me」 15 ページ

### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F を設定した方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

## IPP クライアントのインストール

Windows Me の CD-ROM から、IPP クライアント (Microsoft インターネット印刷サービス) をインストールします。

### 1 CD-ROM のセット

Windows Me の CD-ROM をセットします。

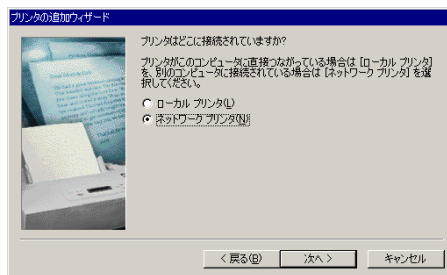
### 2 インストール

[add-ons]-[ipp] フォルダにある [Wpnpins.exe] をダブルクリックします。後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

# プリンタの設定

## 1 [プリンタの追加] 起動

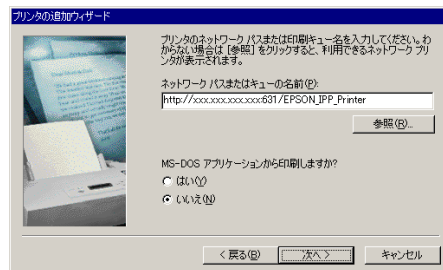
- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[プリンタ]ウィンドウから、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
- ② [次へ]ボタンをクリックします。
- ③ [ネットワークプリンタ]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



## 2 プリンタの追加

[ネットワークパスまたはキューの名前]に次の書式で入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

書式) `http:// ネットワーク I/F の IP アドレス : 631/EPSON_IPP_Printer`



この後は、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。



ポイント

- 上記の EPSON\_IPP\_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
- Windows Me 標準の IPP 印刷では、印刷実行時にプリンタでエラーが発生している場合、印刷されないことがあります。この場合は、プリンタのエラー原因を取り除いてから再度印刷してください。

# NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。

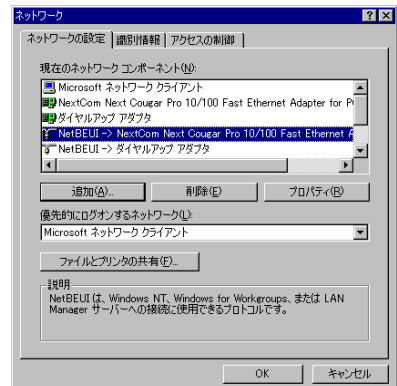


EPSON プリンタウィンドウ! でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。

## NetBEUI とクライアントの確認

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

- ① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
- ② [ネットワークの設定] 画面に [NetBEUI] と [Microsoft ネットワーククライアント] があることを確認します。これらがある場合は、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。これらがなければ、[追加] ボタンをクリックして③に進みます。
- ③ NetBEUI を追加する場合：  
[プロトコル] を選択して [追加] ボタンをクリックします。製造元で [Microsoft]、ネットワークプロトコルで [NetBEUI] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。  
Microsoft ネットワーククライアントを追加する場合：  
[クライアント] を選択して [追加] ボタンをクリックします。製造元で [Microsoft]、ネットワーククライアントで [Microsoft ネットワーククライアント] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- ④ 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

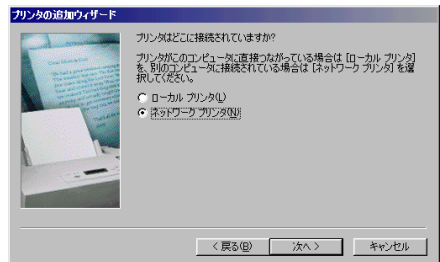


## プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。詳しい説明は、プリンタに付属している取扱説明書の、ネットワーク接続でのセットアップ手順の説明を参照してください。

### 1 [プリンタの追加] 起動

- ① [スタート] ボタン-[設定]-[プリンタ] の順にクリックします。
- ② [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。
- ③ [ネットワークプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



### 2 プリンタの選択

- ① [参照] ボタンをクリックします。



- ② 表示されるリストから設定するプリンタを選択して、[OK] ボタンをクリックします。  
ここで選択するプリンタ名については、ネットワーク I/F の設定をした方にご確認ください。



前ページの画面で参照できない場合は、**[キャンセル]** ボタンをクリックします。

[ネットワークパスまたはキューの名前] 欄に次のように入力し、**[次へ]** ボタンをクリックします。

¥¥(ネットワーク I/F の NetBIOS 名)

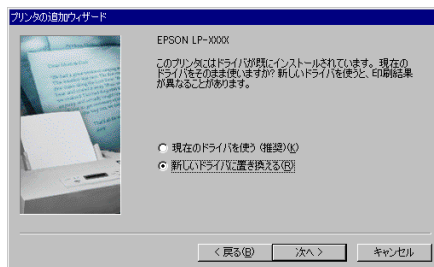
¥(ネットワーク I/F のデバイス名)

これらの名前は、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。



ポイント

右の画面が表示された場合は、必ず**[新しいドライバに置き換える]**を選択してください。



この後は、画面の指示に従って設定してください。


## ポートの確認

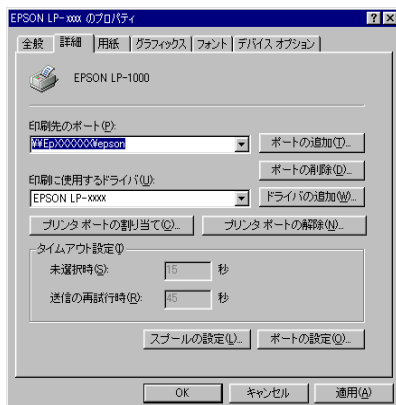
この操作は、Windows 2000 または WindowsNT サーバ環境下でお使いの場合にのみ行ってください。

### 1 プリンタのプロパティの起動

- ① [スタート] ボタン - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。
- ② インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。

### 2 ポートの確認

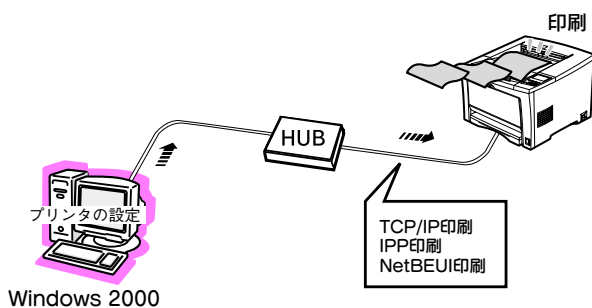
[詳細] タブをクリックして、[印刷先のポート]を確認します。  
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。  
 「NET USE コマンドを実行する」30 ページ



# Windows 2000 から印刷する

Windows 2000 から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷をする .....	80 ページ
IPP 印刷をする .....	82 ページ
NetBEUI 印刷をする .....	84 ページ



# TCP/IP 印刷をする

Windows 2000 は、OS 標準の LPR 印刷システムによる TCP/IP 印刷ができます。


設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定の確認

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「Windows 2000」 16 ページ


### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



ポイント

・ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

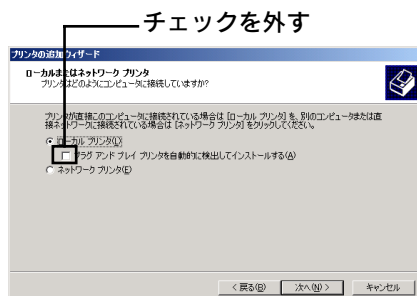
・TCP/IP 印刷に、EpsonNet Direct Print を使うこともできます。

## プリンタの設定

プリンタドライバをインストールして、印刷先のポートを設定します。

### 1 [プリンタの追加] 起動

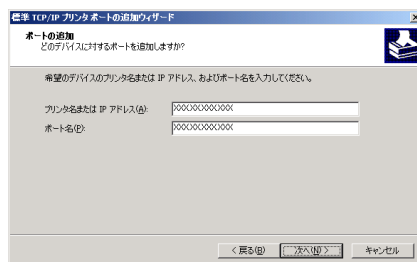
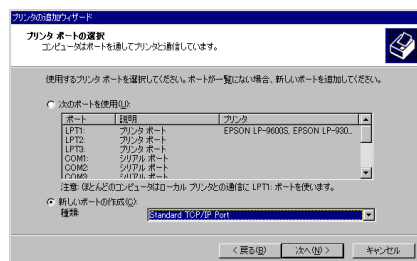
- ① [マイコンピュータ] の [コントロール パネル] にある [プリンタ] アイコンをダブルクリックし、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
- ② [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。





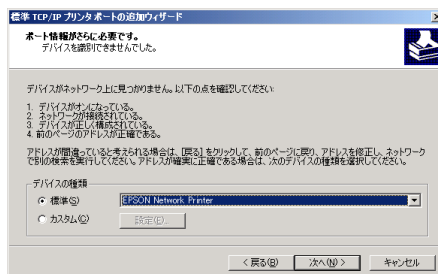
## 2 プリンタの追加

- ① [新しいポートの作成] を選択します。  
[Standard TCP/IP Port] を選択し、  
[次へ] ボタンをクリックします。
- ② [標準 TCP/IP プリンタポートの追加  
ウィザード] が表示されたら、[次へ]  
ボタンをクリックします。
- ③ [プリンタ名または IP アドレス] 欄に  
ネットワーク I/F の IP アドレスを入力し  
[次へ] ボタンをクリックします。  
この後は、画面の指示に従ってプリンタ  
ドライバをインストールしてください。



ポイント

何らかの理由でプリンタが正しく検出できなかった場合は、右の画面が表示されます。この画面が表示されたら [標準] を選択し、[EPSON Network Printer] を選択します。後は、画面表示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。



# IPP 印刷をする

Windows 2000は、OS標準のインターネット印刷システムによるIPP (Internet Printing Protocol) 印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F のIP アドレスを確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。


---

## TCP/IP 設定の確認

---

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。


 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「Windows 2000」 16 ページ

### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

ポイント

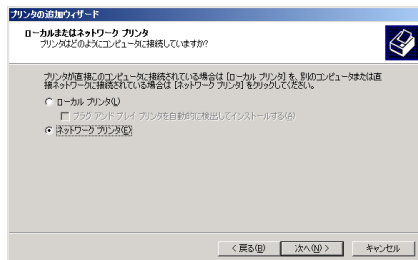
---

## プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。

### 1 [プリンタの追加] 起動

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[プリンタ]アイコンをダブルクリックし、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
- ② [次へ]ボタンをクリックします。
- ③ [ネットワークプリンタ]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

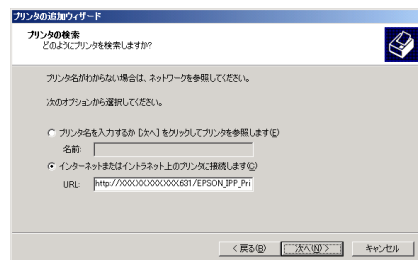


### 2 プリンタの追加

[インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、次の書式で入力します。

書式) `http://ネットワーク I/F の IP  
アドレス :631/EPSON_IPP_  
Printer`

この後は、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。



ポイント

上記の EPSON\_IPP\_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。

# NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。



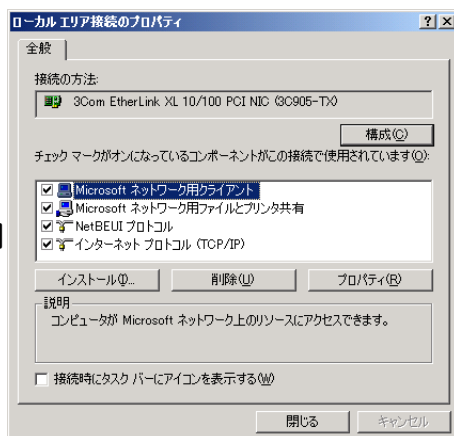
ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。

## NetBEUI とクライアントの確認

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワークとダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックし、[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。
- ② [プロパティ]ボタンをクリックします。
- ③ [ローカルエリア接続のプロパティ]画面で、[NetBEUIプロトコル]と[Microsoft ネットワーク用クライアント]と[Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有]があることを確認します。これらがある場合は、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。これらが無い場合は、[インストール]ボタンをクリックして追加します。

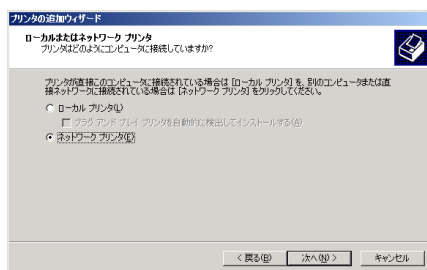


## プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。詳しい説明は、プリンタに付属している取扱説明書の、ネットワーク接続でのセットアップ手順の説明を参照してください。

### 1 [プリンタの追加] 起動

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[プリンタ]ウィンドウから、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
- ② [次へ]ボタンをクリックします。
- ③ [ネットワークプリンタ]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



### 2 プリンタの選択

- ① [プリンタの検索]画面で[次へ]ボタンをクリックします。
- ② [共有プリンタ]から、設定するプリンタをクリックして、[次へ]ボタンをクリックします。

参照できない場合は、[プリンタ]欄に次のように入力します。

**¥¥(ネットワーク I/F の NetBIOS 名)¥(ネットワーク I/F のデバイス名)**

これらの名前は、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

この後は、画面の指示に従って設定してください。



## ポートの確認

この操作は、Windows 2000 または WindowsNT サーバ環境下でお使いの場合にのみ行ってください。

### 1 プリンタのプロパティの起動

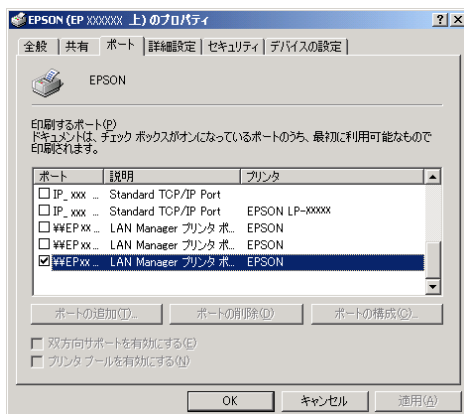
- ① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [プリンタ] ウィンドウを開きます。
- ② インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。

### 2 ポートの確認

[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを確認します。

ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

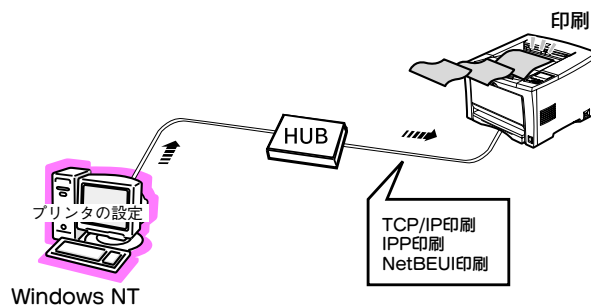
 「NET USE コマンドを実行する」30 ページ



# WindowsNT から印刷する

WindowsNT 4.0/3.51 から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷をする .....	88 ページ
IPP 印刷をする .....	94 ページ
NetBEUI 印刷をする .....	95 ページ



# TCP/IP 印刷をする

WindowsNT は、OS 標準の LPR 印刷システムによる TCP/IP 印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。

---


## TCP/IP 設定の確認

---

### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「WindowsNT 4.0」 18 ページ


 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「WindowsNT 3.51」 19 ページ

### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F を設定した方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



・ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

ポイント・WindowsNT 4.0 は、TCP/IP 印刷に、EpsonNet Direct Print を使うこともできます。

---



# プリンタの設定 (WindowsNT 4.0)

プリンタドライバをインストールして、印刷先のポートを設定します。

## 1 ネットワークサービスの確認

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② [サービス]画面に[Microsoft TCP/IP印刷]があることを確認します。  
[Microsoft TCP/IP印刷]がある場合は、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。  
[Microsoft TCP/IP印刷]がない場合は、[追加]ボタンをクリックして追加します。



## 2 [プリンタの追加] 起動

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[プリンタ]ウィンドウから、[プリンタの追加]をダブルクリックします。
- ② [このコンピュータ]を選択して[次へ]ボタンをクリックします。

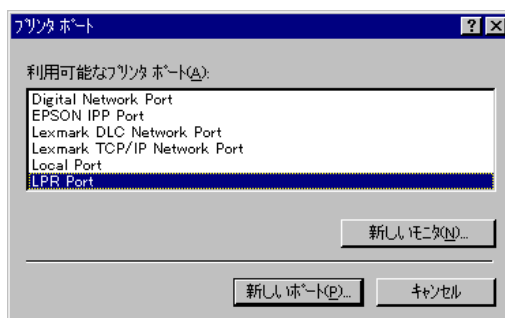


## 3 プリンタの追加

- ① [ポートの追加]ボタンをクリックします。



- ② [LPR Port] を選択し、[新しいポート] ボタンをクリックします。



[Lexmark TCP/IP Network Port] は使用できません。

ポイント

- ③ [lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス] にネットワーク I/F の IP アドレスを、[サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名] にプリンタ名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。この後は画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワークステータスシートを印刷するか、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

# プリンタの設定 (WindowsNT 3.51)

プリンタドライバをインストールして、印刷先のポートを設定します。

## 1 プリンタドライバのインストール

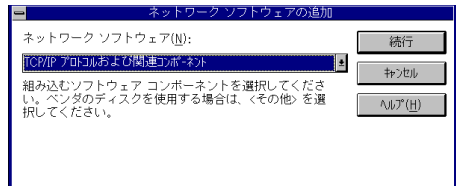
プリンタに付属の取扱説明書を参照して、プリンタドライバをインストールします。

## 2 ネットワークソフトウェアの確認

① [メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックして、[Microsoft TCP/IP 印刷]がある事を確認します。

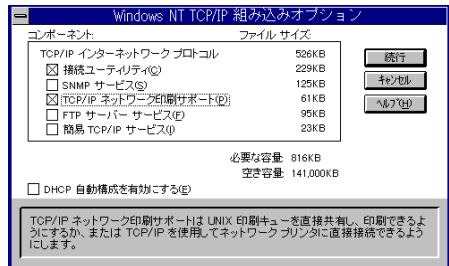


② [Microsoft TCP/IP 印刷]がない場合は、[ソフトウェアの追加]ボタンをクリックして[TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント]を選択し、[続行]ボタンをクリックします。



③ [Windows NT TCP/IP 組み込みオプション]画面が表示されるので、[接続ユーティリティ]と[TCP/IP ネットワーク印刷サポート]をチェックして、[続行]ボタンをクリックします。

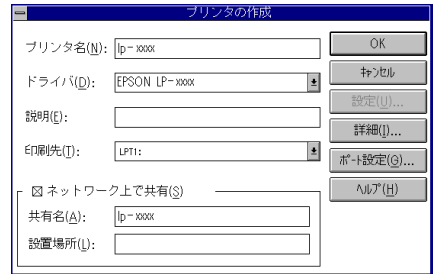
この後は画面の指示に従ってください。



## 3 プリンタの追加

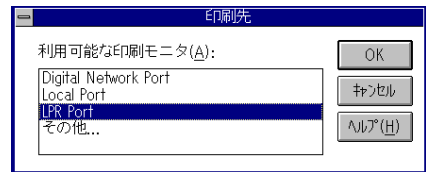
① プリンタを作成します。  
[メイン]グループの[プリントマネージャ]の[プリンタ]メニューから、[プリンタの作成]を選択します。

② [プリンタ名]を入力し、[ドライバ]を選択します。プリンタ名はWindowsNT上のプリンタ名を入力します。  
このプリンタを他のコンピュータと共有する場合は[ネットワークで共有]チェックボックスにチェックマークを入れ、共有名と設置場所を入力します。設置場所は入力しなくてもかまいません。

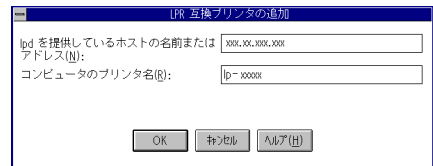


③ プリンタをLPR Portで接続します。  
②の画面の[印刷先]リストボックスから、[その他]を選択します。

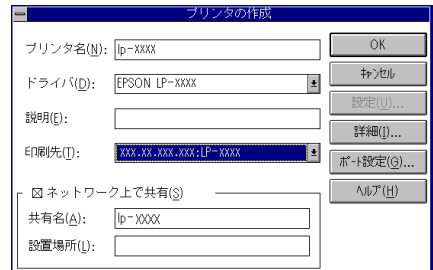
④ [印刷先]画面が表示されますので[LPR Port]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



⑤ [LPR 互換プリンタの追加]画面が表示されますので、ネットワークI/FのIPアドレスとプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



⑥ [プリンタの作成]画面で[印刷先]欄が[IP アドレス:プリンタ名]という表示になれば設定は完了です。





ポイント

[共有名]に設定したプリンタ名は、クライアントがプリンタを利用するときには必要です。共有名をクライアントに知らせてください。



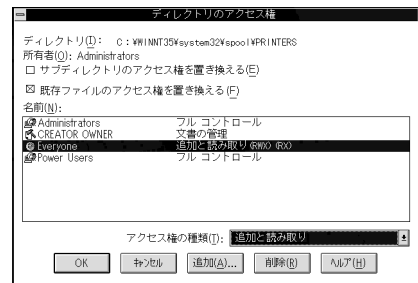
## スプールディレクトリのアクセス権を変更する



ポイント

NTFS フォーマットされている WindowsNT 3.51 Server で共有プリンタを作成した場合、スプールディレクトリのアクセス権を変更する必要があります。

- ① ファイルマネージャを起動し、¥ WINNT35¥ SYSTEM32¥ SPOOL¥ PRINTERS ディレクトリをクリックします。
- ② メニューから[セキュリティアクセス権]を選択します。
- ③ グループ[Everyone]のアクセス権を[追加と読み取り(RWX)(RX)]に変更し、[OK]ボタンをクリックします。



# IPP 印刷をする



ポイント

WindowsNT 3.51 からは、IPP 印刷はできません。

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print を使って、IPP (Internet Printing Protocol) を使用しての印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。
- ② EpsonNet Internet Print をインストールします。
- ③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。
- ④ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定の確認



### 1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 - 「WindowsNT 4.0」 18 ページ



### 2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

## プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print をインストールしてから、プリンタを設定します。次のページを参照してください。

インストール方法 「インストールと削除」 - 「インストール」 - 「Windows ユーティリティ」 113 ページ

操作のしかた 「EpsonNet Internet Print」 182 ページ

# NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。  
設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とワークステーションの設定を確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ！でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。

## NetBEUI とワークステーションの確認 (WindowsNT 4.0)

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とワークステーションの設定を確認します。

### 1 NetBEUI プロトコルの確認

- ① [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② [プロトコル]画面に[NetBEUI プロトコル]があることを確認します。  
[NetBEUI プロトコル]がある場合は、手順2に進んでください。  
[NetBEUI プロトコル]がない場合は、[追加]ボタンをクリックして追加します。



## 2

### ワークステーションの確認

[ サービス ] タブをクリックして、[ ワークステーション ] があることを確認します。  
[ ワークステーション ] がある場合は、[ OK ] ボタンをクリックして画面を閉じます。  
[ ワークステーション ] がない場合は、  
[ 追加 ] ボタンをクリックして追加します。





# NetBEUIとワークステーションの確認(WindowsNT 3.51)

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とワークステーションの設定を確認します。

## 1 NetBEUI プロトコルの確認

- ① [メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]をダブルクリックします。
- ② [ネットワークの設定]画面の[組み込まれているネットワークソフトウェア]に[NetBEUIプロトコル]があることを確認します。  
[NetBEUIプロトコル]がある場合は、手順2に進んでください。  
[NetBEUIプロトコル]がない場合は、[ソフトウェアの追加]ボタンをクリックして追加します。



## 2 ワークステーションの確認

- [組み込まれているネットワークソフトウェア]に[ワークステーション]があることを確認します。
- [ワークステーション]がある場合は、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。
- [ワークステーション]がない場合は、[ソフトウェアの追加]ボタンをクリックして追加します。



## プリンタの設定 (WindowsNT 4.0)

プリンタドライバをインストールします。詳しい説明は、プリンタに付属している取扱説明書の、ネットワーク接続でのセットアップ手順の説明を参照してください。

### 1 [プリンタの追加] 起動

- ① [マイコンピュータ]の[プリンタ]ウィンドウから、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
- ② [ネットワークプリンタサーバー]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



### 2 プリンタの選択

[共有プリンタ]から、設定するプリンタをクリックして[OK]ボタンをクリックします。

参照できない場合は、[プリンタ]欄に次のように入力して[OK]ボタンをクリックします。

¥¥(ネットワークI/FのNetBIOS名)

¥(ネットワークI/Fのデバイス名)



これらの名前は、ネットワークI/Fの設定をした方に確認してください。

## プリンタの設定 (WindowsNT 3.51)

プリンタドライバをインストールします。詳しい説明は、プリンタに付属している取扱説明書の、ネットワーク接続でのセットアップ手順の説明を参照してください。

### 1 [プリンタの接続] 起動

[メイン]グループの[プリントマネージャ]にある[プリンタ]メニューから、[プリンタの接続]をダブルクリックします。

### 2 プリンタの選択

[共有プリンタ]から設定するプリンタを選択して[OK]ボタンをクリックし、接続します。

参照できない場合は、[プリンタ]欄に次の書式でパスを入力します。

¥¥(ネットワークI/FのNetBIOS名)¥(ネットワークI/Fカードのデバイス名)

これらの名前は、ネットワークI/Fの設定をした方に確認してください。



## ポートの確認


この操作は、Windows 2000 または WindowsNT サーバ環境下でお使いの場合にのみ行ってください。

### WindowsNT4.0

#### 1 プリンタのプロパティの起動

- ① [マイコンピュータ]の[プリンタ]ウインドウを開きます。
- ② インストールしたプリンタのアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。

#### 2 ポートの確認

[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを確認します。  
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。  
 「NET USE コマンドを実行する」30 ページ




### WindowsNT3.51

#### 1 プリンタ情報の起動

- ① [メイン]グループの[プリントマネージャー]ウインドウを開きます。
- ② 使用するプリンタを選択して、[プリンタ]メニューの[プリンタ情報]を起動します。

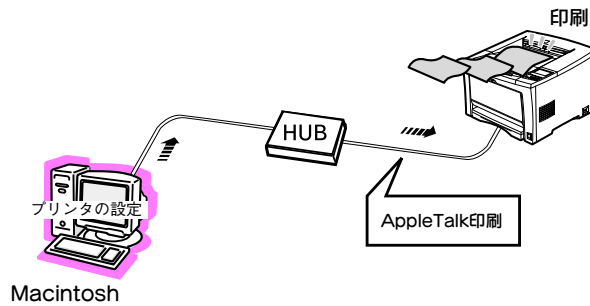
#### 2 ポートの確認

[印刷先]リストボックスから、印刷先のポートを選択します。  
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。  
 「NET USE コマンドを実行する」30 ページ

# Macintosh から印刷する

Macintosh から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

AppleTalk 印刷をする ..... 102 ページ



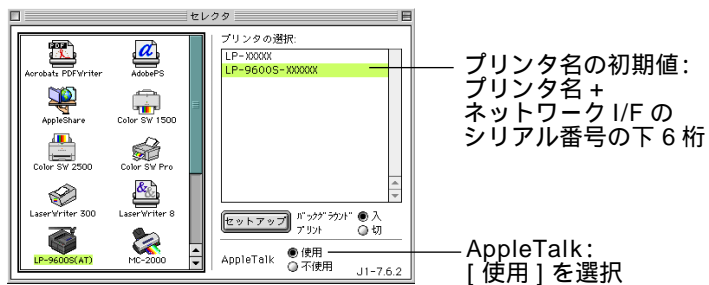
# AppleTalk 印刷をする

AppleTalk を使用しての印刷ができます。プリンタドライバのインストール方法は、プリンタに付属している取扱説明書を参照してください。  
プリンタ名などは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

- ・ AppleTalk 画面では、Ethernet を選択してください。



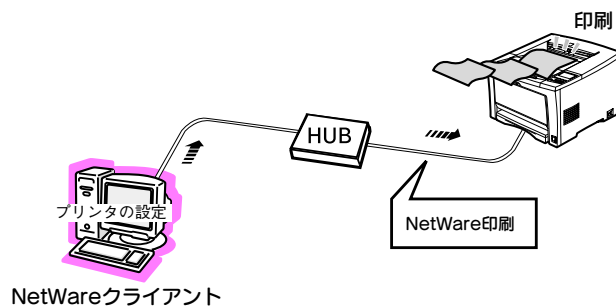
- ・ セレクタでは、次のように表示されます。



# NetWare サーバ環境下のコンピュータから印刷する

NetWare 環境から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

NetWare クライアントから印刷する ..... 104 ページ



# NetWare クライアントから印刷する

## プリンタの設定

プリンタドライバをインストールして、接続先を NetWare で設定したプリントキューに切り替えます。

NetWare 環境に接続された Windows 95 の画面を例に、説明します。



ポイント

Novell プリンタマネージャ (NWPMMW32.EXE) からは、プリンタの追加およびプリンタドライバのインストールをしないでください。

### 1 [プリンタの追加] 起動

- ① [マイコンピュータ] の [プリンタ] ウィンドウから、[プリンタの追加] をダブルクリックします。
- ② [次へ] ボタンをクリックします。
- ③ [ネットワークプリンタ] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



### 2 プリンタの選択

- ① [参照] ボタンをクリックします。



- ② NetWare サーバフォルダ下のプリントキューを選択して [OK] ボタンをクリックします。どのプリントキューを選択するかは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

NDPS ゲートウェイ経由の場合は、次ページを参照して選択してください。この後は画面の指示に従って設定してください。





- ・ **パブリックアクセスプリンタの場合**

[Ndpsパブリックアクセスプリンター]  
というネットワークグループの下に作成  
したNDPSプリンタエージェントを選  
択します。



- ・ **コントロールアクセスプリンタの場合**

NDS ツリー内に作成したNDPSプリン  
タエージェントを選択します。



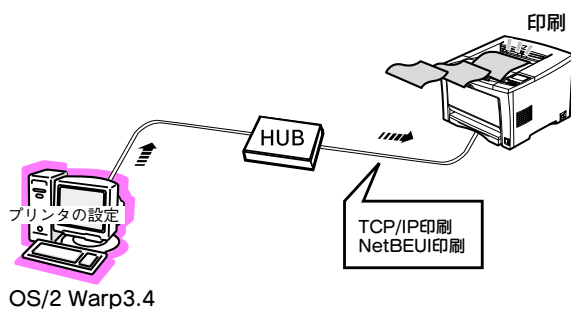
ポイント

ステータスの表示、通知機能については、NetWare のマニュアルを参照してください。

# OS/2 から印刷する

OS/2 Warp3、4(OS/2Warp Connect、OS/2Warp Server を含む)から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。  
IPP 印刷には対応していません。

TCP/IP 印刷をする .....	107 ページ
NetBEUI 印刷をする .....	110 ページ



# TCP/IP 印刷をする

OS/2Warp に標準でサポートされる lprportd を使用して、TCP/IP 印刷をする方法を説明します。

設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。

## TCP/IP 設定

### 1 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。  
🔗 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

### 2 [TCP/IP の構成] 起動

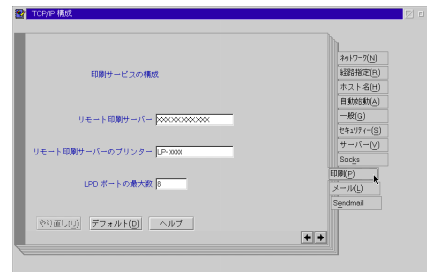
[OS/2 システム] フォルダを起動し、[システム設定] フォルダから [TCP/IP の構成] アイコンを起動します。



TCP/IP の構成  
(LAN)

### 3 [印刷] 画面での設定

[印刷] タブをクリックして、次のように設定します。



設定項目	設定内容
リモート印刷サーバー	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。
リモート印刷サーバーのプリンター	プリンタ名を入力します。
LPD ポートの最大数	1 以上の値を入力します。

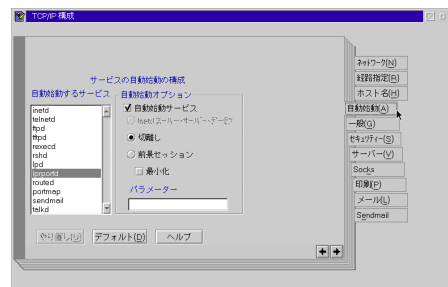


ポイント

ここでプリンタの設定をしても印刷が行えない場合は、[ホスト名] タブをクリックして [ホスト名] 画面での設定をしてください。

### 4 [自動始動] 画面での設定

[自動始動] タブをクリックして、次のように設定します。



設定項目	設定内容
自動始動するサービス	[lprportd] を選択します。
自動始動オプション	[自動始動サービス] をチェックし、[切離し] を選択します。

### 5 TCP/IP 構成終了

[TCP/IP 構成] を保存して終了し、コンピュータを再起動します。

# プリンタの設定

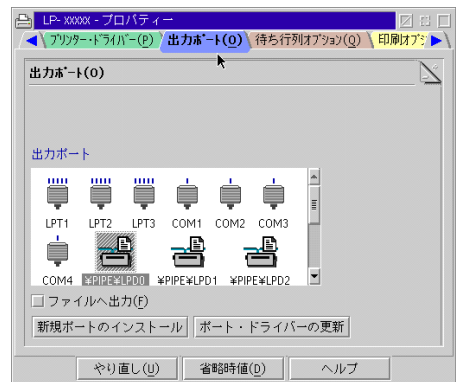
## 1 プリンタの作成

[OS/2 システム] フォルダの [テンプレート] から、[プリンタ] をデスクトップにドラッグして、プリンタを作成します。

## 2 ポートの設定

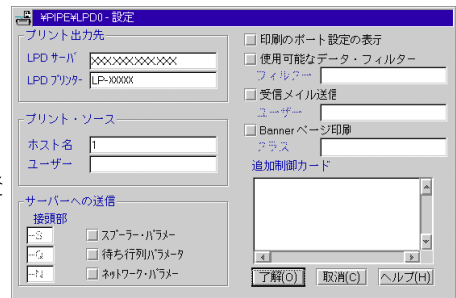
① プリンタアイコンをダブルクリックして、メニューの [プロパティ] 画面にある、[出力ポート] タブをクリックします。

② [出力ポート] 欄で [¥¥PIPE¥LPD0] ~ [¥¥PIPE¥LPDn] (n は LPD ポートの最大数) のどれかをダブルクリックします。



③ [¥PIPE¥LPD-設定] 画面が表示されます。

[LPD サーバ] 欄にネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。[LPD プリンター] 欄に、前項の「TCP/IP 設定」で登録したプリンタ名を入力します。



④ プリンタ設定を終了し、プリンタアイコンを閉じます。これで設定は終了です。

# NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。設定と印刷は、次の手順で行います。

- ① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI の設定を確認します。
- ② プリンタドライバをインストールします。
- ③ 設定したプリンタへ印刷します。

## NetBEUI の確認

設定するコンピュータに、[IBM OS/2 NETBIOS] が組み込まれていることを確認します。詳しくは OS/2 のマニュアルを参照してください。

## プリンタの設定

### 1 プリンタ作成

- ① プリンタを作成します。
- ② 目的のプリンタをダブルクリックして、[プロパティ] 画面にある [出力ポート] タブをクリックします。
- ③ 出力ポートを選択します。

### 2 net use コマンド実行

DOS プロンプトから次のコマンドを実行して、プリンタに接続します。

書式) net\_use\_ 出力ポート :\_¥¥ ネットワーク I/F の NetBIOS 名  
¥ ネットワーク I/F のデバイス名 ( \_ は半角スペース)

例) LPT1 に設定したプリンタと接続する場合  
>net\_use\_LPT1: \_¥¥EP93xxxx¥EPSON



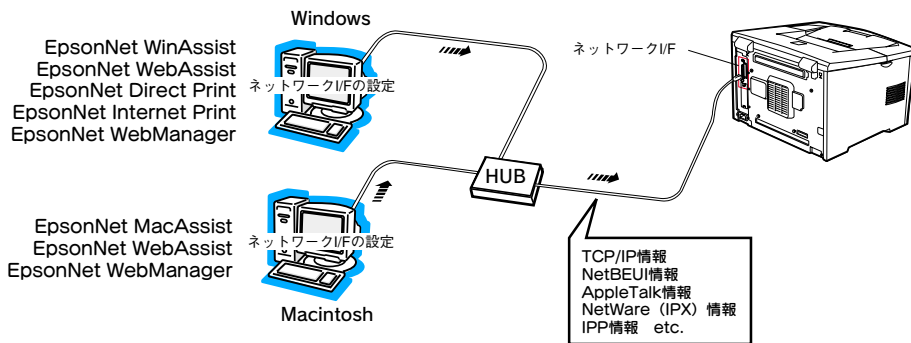
ポイント

ネットワーク I/F の NetBIOS 名とデバイス名は、ネットワークステータスシートで確認できます。NetBIOS 名とデバイス名を変更する場合は、Windows から EpsonNet WinAssist を使ってください。

# 設定ユーティリティ

必要に応じてお読みください。ネットワーク I/F やプリンタの設定をするために同梱されている、設定ユーティリティについて説明します。

インストールと削除.....	112 ページ
EpsonNet WinAssist .....	116 ページ
EpsonNet WinAssist Easy Setup .....	138 ページ
EpsonNet MacAssist.....	144 ページ
EpsonNet WebAssist .....	152 ページ
EpsonNet Direct Print.....	173 ページ
EpsonNet Internet Print .....	182 ページ
EpsonNet WebManager .....	192 ページ



# インストールと削除

本製品に同梱されている設定ユーティリティの、インストールと削除の方法を説明します。

インストール .....	113 ページ
削除 .....	115 ページ



# インストール

設定ユーティリティのインストール方法を説明します。

## Windows 用ユーティリティ

EpsonNet WinAssist などの Windows 用ユーティリティは、次の手順でインストールしてください。

### 1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。自動的に [EPSON インストールプログラム] が起動します。



ポイント

- [EPSON インストールプログラム] が自動的に起動しないときは、マイコンピュータの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
- WindowsNT 3.51 をご使用の場合は、[プログラムマネージャ] の [アイコン] メニューにある [ファイル名を指定して実行] をクリックして、以下のコマンドを半角で入力し、[OK] ボタンをクリックします。  
例) D:¥SETUP (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)

### 2 インストール

インストールするユーティリティを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。



EpsonNet WebManager のインストール方法については、次のページを参照してください。

[「EpsonNet WebManager のインストール」 197 ページ](#)

---

## Macintosh 用ユーティリティ

---

EpsonNet MacAssist は、次の手順でインストールしてください。

### 1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。CD-ROM をセットすると、自動的にディスクのウィンドウが開きます。ディスクのウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックして開いてください。

### 2 インストール

- ① [EpsonNet MacAssist] フォルダをハードディスクにドラッグしてコピーします。

[EpsonNet MacAssist] フォルダをダブルクリックして開き、EpsonNet MacAssist のアイコンのみをコピーしてもかまいません。



# 削除

設定ユーティリティの削除方法を説明します。

## Windows 用ユーティリティ

### 1 削除画面の起動

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]を開いて、[アプリケーションの追加と削除]を起動します。



ポイント

WindowsNT 3.51 の場合は、ユーティリティのグループウィンドウにある、[アンインストール]アイコンを起動します。後は、画面の指示に従ってください。

### 2 削除

削除するユーティリティを選択して、[追加と削除]ボタン（Windows 2000 は [変更 / 削除] ボタン）をクリックします。  
この後は、画面の指示に従ってください。



## Macintosh 用ユーティリティ

EpsonNet MacAssist のフォルダまたはアイコンを、ゴミ箱へドラッグしてください。

# EpsonNet WinAssist

EpsonNet WinAssistは、Windows からネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。

ネットワーク I/F の TCP/IP、NetWare、NetBEUI、AppleTalk 情報などを設定できます。

動作環境 .....	117 ページ
操作のしかた .....	118 ページ
各画面の詳細説明.....	124 ページ
各メニューの詳細説明 .....	133 ページ

# 動作環境

EpsonNet WinAssist は、次の環境で動作します。

## 対応機種

次の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ 下記の OS が動作する環境
- ・ IBM PC/AT 互換機、PC9801 シリーズ
- ・ ハードディスクの空き容量が 4MB 以上であること

## 対応 OS

- ・ Windows 95/98/Me
- ・ Windows 2000 Server/Professional
- ・ WindowsNT 4.0/3.51 Server/Workstation



ポイント

- ・ EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS でプロトコルやサービスを追加または削除すると、EpsonNet WinAssist が正常に動作しなくなることがあります。その場合は、一旦 EpsonNet WinAssist を削除してから、インストールし直してください。
- ・ 本ネットワーク I/F を設定するためには、必ず本製品に同梱されている EpsonNet WinAssist をお使いください。
- ・ WindowsNT4.0 をご利用の場合、WindowsNT のバージョンがサービスパック 3 以降にアップグレードされている必要があります。

# 操作のしかた

EpsonNet WinAssist の操作のしかたについて説明します。



ポイント

- ・ダイヤルアップ環境において、ネットワーク I/F を NetWare で使用しない場合は、NetWare 設定画面にある [NetWare を使用する] 欄のチェックを外してください。NetWare を使用しない場合にチェックが付いていると、ダイヤルアップルータを使用したときに、余分な回線使用料のかかるおそれがあります。
- ・IPX を選択して設定する場合は、NetWare の通信プロトコルである IPX を使用し、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに管理者の権限でログインしておいてください。
- ・NetWare 5.xJ の環境で NetWare を設定する場合、NetWare サーバには IPX 接続でログインしてください。IP 接続でログインすると、NetWare および SNMP の IPX トラップの設定ができません。

## 1 プロトコルの確認

お使いの環境を確認します。

- ・ ネットワーク I/F の TCP/IP 設定をする場合は、コンピュータの TCP/IP 設定を確認します。

 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」15 ページ

- ・ NetBEUI 設定をする場合は、コンピュータの NetBEUI 設定を確認します。
- ・ NetWare 設定をする場合は、設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしていることを確認してください。

## 2 EpsonNet WinAssist の起動

[スタート] ボタン—[プログラム]—[EpsonNet WinAssist]—[EpsonNet WinAssist] の順にクリックして起動します。

WindowsNT 3.51 の場合は、[EpsonNet WinAssist (共通)] グループの [EpsonNet WinAssist] アイコンをダブルクリックして起動します。



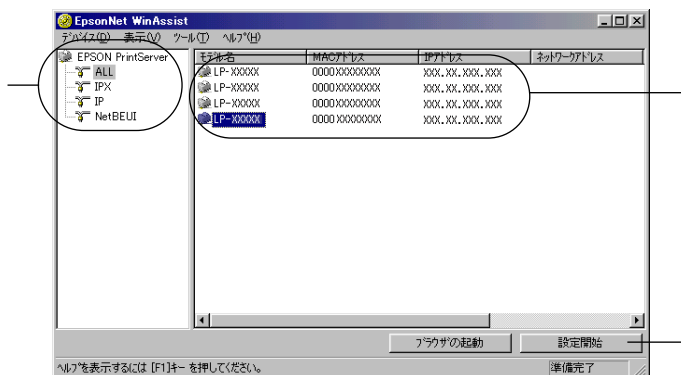
ポイント

NetWare の管理者権限でログインしていない場合は、次の画面が表示されます。



- ・NetWare 以外の設定をする場合  
このまま設定できますので、[OK] ボタンをクリックして手順 3 に進んでください。
- ・NetWare の設定をする場合  
管理者権限でログインしないと設定できません。[OK] ボタンをクリックし、EpsonNet WinAssist を終了して、NetWare にログインし直してください。

## 3 プリンタの選択



- ① 画面左のツリービューで、ALL またはご利用のプロトコルを選択します。
- ② 画面右のリストビューで、設定するプリンタを選択します。
- ③ **[設定開始]** ボタンをクリックします。設定するプリンタをダブルクリックしても、起動できます。



ポイント

- ・ ネットワーク I/F の IP アドレスが工場出荷時設定（192.168.192.168）の場合、モデル名が表示されないことがあります。この場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスはネットワークステータスシートで確認できます。  
🔗 「ネットワークステータスシート」 214 ページ
- ・ 同一モデルのプリンタが複数台ある場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。
- ・ お使いのコンピュータのローカルネットワーク外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション] で設定すると、表示されます。  
🔗 「ツール-探索オプション」 135 ページ
- ・ IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントにプリンタがあるかを確認してください。
- ・ [ブラウザの起動] ボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動します。

# 4

## ネットワーク I/F の設定

お使いの環境に合わせて、ネットワーク I/F を設定します。



ポイント

ここでは、TCP/IP 情報を設定する場合を例に、説明します。TCP/IP 以外の情報を設定する場合は、次のページを参照してください。

「各画面の詳細説明」 124 ページ




- ① [TCP/IP] タブをクリックします。
- ② [IP アドレスの取得方法] 項目で、自動または手動を選択します。初期値では手動が選択されています。

自動を選択する場合は、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、[手動] を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。

設定項目	設定内容
自動	DHCP または BOOTP サーバから IP アドレスを自動取得する場合に、選択します。DHCP または BOOTP サーバのない環境では使用できません。設定に関しては各サーバの取扱説明書をご覧ください。
手動	下の [IP アドレス] 欄で IP アドレスを設定する場合に選択します。



② [IP アドレス設定]項目で、PING による設定や各種アドレスを設定します。

設定項目	設定内容
PING による設定	IP アドレスを ARP/PING コマンドから設定する場合にチェックを付けてください。 EpsonNet WebManager を使う場合は、本項目のチェックを外してください。
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。  「困ったときは」 - 「全 OS 共通」 205 ページ ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。 初期値は [192.168.192.168] です。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。
ホスト / ドメイン名	DNS サーバがある場合は、ネットワーク I/F のホスト名を、半角英数 63 文字以内で入力します。
DNS サーバアドレス	DNS サーバがある場合は、DNS サーバのアドレスを、半角英数 15 文字以内で入力します。

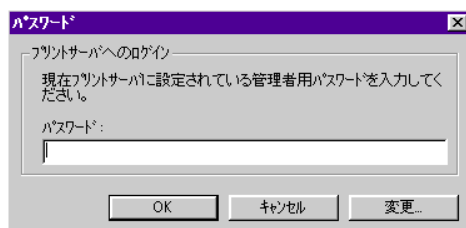
③ IP アドレスの自動取得をする場合は、必要に応じて、[DHCP サーバで IP アドレスが取得できない場合はプライベートアドレスを使用する]にチェックを付けます。  
DHCP サーバなどから応答が無いときに、環境に合った IP アドレスが自動取得されます。

この欄にチェックがなく、DHCP サーバなどから応答がない場合、IP アドレスは初期値 (192.168.192.168) のままとなります。

④ ①～③の設定をしたら、[OK] ボタンをクリックします。

## 5 設定の保存

- ① パスワード入力画面が表示されます。  
工場出荷時の状態では、パスワードは何も設定されていません。
  - ・ パスワードを設定しない場合は、何も入力せず、[OK] ボタンをクリックしてください。設定が送信されます。
  - ・ パスワードを設定する場合は、次ページをご覧ください。



ポイント

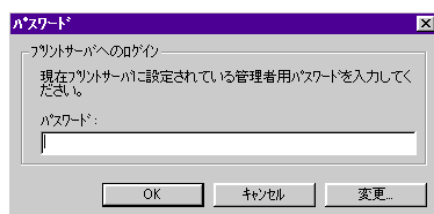
「設定は正常に更新されました。」と表示されるまではネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

- ② その後、設定が有効になるまで最大3分かかりますので、その間はプリンタの電源を切らないでください。3分ほどしたら、[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックして、設定値を確認してください。

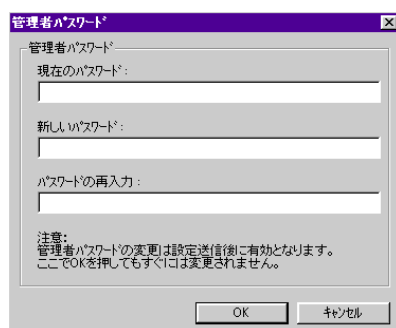
## パスワードについて

パスワードは、ネットワーク I/F の設定を保護するためのものです。各設定画面で [OK] をクリックしたり、情報画面で [工場出荷時の状態に戻す] をクリックすると、次の画面が表示されます。

- ① 初めてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックします。  
工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。



- ② [変更] ボタンをクリックすると以下の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数 20 文字以内で入力して、[OK] をクリックします。大文字・小文字は区別されます。



ポイント

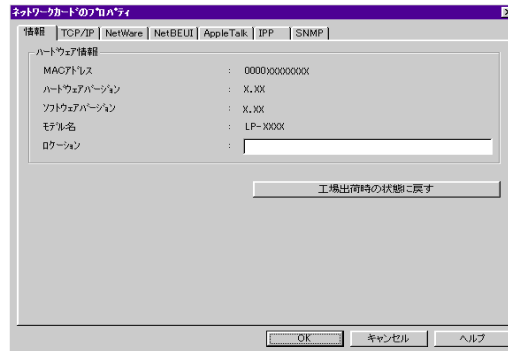
- パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- 新しいパスワードは、①の [パスワード] 画面で [OK] ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者パスワード] 画面で設定した直後は、[パスワード] 画面で [現在のパスワード] を入力してください。
- パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。

🔗 「ネットワーク I/F の初期化」 217 ページ

# 各画面の詳細説明

## 情報

この画面には、ネットワーク I/F の設定状態が表示されます。



項目	説明
MAC アドレス	MAC アドレスが表示されます。
ハードウェアバージョン	ネットワーク I/F のハードウェアバージョンが表示されます。
ソフトウェアバージョン	ネットワーク I/F のソフトウェアバージョンが表示されます。
モデル名	プリンタの型番が表示されます。
ロケーション	ネットワーク I/F の設置場所を入力します。
[工場出荷時の状態に戻す] ボタン	ネットワーク I/F を工場出荷時の状態に戻します。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。
[ヘルプ] ボタン	ヘルプを表示します。

## NetWare



・設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしておいてください。

ポイント

・本ネットワーク I/F に設定されているモードと異なるモードでログインし、EpsonNet WinAssist で NetWare の設定をしようとする、メッセージが表示されます。現在の設定を変更したくない場合は、[ キャンセル ] ボタンをクリックして、本ネットワーク I/F に設定されているモードでログインし直してください。

## プリントサーバモード



ポイント

EpsonNet WinAssist で設定を保存すると、プリンタオブジェクトは、次の書式で自動的に作成されます。

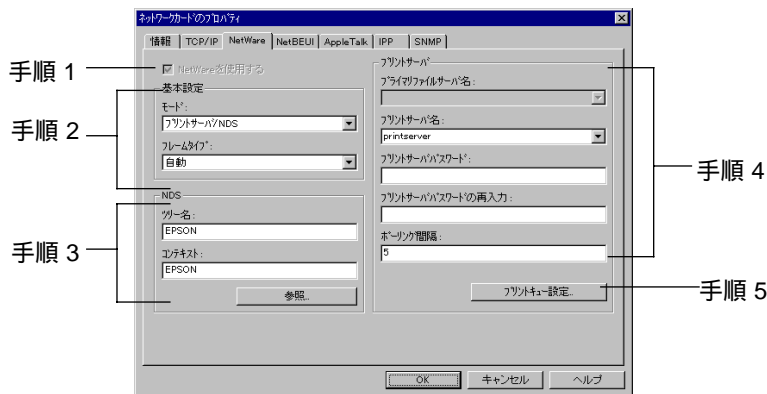
バインダリモード: PRO (0:ゼロ)

NDS モード: プリントサーバ名\_P0 (0:ゼロ)

プリンタ名を変更する場合は、NetWare のユーティリティ PCONSOLE または NWADMIN を使用してください。

画面の右半分は、[ モード ] 項目で [ プリントサーバ / バインダリ ] または [ プリントサーバ / NDS ] を選択すると表示されます。

画面は、[ プリントサーバ / NDS ] モードの場合です。



### NetWare を使用する

NetWare を使う場合はチェックを付けます。

NetWare 環境でのみお使いの場合、設定は不要です。

## 2 基本設定

基本設定をします。

設定項目	設定内容
モード	動作モードを選択します。[ プリントサーバ / バインダリ ] または [ プリントサーバ / NDS ] を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。初期値 (自動) のままにしておいてください。

## 3 ツリーとコンテキストの設定 (NDS モードの場合のみ)

バインダリモードの場合は設定不要です (グレー表示されます)。

- ・ **[ 参照 ]** ボタンをクリックしてプリントサーバのコンテキストを選択します。画面右でプリントサーバの設定をする前に、必ずこの欄を設定してください。
- ・ EpsonNet WinAssist を使用するコンピュータに Novell クライアントサービスがインストールされていないと、ここでの設定はできません。
- ・ [ ツリー名 ] と [ コンテキスト ] に設定できる文字数や文字種の制限についての詳細は、NetWare のマニュアルを参照してください。

設定項目	設定内容
ツリー名	<b>[ 参照 ]</b> ボタンをクリックして NDS コンテキストを選択すると、ツリーも選択されます。
コンテキスト	<b>[ 参照 ]</b> ボタンをクリックして NDS コンテキストを選択します。

## 4 プリントサーバの設定

設定項目	設定内容	
	バインダリモード	NDS モード
プライマリファイルサーバ名	プリントサーバがログインするファイルサーバを選択します。	設定不要です。
プリントサーバ名	プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、名前を半角英数 47 文字以内で入力します。	NDS 欄で指定したコンテキストに所属するプリントサーバがリスト表示されますので、プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、半角英数 47 文字以内で名前を入力します。
プリントサーバパスワード	通常は設定不要です。ネットワーク I/F がプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で入力します。詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。	
プリントサーバパスワードの再入力	パスワードを再入力します。	
ポーリング間隔	通常は設定不要です。ポーリング間隔を 5 ~ 90 秒の間で設定します。詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。	
<b>[ プリントキュー設定 ]</b> ボタン	キューの設定をします。詳しくは手順 5 をご覧ください。PCONSOLE や NWADMIN、旧ユーティリティ (Epson Net!2 for Windows/Intranet) ですすでにキューを割り当ててある場合は、ここで再度、キューの割り当てをしてください。	

## 5 プリントキュー設定

手順4で[**プリントキュー設定**]ボタンをクリックすると次の画面が表示されますので、ここでネットワーク I/F へ割り当てるキューの選択や作成を行います。



NDS モードの場合、ここでは、[ **コンテキスト** ]欄で設定したコンテキストより上のコンテキストに対しても、キューを設定できます。その場合は、キューを設定したポイント コンテキストに対して管理者の権限を持っている必要があります。



- ① 割り当てるキューを選択します。[ **参照** ] ボタンをクリックします。

既存のキューを割り当てる場合	キューを新規作成する場合
プリントキューを選択して [ <b>OK</b> ] ボタンをクリックします。	キューを作成するファイルサーバまたはコンテキストを右クリックし、[ <b>キューの作成</b> ] を選択します。 [ <b>キュー名</b> ] を半角英数 47 文字以内で入力し、[ <b>OK</b> ] ボタンをクリックします。プリンタを特定しやすい名前を入力します。 NDS モードの場合、[ <b>キュー作成サーバ</b> ] はキューを作成するサーバを選択します。 NDS モードの場合、キューは、ファイルサーバの SYS ボリューム下に作成されます。キューを SYS ボリューム以外のボリュームに作成したいときは、PCONSOLE または NWADMIN から作成してください。

- ② [ **キューの設定** ] 画面に戻るので、[ **追加** ] ボタンをクリックします。キューの一覧に、追加したキューが表示されます。
- ③ [ **OK** ] ボタンをクリックします。

キューの割り当てを解除する場合は、**キュー一覧**で解除するキューを選択し、[ **削除** ] ボタンをクリックします。

## リモートプリンタモード

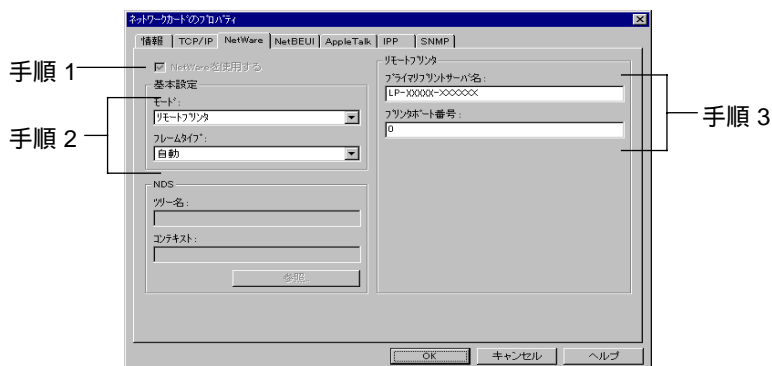
NDPS ゲートウェイをお使いの場合も、この画面で設定します。



ポイント

NDPS ゲートウェイの場合、ここでの操作は、[ リモート (IPX 上で rprinter) ] をお使いの場合のみ設定してください。[ リモート (IP 上で LPR) ]、[ ジョブをキューに転送 ] をお使いの場合は設定不要です。

画面の右半分は、[ モード ] 項目で [ リモートプリンタ ] を選択すると表示されます。



### 1 NetWare を使用する

NetWare を使う場合はチェックを付けます。  
NetWare 環境でのみお使いの場合、設定は不要です。

### 2 基本設定

基本設定をします。

設定項目	設定内容
モード	動作モードを選択します。[ リモートプリンタ ] を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。 初期値 (自動) のままにしておいてください。



ポイント

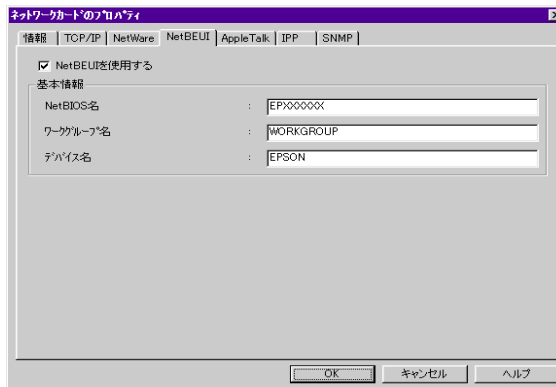
[ NDS ] 項目の、ツリー名とコンテキストは設定不要です (グレー表示されます)。



### 3 リモートプリンタの設定

設定項目	設定内容
プライマリプリントサーバ名	PCONSOLE または NWADMIN で作成したプリントサーバ名を入力します。 NDPS ゲートウェイの場合は、NetWare で設定した SAP 名と同じ名前を、半角英数 47 文字以内で入力します。
プリンタポート番号	PCONSOLE または NWADMIN で設定した、リモートプリンタのプリンタ番号を設定します。 NDPS ゲートウェイの場合は、NetWare で設定したプリンタ番号と同じ番号を、0 ~ 254 の数字で設定します。

## NetBEUI




設定項目	設定内容
NetBEUI を使用する	NetBEUI を使う場合はチェックを付けます。 NetBEUI 環境でのみお使いの場合、設定は不要です。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft ネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値: EP+ ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使用できません。 ネットワーク (ワークグループ) 上では、この名前がプリンタ名として表示されますので、クライアントがプリンタを特定しやすい名称にしておいてください。

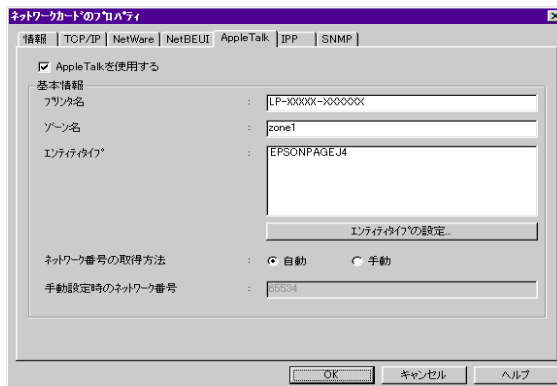
# AppleTalk



ポイント

EpsonNet WinAssist での AppleTalk の設定は、以下のいずれかの条件にあてはまる場合に使用できます。

- ・ ネットワーク I/F に初期値 (192.168.192.168) 以外の IP アドレスが設定されている  
 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ
- ・ 設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしている
- ・ 設定に使うコンピュータに共有サービスがインストールされている



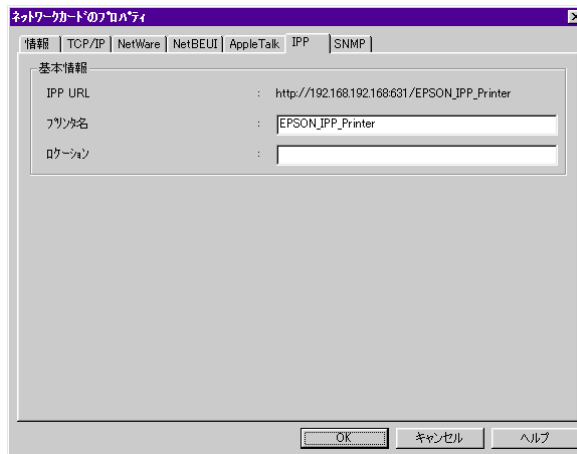
設定項目	設定内容
AppleTalk を使用する	AppleTalk を使う場合はチェックを付けます。
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。セレクトでは、この名前がプリンタ名として表示されますので、プリンタや設置場所が特定しやすい名称にしておいてください。初期値: プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ゾーン名	ゾーン名を入力します。 [ ネットワーク番号の取得方法 ] で [ 自動 ] を選択した場合、* を入力すると自動的に設定されます。
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプが表示されます。
[ エンティティタイプの設定 ] ボタン	エンティティタイプが表示されない場合は、このボタンをクリックしてエンティティタイプを入力します。
ネットワーク番号の取得方法	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [ 自動 ] を選択します。
手動設定時のネットワーク番号	上の欄で [ 手動 ] を選択した場合に、0 ~ 65534 の番号を入力します。

---

# IPP

---

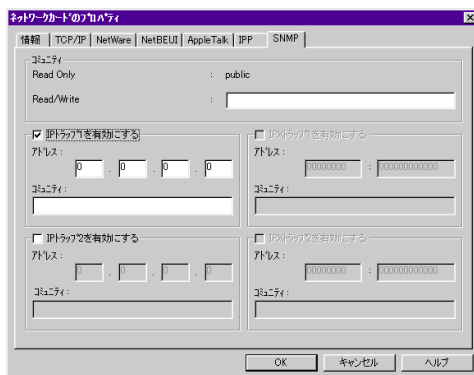
EpsonNet Internet Print からプリンタにアクセスするための、情報の表示および設定をします。



設定項目	設定内容
IPP URL	EpsonNet Internet Print からアクセスするときの URL が表示されま す。 クライアントがプリンタのポートを指定するときは、この文字列を入 力します。クライアントにこの URL を知らせてください。 書式) http:// ネットワーク I/F の IP アドレス :631/ 下記の項目で設定したプリンタ名
プリンタ名	EpsonNet Internet Print を使うためのプリンタ名を入力します。入力 したプリンタ名は、[IPP URL] に反映されます。半角英数 127 文字ま たは全角 63 文字以内で入力してください。 初期値は EPSON_IPP_Printer です。変更する場合は、プリンタを特 定しやすい名前を入力します。
ロケーション	プリンタの設置場所を、半角英数 64 文字または全角 32 文字以内で 入力してください。

# SNMP

SNMP コミュニティやトラップ情報の設定ができます。IP トラップと IPX トラップは、それぞれ 2 つまで設定できます。



## コミュニティ

設定項目	設定内容
Read Only	public と表示されます。
Read/Write	MIB Read/Write 権を持つコミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。入力した文字は ‘*’ で表示されます。

## IP トラップ 1 / IP トラップ 2

設定項目	設定内容
IP トラップ 1 を有効にする / IP トラップ 2 を有効にする	IP トラップを有効にする場合にチェックを付けます。
アドレス	トラップ送信先の IP アドレスを入力します。
コミュニティ	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。入力した文字は ‘*’ で表示されます。

## IPX トラップ 1 / IPX トラップ 2

設定項目	設定内容
IPX トラップ 1 を有効にする / IPX トラップ 2 を有効にする	IPX トラップを有効にする場合にチェックを付けます。
アドレス	トラップ送信先の IPX アドレスを入力します。 書式) ネットワークアドレス: ノードアドレス (MAC アドレス)
コミュニティ	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。入力した文字は ‘*’ で表示されます。

# 各メニューの詳細説明

## メニューバー

メニューバーの各項目を説明します。

## デバイスメニュー

項目	説明
設定	選択したネットワーク I/F の設定を開始します。
ブラウザの起動	EpsonNet WebAssist を起動します。通常は使用する必要はありません。
アプリケーションの終了	EpsonNet WinAssist を終了します。

## 表示メニュー

項目	説明
最新の情報に更新	プリンタの再検索を行い、リスト画面の一覧表示を最新の情報に更新します。

## ツールメニュー

項目	説明
タイムアウト設定	ネットワーク I/F とデータを送受信する際のタイムアウト時間を、2～120 秒の間で設定します。設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。詳しくは次ページをご覧ください。
探索オプション	IP: IP の探索オプションを設定します。詳しくは 135 ページをご覧ください。
	IPX: IPX の探索オプションを設定します。詳しくは 136 ページをご覧ください。
ファームウェアアップデート	ファームウェアのアップデートを行います。通常は使用する必要はありません。

## ヘルプメニュー

項目	説明
トピックの検索	ヘルプを表示します。
レビジョン情報	レビジョン情報と著作権情報を表示します。

---

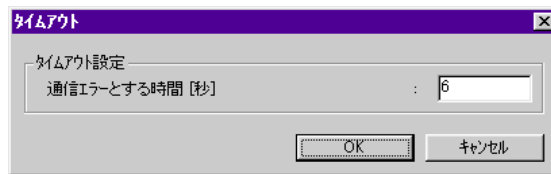
## ツール-タイムアウト設定

---

通常は変更する必要はありません。

探索オプションで、他のセグメントを探索するよう設定した結果、通信エラーが表示された場合に、タイムアウト時間を長めに設定してください。

2～120秒の間で設定します。ここで設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。初期値は6秒です。なお、タイムアウト時間を長くすると、探索に時間がかかります。



---

## ツール—探索オプション

---

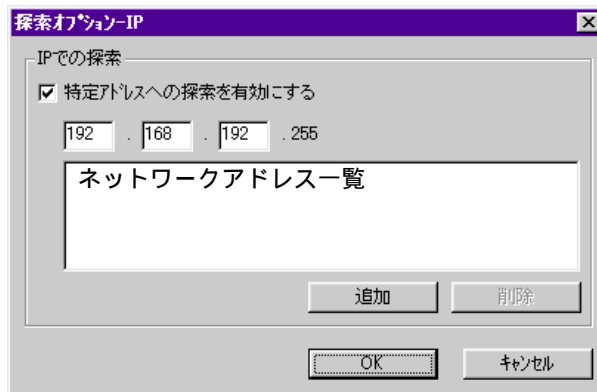
他セグメントにあるプリンタを設定したい場合は、ここでセグメント（ネットワークアドレス）を指定します。

ここでの設定内容は、EpsonNet WinAssist Easy Setup では無効です。

### IP

ネットワーク I/F を TCP/IP で管理している場合に、ローカルネットワークの外にあるネットワーク I/F を表示、設定したいときには、ここで特定のネットワークアドレスを設定すると、設定したセグメントにあるネットワーク I/F が探索されます。

ここで設定して保存した値は、[ 表示 ] メニューの [ 最新の情報に更新 ] を実行するか、EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。



- ① [ 特定アドレスへの探索を有効にする ] にチェックを付けます。  
他セグメントのプリンタを設定しない場合はチェックしないでください。探索に時間がかかります。
- ② 探索するネットワークアドレスを入力します（0～255）。  
ネットワーククラスにより、次のように入力してください。  
クラス A:[ 入力 ].[255].[255].[255]  
クラス B:[ 入力 ].[ 入力 ].[255].[255]  
クラス C:[ 入力 ].[ 入力 ].[ 入力 ].[255]
- ③ [ 追加 ] ボタンをクリックして、一覧にネットワークアドレスを追加します。最大 20 個登録できます。  
ローカルアドレスの追加は行わないでください。
- ④ [ OK ] ボタンをクリックして、設定を保存します。

設定したアドレスを削除する場合は、一覧から削除するアドレスを選択して、[ 削除 ] ボタンをクリックします。

## IPX

ネットワーク I/F を IPX (NetWare) で管理している場合に、ローカルネットワークの外にあるネットワーク I/F を表示、設定したいときには、ここでネットワーク I/F のネットワークアドレスを設定します。

ここで設定して保存した値は、[ 表示 ] メニューの [ 最新の情報に更新 ] を実行するか、EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。



- IPX の探索は、NetWare サーバに管理者の権限でログインしている場合に、行うことができます。
- ポイント • ネットワークアドレスは、ネットワークステータスシートの [NetWare] 欄にある [Network Address] をご覧ください。
- ダイヤルアップネットワークをお使いの場合、探索しないアドレスを探索アドレスに登録したままにしておくと、余分な課金が発生するおそれがありますので、ご注意ください。



- ① [ 特定アドレスへの探索を有効にする ] にチェックを付けます。  
他セグメントのプリンタを設定しない場合はチェックしないでください。探索に時間がかかります。
- ② [ ネットワークアドレス一覧 ] から、探索するネットワークアドレスを選択 (クリック) し、[ 追加 ] ボタンをクリックします。追加されたアドレスは、[ 探索アドレス ] に表示されます。最大 256 個追加できます。
- ③ [ OK ] ボタンをクリックして、設定を保存します。

設定したアドレスを削除する場合は、[ 探索アドレス ] から削除するアドレスを選択して、[ 削除 ] ボタンをクリックします。



---

## ツール-ファームウェアアップデート

---

この項目は、通常は無効です（グレー表示されます）。

ネットワーク I/F のファームウェアをアップデートする際に使用する機能です。  
ファームウェアアップデートに関しては、エプソン販売のホームページで最新情報をご確認ください。

<http://www.i-love-epson.co.jp/guide/network/index.htm>



ポイント

Adobe Acrobat 4.0 をお使いの方は、上記ホームページをご覧になる前に、メニューの [ファイル]-[環境設定]-[Web Capture] にある、[Web リンクを開く] の項目を、  
[Web ブラウザ内] と設定しておいてください。

---

# EpsonNet WinAssist Easy Setup

TCP/IP または NetBEUI でネットワーク I/F を使う場合は、EpsonNet WinAssist Easy Setup から簡単に設定ができます。

起動.....	139 ページ
設定.....	140 ページ



動作環境は EpsonNet WinAssist と同様です。

ポイント

---

# 起動

EpsonNet WinAssist Easy Setup の起動について説明します。  
CD-ROM から直接起動する方法と、スタートメニューから起動する方法があります。



ポイント

コンピュータの TCP/IP 設定を確認しておいてください。  
🔗 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 15 ページ

## 起動 (CD-ROM から)

### 1 CD-ROM のセット

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。自動的に [EPSON インストールプログラム] が起動します。



ポイント

- ・[EPSON インストールプログラム] が自動的に起動しないときは、マイコンピュータの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
- ・WindowsNT 3.51 をご使用の場合は、[プログラムマネージャ] の [アイコン] メニューにある [ファイル名を指定して実行] をクリックして、以下のコマンドを半角で入力し、[OK] ボタンをクリックします。  
例) D:¥SETUP (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)

### 2 起動

EpsonNet WinAssist Easy Setup を選択 (クリック) して、画面右の [次へ] ボタンをクリックします。

## 起動 (スタートメニューから)

EpsonNet WinAssist をインストール済みの場合は、次の手順で起動します。

#### Windows 95/98/Me/NT4.0/2000

[スタート] ボタン - [プログラム] - [EpsonNet WinAssist] - [EpsonNet イージーセットアップ] の順にクリックして起動します。

#### WindowsNT 3.51

[EpsonNet WinAssist (共通)] グループの [EpsonNet イージーセットアップ] アイコンをダブルクリックして起動します。

# 設定

設定手順について説明します。

## 1 導入画面

- ① 起動すると[ようこそ]の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。
- ② 使用約款の画面が表示されます。内容をお読みの上、[次へ]ボタンをクリックします。

## 2 ネットワーク I/F の選択

[ プリントサーバの選択 ] 画面に、ローカルネットワークにあるネットワーク I/F が表示されます。設定するネットワーク I/F (プリンタ) を選択して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。



ポイント

- ・ネットワーク I/F の IP アドレスが工場出荷時設定 (192.168.192.168) の場合、モデル名が表示されないことがあります。この場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。  
📄 「ネットワークステータスシート」 214 ページ
- ・同一モデルのプリンタが複数ある場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。
- ・最新の情報を表示する場合は、[ 最新の情報を表示 ] ボタンをクリックします。

## 3 NetBEUI 印刷の設定

- ① ネットワーク I/F を NetBEUI で使う場合は、[ はい ] を選択して [ 次へ ] ボタンをクリックします。  
ネットワーク I/F を NetBEUI で使用しない場合は、[ いいえ ] を選択して [ 次へ ] ボタンをクリックし、手順 4 の②に進みます。



- ② プリンタ（ネットワーク I/F）のホスト名（NetBIOS 名）を設定して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。  
NetBIOS 名は、Microsoft ネットワーク上のコンピュータ名にあたります。半角英数 15 文字以内で入力します。  
ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。  
初期値は、[ EP+ ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁 ] です。



## 4 TCP/IP 印刷の設定

- ① ネットワーク I/F を TCP/IP で使う場合は、[ はい ] を選択して [ 次へ ] ボタンをクリックします。  
ネットワーク I/F を TCP/IP で使用しない場合は、[ いいえ ] を選択して [ 次へ ] ボタンをクリックし、手順 5 に進みます。



- ② ネットワーク I/F の IP アドレスの取得方法を選択します。DHCP サーバなどから自動取得する場合は [ 自動 ] を選択します。  
自動取得しない場合は [ 手動 ] を選択して、下の欄で IP アドレスを設定してください。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。  
[🔗 「困ったときは」 - 「全 OS 共通」 205 ページ](#)



ポイント

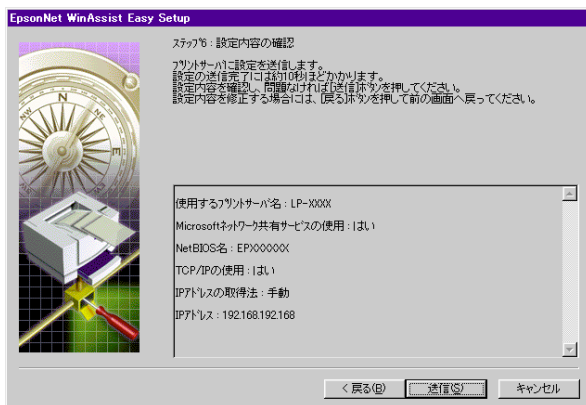
TCP/IP による印刷を行う場合は、[ 手動 ] を選択してください。[ 自動 ] を選択すると、プリンタの電源を入れるたびに、ネットワーク I/F の IP アドレスが変更されるため、コンピュータ側で指定し直す必要があります。



設定したら、[ 次へ ] ボタンをクリックします。

## 5 設定の保存

- ① 次の画面で設定内容を確認して、[送信] ボタンをクリックします。



- ② パスワードを入力し、設定を保存します。工場出荷時、パスワードは設定されていません。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、[変更] ボタンをクリックしてください。パスワードについては、次のページをご覧ください。

🔗 「EpsonNet WinAssist」 - 「パスワードについて」 123 ページ

設定が有効になるまで最大3分かかりますので、その間はプリンタの電源を切ったり、印刷を実行しないでください。



ポイント

「設定は正常に更新されました。」と表示されるまではネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

# EpsonNet MacAssist

EpsonNet MacAssist は、Macintosh からネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。  
ネットワーク I/F の TCP/IP、AppleTalk 情報を設定できます。

動作環境 .....	145 ページ
操作のしかた .....	146 ページ
タイムアウト時間とゾーンの設定.....	151 ページ



# 動作環境

EpsonNet MacAssist は、次の環境で動作します。

---

## 対応機種

---

次の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ 下記の OS が動作する環境
- ・ Apple 社 Macintosh シリーズ
- ・ ハードディスクの空き容量が 4MB 以上であること

---

## 対応 OS

---

- ・ 漢字 Talk 7.5.x
- ・ MacOS 7.6.x/8.x/9.x



ポイント

本ネットワーク I/F を設定するためには、必ず本製品に同梱されている EpsonNet MacAssist をお使いください。

---

# 操作のしかた

EpsonNet MacAssist の操作のしかたについて説明します。

1

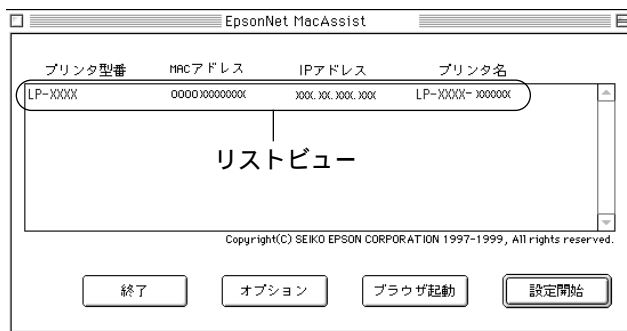
## EpsonNet MacAssist の起動

[EpsonNet MacAssist] アイコンをダブルクリックして起動します。



2

## プリンタの選択

リストビューで、設定するプリンタを選択して [設定開始] ボタンをクリックします。



ポイント

- ・ 同一型番のプリンタが複数台ある場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。  
 「ネットワークステータスシート」214 ページ
- ・ お使いの Macintosh が所属するゾーンの外にあるプリンタは、[オプション]画面の [ゾーン選択] で設定すると、表示されます。  
 「タイムアウト時間とゾーンの設定」151 ページ
- ・ [ブラウザ起動] ボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動します。

## 3 ネットワーク I/F の設定

お使いの環境に合わせて、ネットワーク I/F を設定します。



ポイント

- ・IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。  
🔗 「困ったときは」 - 「全 OS 共通」205 ページ
- ・[工場出荷時状態に戻す] ボタンをクリックすると、ネットワーク I/F が工場出荷時の設定になります。

**EpsonNet MacAssist**

**IPアドレスの設定**

IPアドレスの取得方法:

自動  
 DHCP  
 BOOTP  
 RARP  
 手動

IPアドレス:

.  .  .

サブネットマスク:

.  .  .

デフォルトゲートウェイ:

.  .  .

**AppleTalkの設定**

プリンタ設定

プリンタ名:

エンティティタイプ:

AppleTalk設定

ゾーン名:

ネットワーク番号の取得方法:


手動設定時のネットワーク番号(0-65534):

- ① [IPアドレスの取得方法]項目で、自動または手動を選択します。初期値では手動が選択されています。

WindowsからTCP/IP印刷をする場合、自動を選択すると、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP印刷をする場合は、[手動]を選択してIPアドレスを設定することをお勧めします。

設定項目	設定内容
自動	DHCPまたはBOOTPサーバからIPアドレスを自動取得する場合に、選択します。DHCPまたはBOOTPサーバのない環境では使用できません。設定に関しては各サーバの取扱説明書をご覧ください。
手動	下の[IPアドレス]欄でIPアドレスを設定する場合に、選択します。

- ② IP アドレスと各種アドレスを設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。  「困ったときは」 - 「全 OS 共通」 205 ページ ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。 初期値は [192.168.192.168] です。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。

- ③ [AppleTalk の設定] で、プリンタ設定をします。

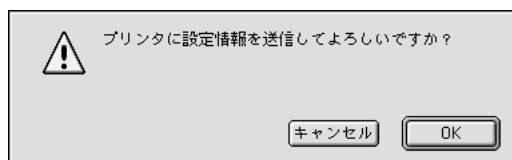
設定項目	設定内容
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。セレクトでは、この名前がプリンタ名として表示されますので、プリンタや設置場所が特定しやすい名称にしておいてください。 初期値： プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプが表示されます。

- ④ [AppleTalk の設定] で、必要に応じて AppleTalk 設定をします。

設定項目	設定内容
ゾーン名	ゾーン名を選択します。[ ネットワーク番号の取得方法 ] で [ 自動 ] を選択した場合、* を入力すると自動的に設定されます。
ネットワーク番号の取得方法	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [ 自動 ] を選択します。
手動設定時のネットワーク番号	上の欄で [ 手動 ] を選択した場合に、0 から 65534 の番号を入力します。

- ⑤ ①～④の設定をしたら、[送信] ボタンをクリックします。

- ⑥ 次の画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

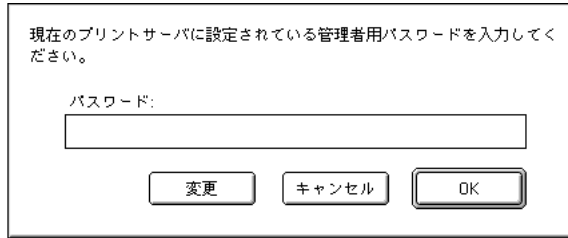


## 4 設定の保存

① パスワード入力画面が表示されます。

工場出荷時の状態では、パスワードは何も設定されていません。

- ・ パスワードを設定しない場合は、何も入力せず、[OK] ボタンをクリックしてください。設定が送信されます。
- ・ パスワードを設定する場合は、次ページをご覧ください。



現在のプリントサーバに設定されている管理者用パスワードを入力してください。

パスワード:

変更 キャンセル OK



ポイント

「設定は正常に送信されました。」と表示されるまでは、ネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

② その後、設定が有効になるまで最大3分かかりますので、その間はプリンタの電源を切らないでください。



ポイント

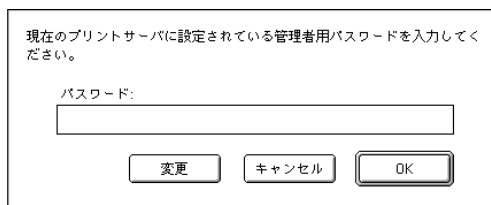
この後、設定したプリンタをリスト画面に表示させる場合は、EpsonNet MacAssist を再起動してください。

## パスワードについて

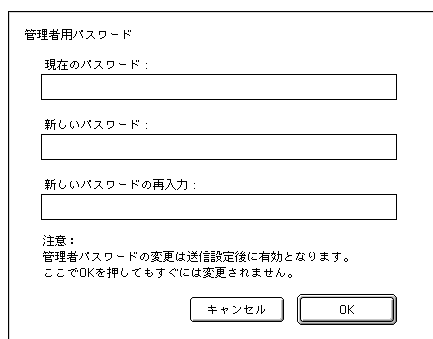
パスワードは、ネットワーク I/F の設定を保護するためのものです。設定画面で [送信] をクリックしたり、[工場出荷時状態に戻す] をクリックすると、次の画面が表示されます。

- ① 初めてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックします。

工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。



- ② [変更] ボタンをクリックすると以下の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数 20 文字以内で入力して、[OK] をクリックします。大文字・小文字は区別されます。



ポイント

- パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- 新しいパスワードは、①の [パスワード] 画面で [OK] ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者用パスワード] 画面で設定した直後は、パスワード入力画面で [現在のパスワード] を入力してください。
- パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。

 「ネットワーク I/F の初期化」 217 ページ

# タイムアウト時間とゾーンの設定

## タイムアウト時間

起動時の画面で [ オプション ] ボタンをクリックすると、タイムアウト時間の設定画面が表示されます。

通常は変更する必要はありません。

ゾーン選択で、お使いのゾーンの外にあるネットワーク I/F を探索するよう設定した結果、通信エラーが表示された場合に、タイムアウト時間を長めに設定してください。

1 ゾーンあたりの通信に使用するタイムアウトのベース時間を、3～99秒の間で設定します。初期値は5秒です。なお、タイムアウト時間を長くすると、探索に時間がかかります。

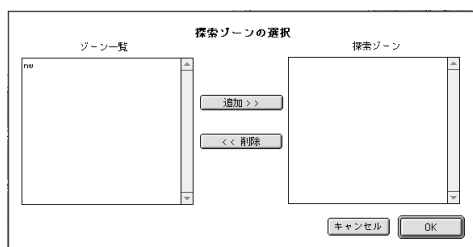
ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。



## ゾーン選択

前項のオプション画面で [ ゾーン選択 ] ボタンをクリックすると、探索するゾーンの選択画面が表示されます。ゾーン名は最大 2000 まで表示されます。

お使いの Macintosh が所属するゾーンの外にあるネットワーク I/F を表示、設定したいときは、ここでゾーンを追加すると、そのゾーンについても探索されます。ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。



探索したいゾーンを追加するときは、[ ゾーン一覧 ] でゾーンを選択 (クリック) して [ 追加 ] ボタンをクリックします。探索が不要になったゾーンは、[ 探索ゾーン ] で選択して [ 削除 ] ボタンをクリックします。[ OK ] をクリックして、設定を保存します。

# EpsonNet WebAssist

EpsonNet WebAssist は、Web ブラウザからネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。ネットワーク I/F の IP アドレスを設定してから使います。ネットワーク I/F の NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、IPP、SNMP のコミュニティとトラップを設定できます。

動作環境 .....	153 ページ
操作のしかた .....	154 ページ
インデックスとメニュー .....	158 ページ
情報メニュー .....	160 ページ
設定ーネットワークメニュー .....	162 ページ
設定ーオプションメニュー .....	169 ページ



# 動作環境

EpsonNet WebAssist は、次の環境で動作します。

## 対応機種（コンピュータ）

- ・ 下記の Web ブラウザが動作する環境

## 対応する Web ブラウザ

- ・ Internet Explorer Ver.4.0 以降
- ・ Netscape Navigator Ver.3.02 以降
- ・ Netscape Communicator 4.0 以降



ポイント

・WindowsNT4.0 をご利用の場合、WindowsNT のバージョンがサービスパック 3 以降にアップグレードされている必要があります。

・Web ブラウザには、[LAN を使用しての接続] を設定してください。また、ネットワーク I/F の URL (IP アドレス) には、プロキシを使用しない設定をしてください。

・EpsonNet WebAssist で、Internet Explorer Ver.4.0 より前のバージョンを使う場合は、動作に次の制限があります。  
EpsonNet WebAssist のオプションメニューにある、ホームページの更新が使えません。

WindowsNT 3.51 用では、画面のページ送りが正常にできないことがあります。

## ネットワーク I/F

IP アドレスが設定されていること。

# 操作のしかた

EpsonNet WebAssist の操作のしかたについて説明します。

EpsonNet WebAssist は、インストールの必要はありません。ただし、次の設定が終了している必要があります。

- ① 設定に使うコンピュータへの TCP/IP 設定  
🔗 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 15 ページ
- ② 設定に使うコンピュータへの Web ブラウザのインストール
- ③ ネットワーク I/F への IP アドレス設定  
🔗 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ



ポイント

- EpsonNet WinAssist/MacAssist と EpsonNet WebAssist から、同時に同じネットワーク I/F に対して設定をしないでください。
- お使いの Web ブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。
- ダイヤルアップ環境において、ネットワーク I/F を NetWare で使用しない場合は、NetWare 設定画面にある [NetWare] 欄で [Disable] を選択する必要があります。  
NetWare を使用しない場合に [Enable] を設定しておく、ダイヤルアップルータを使用したときに、余分な回線使用料のかかるおそれがあります。初期値は [Enable] です。



## EpsonNet WebAssist の起動



ポイント

NetWare の設定をする場合は、次の事項にご注意ください。

- 設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしておいてください。
- EpsonNet WebAssist には、プリントサーバモードでの EpsonNet WinAssist のような、プリントサーバ、キュー、プリンタを新規に作成する機能はありません。EpsonNet WebAssist でオブジェクトを設定するときは、前もって EpsonNet WinAssist、PCONSOLE または NWADMIN で作成した上で、そのオブジェクト名を入力してください。

### Web ブラウザから直接起動する場合：

Web ブラウザを起動してネットワーク I/F の IP アドレスを入力し、[Enter] または [Return] キーを押します。

このとき、EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist は起動しないでください。

書式) http:// ネットワーク I/F の IP アドレス /

例) http://192.168.100.201/

### EpsonNet WinAssist/MacAssist から起動する場合：

EpsonNet WinAssist/MacAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して [ ブラウザの起動 ] ボタンをクリックします。

## 2 メニューの選択

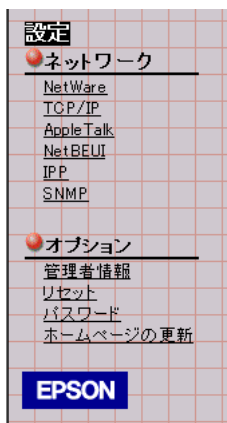
画面が表示されたら、メニューから設定する項目をクリックします。  
ここでは、TCP/IP 情報の設定を例に説明しますので、設定→ネットワークの TCP/IP をクリックしてください。



ポイント

TCP/IP 以外の情報を設定する場合は、設定する項目をクリックし、次のページを参照してください。

🔗 「設定→ネットワークメニュー」 162 ページ



## 3 ネットワーク I/F の設定

お使いの環境に合わせて、ネットワーク I/F を設定します。



ポイント

IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。

🔗 「困ったときは」 - 「全 OS 共通」 205 ページ


TCP/IP	
IPアドレスの取得方法	Manual
IPアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	255.255.224.0
ホスト名	EPXXXXXXXXXX
DNS アドレス	255.255.255.255
DHCPサーバでIPアドレスが取得できない場合はプライベートアドレスを使用する	Disable
PINGによる設定	Disable
<input type="button" value="送信"/>	

- ① [IPアドレスの取得方法]で、Auto または Manual を選択します。初期値では Manual が選択されています。

Auto を選択する場合は、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、Manual を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。

設定項目	設定内容
Auto	DHCP や BOOTP サーバから IP アドレスを自動取得する場合に、選択します。これらのサーバがない環境では使用できません。設定に関しては各サーバの取扱説明書をご覧ください。
Manual	下の [IP アドレス] 欄で IP アドレスを設定する場合に、選択します。

- ② IP アドレスや各種アドレスを設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。  「困ったときは」 — 「全 OS 共通」 205 ページ ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。 初期値は [192.168.192.168] です。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。
ホスト名	DNS サーバがある場合は、ネットワーク I/F のホスト名を、半角英数 63 文字以内で入力します。
DNS アドレス	DNS サーバがある場合は、DNS サーバのアドレスを、半角英数 15 文字以内で入力します。

- ③ IP アドレスの自動取得をする場合は、必要に応じて、[DHCP サーバで IP アドレスが取得できない場合はプライベートアドレスを使用する]を [Enable] に設定します。DHCP サーバなどから応答が無いときに、環境に合った IP アドレスが自動取得されます。

この欄で Disable が選択されており、DHCP サーバなどから応答がない場合、IP アドレスは初期値（192.168.192.168）のままとなります。

- ④ [PING による設定]を設定します。IP アドレスを ARP/PING コマンドから設定する場合は Enable を選択してください。

EpsonNet WebManager を使う場合は、[Disable] を選択してください。

- ⑤ ①～④の設定をしたら、[送信] ボタンをクリックします。

## 4 設定の保存

① ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

ユーザー名、パスワード共に、工場出荷時は何も設定されていません。[OK] ボタンをクリックすると、設定が送信されます。



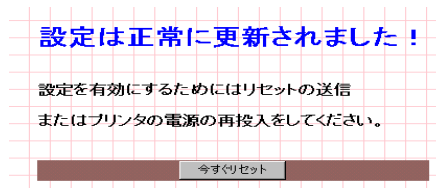
ユーザー名とパスワードを変更する場合は、次のメニューで行います。

- ・ ユーザー名：設定→オプション→管理者情報メニューの[管理者名]項目
- ・ パスワード：設定→オプション→パスワードメニューの[新パスワード]項目



ポイント

「設定は正常に更新されました！」と表示されるまでは、ネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。



② その後設定を有効にするため、画面の指示に従ってリセットをしてください。



ポイント

IP アドレスを変更した場合は、ここでリセットすると今回設定した IP アドレスが有効になります。引き続き EpsonNet WebAssist を使う場合は、EpsonNet WebAssist の再読み込みが必要です。設定した IP アドレスを URL に入力し、EpsonNet WebAssist の再読み込みをしてください。

# インデックスとメニュー

EpsonNet WebAssist のすべての画面で共通の、インデックスとメニューについて説明します。

## インデックス

[\[Home\]](#) [\[Help\]](#) [\[レビジョン情報\]](#) [\[EPSONへ\]](#) [\[Favorite\]](#)

設定項目	設定内容
Home	オープニング（基本情報）画面を表示します。
Help	ヘルプを表示します。
レビジョン情報	レビジョン情報を表示します。
EPSON へ	ホームページ「I Love EPSON」にリンクします。
Favorite	[管理者情報]で設定されたリンク先を表示します。

## メニュー

<b>情報</b> 基本情報 NetWare TCP/IP AppleTalk NetBEUI IPP SNMP	<b>情報</b>	
	基本情報	ネットワーク I/F の情報とプリンタの状態が表示されます。
	NetWare	NetWare の情報が表示されます。
	TCP/IP	TCP/IP の情報が表示されます。
	AppleTalk	AppleTalk の情報が表示されます。
	NetBEUI	NetBEUI の情報が表示されます。
	IPP	IPP の情報が表示されます。
	SNMP	SNMP の情報が表示されます。
	次のページに詳しい説明があります。 <a href="#">🔗 「情報メニュー」 160 ページ</a>	
	<b>設定</b> <b>ネットワーク</b> NetWare TCP/IP AppleTalk NetBEUI IPP SNMP	<b>設定 - ネットワーク</b>
NetWare		NetWare を設定します。
TCP/IP		TCP/IP を設定します。
AppleTalk		AppleTalk を設定します。
NetBEUI		NetBEUI を設定します。
IPP		IPP を設定します。
SNMP		SNMP を設定します。
次のページに詳しい説明があります。 <a href="#">🔗 「設定-ネットワークメニュー」 162 ページ</a>		
<b>オプション</b> 管理者情報 リセット パスワード ホームページの更新	<b>設定 - オプション</b>	
	管理者情報	管理者名と、このページからリンクする任意の URL を設定します。
	リセット	ネットワーク I/F のリセットおよび工場出荷時設定をします。
	パスワード	ネットワークの設定を保護するために、パスワードを設定します。
	ホームページの更新	EpsonNet WebAssist を更新します。
次のページに詳しい説明があります。 <a href="#">🔗 「設定-オプションメニュー」 169 ページ</a>		
<b>EPSON</b>	EPSON	ホームページ「I love EPSON」にリンクします。

# 情報メニュー

ネットワーク情報を表示します。

## 基本情報

ネットワーク I/F の情報と、プリンタの状態を確認できます。



- ・ MAC アドレスは、ネットワークステータスシートでも確認できます。
- ・ プリンタステータスは自動的に更新されません。現在のステータスを知りたいときは、[ステータス更新] ボタンをクリックして最新の情報に更新してください。

### インターフェイス カード情報

管理者名	
設置場所	
インターフェイスカード型番	EIPS1
MACアドレス	00:00:XX:XX:XX:XX
ハードウェアバージョン	Ver.X.XX
ソフトウェアバージョン	Ver.X.XX
モデル名	LP-XXXX




印刷可能または印刷中

ステータス更新



項目	内容
管理者名	ネットワーク I/F の管理者名が表示されます。
設置場所	ネットワーク I/F の設置場所が表示されます。
インターフェイスカード 型番	ネットワーク I/F の型番が表示されます。
MAC アドレス	ネットワーク I/F の MAC アドレスが表示されます。
ハードウェアバージョン	ネットワーク I/F のハードウェアバージョンが表示されます。
ソフトウェアバージョン	ネットワーク I/F のソフトウェアバージョンが表示されます。
モデル名	プリンタモデル名が表示されます。
信号	プリンタの状態が表示されます。 緑 : 印刷可能または印刷中 黄 : 紙残量少 ・ トナー / インク残量少 ・ 警告 赤 : 紙詰まり ・ 紙なし ・ トナー / インクなし ・ カバーオープン ・ オフライン ・ エラー
[ステータス更新] ボタン	クリックすると、プリンタの最新情報が表示されます。

## NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、IPP、SNMP

これらの項目については、以下のページを参照してください。  
 「設定—ネットワークメニュー」 162 ページ

# 設定－ネットワークメニュー

ネットワーク設定画面について説明します。

## NetWare



ポイント

[NetWare] ではすべての項目が入力可能ですが、お使いの NetWare の動作モードによって、設定の必要な項目が異なります。以下の説明をご覧になり、各動作モードで必要な項目のみ設定してください。

## NetWare 基本設定

NetWare	Enable
フレームタイプ	Auto
動作モード	NDS Print Server
NDSツリー名	EPSON
NDSコンテキスト	epson

設定項目	設定内容
NetWare	NetWare を使う場合は [Enable] を選択します。 [Disable] は NetWare を使用しない場合や、ダイヤルアップ環境で NetWare を [Enable] にしておくとは都合がある場合に選択します。
フレームタイプ	Auto と表示されます。
動作モード	お使いのモードに合わせて選択します。 4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバをお使いの場合： NDS Print Server を選択 3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバをお使いの場合： Bindery Print Server を選択 リモートプリンタモードの場合： Remote Printer を選択 NetWare を使用しない場合： Standby を選択
NDS ツリー名	NDS モードをお使いの場合のみ、ツリー名を半角英数 31 文字以内で入力します。リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。
NDS コンテキスト	NDS モードをお使いの場合のみ入力します。 NDS コンテキストを半角英数 255 文字以内で入力します。2 バイト文字は使えません。 先頭に「.」は付けしないでください。 リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。

## プリントサーバ

[動作モード]で[NDS Print Server]または[Bindery Print Server]を選択した場合は、プリントサーバを設定します。

プリントサーバ	
プライマリファイルサーバ名	HOST1
プリントサーバ名	LP-XXXX-XXXXXX
ポーリング間隔(5-90)	5 sec
NetWare/パスワード	

設定項目	設定内容
プライマリファイルサーバ名	[Bindery Print Server] の場合のみ入力します。 プリントサーバがログインするファイルサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。 初期値：プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を、5 ～ 90 秒以内で設定します。 詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。
NetWare パスワード	通常は設定不要です。 ネットワーク I/F がプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で設定します。

## リモートプリンタ

[動作モード]で[Remote Printer]を選択した場合は、リモートプリンタを設定します。

リモートプリンタ	
プライマリプリントサーバ名	LP-XXXX-XXXXXX
プリンタポート番号(0-254)	0
<input type="button" value="送信"/>	

設定項目	設定内容
プライマリプリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリンタポート番号(0 - 254)	リモートプリンタのプリンタ番号を設定します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

## AppleTalk

設定項目	設定内容
AppleTalk	Enable
プリンタ名	LP-XXXX-XXXXXX
エンティティタイプ	EPSONPAGEJ4
ゾーン名	zone1
ネットワーク番号設定	Auto
Manual設定時のネットワーク番号(0-65534)	65534

設定項目	設定内容
AppleTalk	AppleTalk を使う場合は [Enable] を選択します。
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。プリンタを特定しやすい名前を入力します。 初期値：プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプが表示されます。
ゾーン名	ゾーン名を設定します。[ ネットワーク番号設定 ] で [Auto] を選択した場合、*を入力すると自動的に設定されます。
ネットワーク番号設定	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [Auto] を選択します。
Manual 設定時のネットワーク番号 (0-65534)	上の欄で [Manual] を選択した場合に、0 から 65534 の番号を入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

## NetBEUI

NetBEUI

NetBEUI [Enable]

NetBIOS名 [EPXXXXXX]

ワークグループ名 [WORKGROUP]

デバイス名 [EPSON]

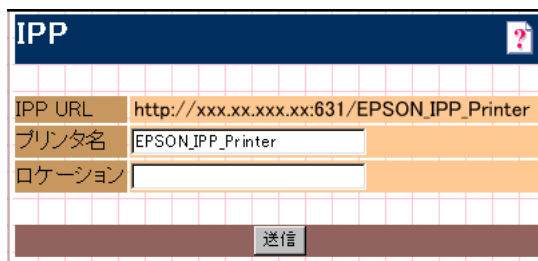
[送信]

設定項目	設定内容
NetBEUI	NetBEUI を使う場合は [Enable] を選択します。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft ネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値：EP+ ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使用できません。 プリンタを特定しやすい名前を入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

## IPP

EpsonNet Internet Print からプリンタにアクセスするための、情報の表示および設定をします。



設定項目	設定内容
IPP URL	http://xxx.xx.xxx.xx:631/EPSON_IPP_Printer
プリンタ名	EPSON_IPP_Printer
ロケーション	

設定項目	設定内容
IPP URL	EpsonNet Internet Print からアクセスするときの URL が表示されます。クライアントがポートを指定するときは、この文字列を入力しますので、この URL をクライアントに知らせてください。 書式) http:// ネットワーク I/F の IP アドレス : 631/ 下記の項目で設定したプリンタ名
プリンタ名	EpsonNet Internet Print を使うためのプリンタ名を入力します。入力したプリンタ名は、[IPP URL]に反映されます。プリンタを特定しやすい名前を入力します。半角英数 128 文字以内で入力してください。
ロケーション	プリンタの設置場所を、半角英数 64 文字以内で入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

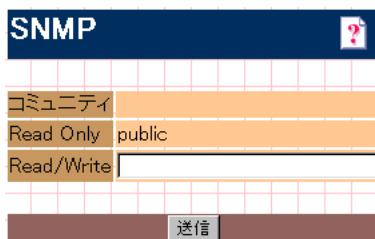
---

# SNMP

---

SNMP コミュニティやトラップ情報の設定ができます。IP トラップと IPX トラップは、それぞれ 2 つまで設定できます。

## コミュニティ

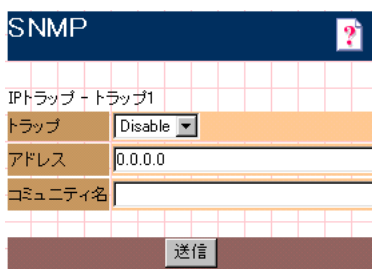


The image shows a web interface for configuring SNMP. At the top is a blue header with the text 'SNMP' and a help icon. Below the header is a form with three input fields: 'コミュニティ' (Community), 'Read Only' (with the value 'public'), and 'Read/Write'. At the bottom of the form is a '送信' (Send) button.

設定項目	設定内容
コミュニティ	コミュニティ名が表示されます。
Read Only	public と表示されます。
Read/Write	MIB Read/Write 権を持つコミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

## IP トラップ



The image shows a web interface for configuring IP traps. At the top is a blue header with the text 'SNMP' and a help icon. Below the header is a section titled 'IPトラップ - トラップ1'. It contains three input fields: 'トラップ' (with a dropdown menu set to 'Disable'), 'アドレス' (with the value '0.0.0.0'), and 'コミュニティ名'. At the bottom of the form is a '送信' (Send) button.

設定項目	設定内容
トラップ	IP トラップを有効にする場合、[Enable] を選択します。初期値は Disable です。
アドレス	トラップ送信先の IP アドレスを入力します。
コミュニティ名	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

## IPX トラップ

SNMP

IPXトラップ - トラップ1

トラップ

アドレス

コミュニティ名

設定項目	設定内容
トラップ	IPX トラップを有効にする場合、[Enable] を選択します。初期値は Disable です。
アドレス	トラップ送信先の IPX アドレスを入力します。 書式) ネットワークアドレス：ノードアドレス (MAC アドレス)
コミュニティ名	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。



# 設定一オプションメニュー

オプション設定画面について説明します。

## 管理者情報

ネットワーク I/F の管理者名を設定できます。また、よく使う任意の URL を設定すると、インデックスの [Favorite (名前は変更可能)] からリンクすることができます。パスワードを設定してある場合は、パスワードの入力が必要です。

管理者情報	
管理者名	<input type="text"/>
設置場所	<input type="text"/>
お気に入り	
お気に入り名	<input type="text" value="Favorite"/>
お気に入りURL	http:// <input type="text"/>
説明	<input type="text"/>
<input type="button" value="送信"/>	

設定項目	設定内容
管理者名	ネットワーク I/F の管理者名を、半角英数 255 文字以内または全角 127 文字以内で入力します。
設置場所	ネットワーク I/F の設置場所を、半角英数 255 文字または全角 127 文字以内で入力します。
お気に入り名	リンク名を半角英数 20 文字以内または全角 10 文字以内で入力します。
お気に入り URL	リンクしたい URL を半角英数 64 文字以内で入力します。ftp: へのリンクはできません。
説明	リンク先の説明を半角英数 64 文字または全角 32 文字以内で入力します。入力した内容は本画面でのみ表示します。

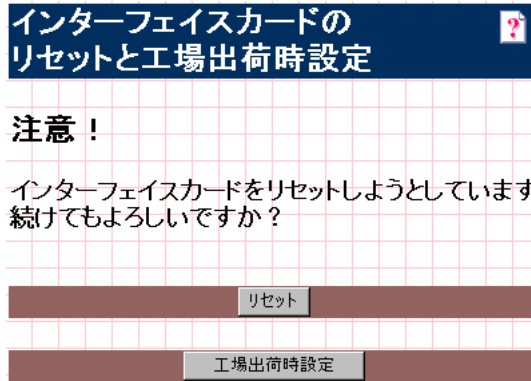
必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。

---

## リセット

---

ネットワーク I/F のリセットおよび工場出荷時設定をします。  
終了のメッセージが表示されたら、更新は完了です。



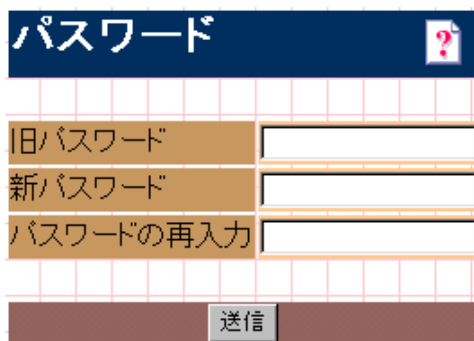
設定項目	設定内容
[リセット]	ネットワーク I/F の設定を有効にします。各設定の終了画面で [今すぐリセット] をクリックするか、プリンタの電源を再投入した場合は、ここでのリセットは不要です。
[工場出荷時設定]	ネットワーク I/F のすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

---

## パスワード

---

パスワードは、ネットワーク I/F の設定を保護するためのものです。設定画面を開くときや、設定を保存するときに使います。  
半角英数 20 文字以内で入力します（大文字・小文字が区別されます）。  
工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。



設定項目	設定内容
旧パスワード	旧パスワードを入力します。
新パスワード	新しいパスワードを入力します。
パスワードの再入力	新しいパスワードを再入力します。

必要な項目を設定したら、[送信] ボタンをクリックします。設定が保存されます。



ポイント

- ・ パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- ・ パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。  
[🔗 「ネットワーク I/F の初期化」 217 ページ](#)

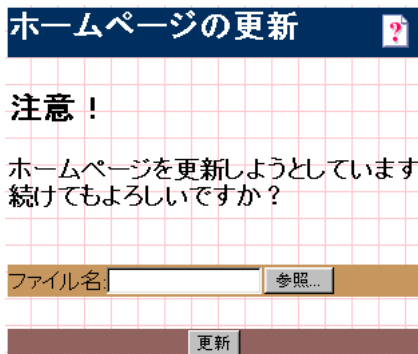
---

## ホームページの更新

---

通常はここでの設定は不要です。

EpsonNet WebAssist の画面が英語表示になってしまった場合などに、本項目を設定すると、日本語表示に戻せます。



設定項目	設定内容
ファイル名	ファイル名を入力します。同梱の CD-ROM をセットして [参照] ボタンをクリックし、CD-ROM ドライブの [****.pac] ファイルを選択します。
[更新] ボタン	指定したファイルの EpsonNet WebAssist に更新します。通常は使用しないでください。

# EpsonNet Direct Print

EpsonNet Direct Print は、Windows からネットワークに接続したプリンタに、TCP/IP 直接印刷をする時に使うユーティリティです。次のような特長があります。

- ・ プリントサーバが必要ありません。
- ・ EpsonNet Direct Print をコンピュータにインストールし、LPR プリンタを設定すると、TCP/IP (LPR) 直接印刷が可能になります。
- ・ ルータを越えた場所にあるプリンタも、LPR プリンタとして使用できます。

次の手順で設定します。

- ① EpsonNet Direct Print をインストールします。
- ② 探索範囲とプリンタ、印刷方式を設定します。

動作環境 .....	174 ページ
設定 .....	175 ページ

# 動作環境

EpsonNet Direct Print は、次の環境で動作します。

## 対象機種

- ・ IBM PC/AT 互換機
- ・ CPU は、Pentium 200MHz 以上（PentiumII 以上を推奨）
- ・ ハードディスクの空きが 20MB 以上であること
- ・ RAM 32MB 以上

## 対象 OS

- ・ Windows 95（サービスパック 1 以上 /OSR2 以上を推奨）
- ・ Windows 98
- ・ Windows Me
- ・ WindowsNT 4.0（サービスパック 3 以上）
- ・ Windows 2000

WindowsNT 4.0 と Windows 2000 は、EpsonNet Direct Print をインストールしなくても LPR 印刷ができます。LPR 印刷をお使いになることをお勧めします。



ポイント

- ・ EpsonNet Direct Print の Version1.0 と Version2.x の両方を、同じコンピュータにインストールすることはできません。すでにインストールされているバージョンと異なるものをインストールする場合、注意のメッセージが表示されますので、インストールされているバージョンを削除してください。
- ・ 他のネットワーク I/F および一部のプリンタに同梱されている EPSON プリンタウィンドウ !2 は、EPSON TCP/IP プリンタ（LPR プリンタ）を設定できます。この EPSON TCP/IP プリンタは、EpsonNet Direct Print による LPR プリンタと共存できます。
- ・ EpsonNet Direct Print と EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3（添付されるユーティリティは、お使いの機種により異なります）をインストールしているコンピュータから、EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3 をアンインストールした場合、EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3 のフォルダ（EPSON フォルダ）は残ったままになります。  
このフォルダは、LPR プリンタが正常に動作するために必要なフォルダです。削除しないでください。
- ・ EpsonNet Direct Print を使用するプリンタは、Windows のプリンタフォルダ内でプリンタアイコンをダブルクリックしたときに表示される画面から、プリントジョブを選択し、マウスを右クリックすると、印刷の一時停止、印刷の中止、印刷中のジョブ削除をすることができます。  
ただし、プリンタ側で印刷ドキュメントの処理が始まってしまった場合には、完全に中断できない場合があります。


# 設定

EpsonNet Direct Print をインストールしたら、LPR 印刷をするプリンタを設定します。





ポイント

初期設定で検索できるのは、同一ネットワーク上のプリンタのみです。  
他セグメントのプリンタに印刷する場合は、まず次のページをご覧ください。

 「探索範囲の設定」 179 ページ

## 環境設定

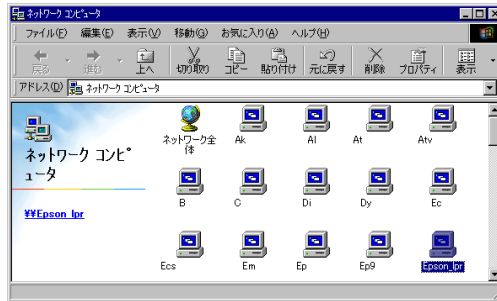
- ① 設定に使うコンピュータに、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します。  
 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 15 ページ
- ② ネットワーク I/F に、初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されていることを確認します。ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。  
 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

## プリンタの設定（方法 1）

[ ネットワークコンピュータ ] からプリンタを設定する方法です。

### 1 プリンタの表示

① [ ネットワークコンピュータ ] 画面で [Epson\_lpr] をダブルクリックします。



- **Windows 95/98**

[ ネットワークコンピュータ ] 画面に [Epson\_lpr] が表示されます。

- **Windows Me**

[ マイネットワーク ]-[ ネットワーク全体 ] に [Epson\_lpr] が表示されます。

- **WindowsNT 4.0**

[ ネットワークコンピュータ ]-[ ネットワーク全体 ]-[EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson\_lpr] が表示されます。

- **Windows 2000**

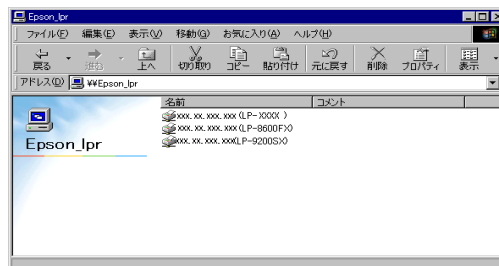
[ マイネットワーク ]-[ ネットワーク全体 ] で [ 全内容 ] のリンクをクリック - [EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson\_lpr] が表示されます。

② EPSON プリンタが、次の形式で表示されます。

#### ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）

初期設定では他セグメントのプリンタは表示されません。他セグメントのプリンタを使用する場合は、次のページをご覧ください。

🔗 「探索範囲の設定」179 ページ





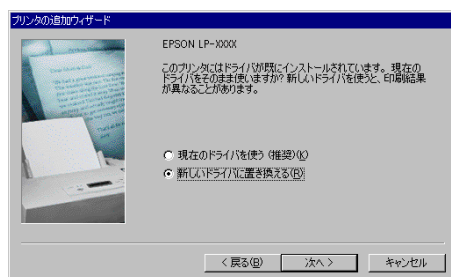
## 2 プリンタドライバのインストール

- ① 印刷に使うプリンタをダブルクリックします。
- ② 最初に表示される画面で、**[はい]** をクリックします。
- ③ プリンタの追加ウィザードが起動します。画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。



ポイント

右の画面が表示された場合は、必ず  
**[新しいドライバに置き換える]** を選  
択してください。



---

## プリンタの設定（方法 2）

---

[プリンタの追加]からプリンタを設定する方法です。

### 1 プリンタの表示

- ① [スタート] ボタン-[設定]-[プリンタ]の順にクリックします。
- ② [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックし、プリンタの追加ウィザードを起動します。
- ③ [次へ] をクリックします。
- ④ [ネットワークプリンタ] を選択して [次へ] をクリックします。
- ⑤ ネットワークパスの指定画面で [参照] ボタンをクリックし、プリンタの参照画面で [Epson\_lpr] をダブルクリックします（Windows 2000 は、[EpsonPeripheral Network] をダブルクリックします）。
- ⑥ EPSON プリンタが、次の形式で表示されます。

Windows 95/98/Me/NT:

ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）

Windows 2000 :

¥¥Epson\_lpr¥¥ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）



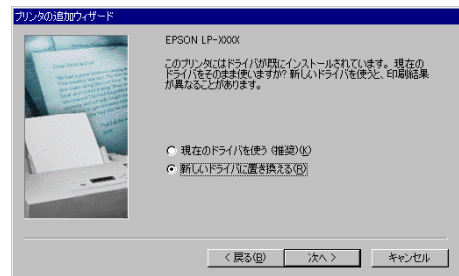
### 2 プリンタドライバのインストール

- ① 印刷に使うプリンタをクリックして [OK] ボタンをクリックし、[次へ] をクリックします。
- ② プリンタドライバのディスクをセットして [ディスク使用] ボタンをクリックします。この後は画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。



ポイント

右の画面が表示された場合は、必ず [新しいドライバに置き換える] を選択してください。



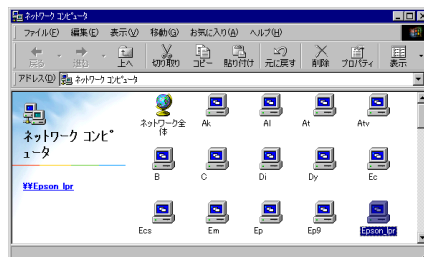
## 探索範囲の設定

プリンタ（ネットワーク I/F）の探索範囲を設定します。



### 設定画面の起動

[ ネットワークコンピュータ ] 画面で [Epson\_lpr] を右クリックして [ プロパティ ] を選択します。



- **Windows 95/98**  
[ ネットワークコンピュータ ] に [Epson\_lpr] が表示されます。
- **Windows Me**  
[ マイネットワーク ]-[ ネットワーク全体 ] に [Epson\_lpr] が表示されます。
- **WindowsNT 4.0**  
[ ネットワークコンピュータ ]-[ ネットワーク全体 ]-[EpsonPeripheralNetwork] に [Epson\_lpr] が表示されます。
- **Windows 2000**  
[ マイネットワーク ]-[ ネットワーク全体 ] で [ 全内容 ] のリンクをクリック - [EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson\_lpr] が表示されます。

## 2 設定

次の画面が表示されたら、プリンタを探索する範囲を設定して[OK]ボタンをクリックします。



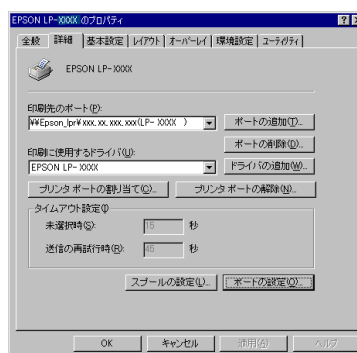
設定項目	設定内容	
ローカルセグメント	設定に使うコンピュータと同じセグメントのプリンタ（ネットワーク I/F）だけを探索する場合に、チェックを付けます。	
特定ネットワークセグメント	ルータを越えたところにあるプリンタ（ネットワーク I/F）を探索する場合にチェックします。 下の欄に、探索するプリンタが存在するネットワークアドレスとサブネットマスクを入力してください。	
	IP アドレス	探索するプリンタ（ネットワーク I/F）の存在するネットワークアドレスを入力します。 例 )192.168.1.0
	サブネットマスク	探索するプリンタ（ネットワーク I/F）が存在するネットワークセグメントのクラスに応じたサブネットマスクを入力します。 例 )255.255.255.0
[OK] ボタン	設定を保存します。	
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。	
[適用] ボタン	画面を表示したままで設定を保存します。	

## 印刷方式の設定

プリンタの印刷方式を選ぶことができます。

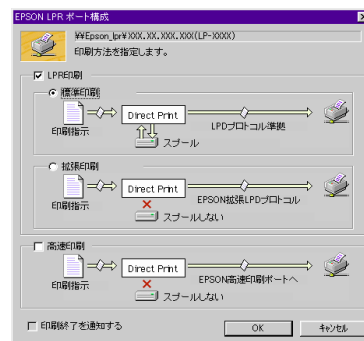
### 1 設定画面の起動

- ① [スタート] ボタン-[設定]-[プリンタ]の順にクリックします。
- ② プリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。  
Windows 2000 は、[マイネットワーク] で [Epson\_lpr] をダブルクリックすると、プリンタが表示されます。
- ③ プロパティの画面で、[詳細] タブにある [ポートの設定] ボタン (WindowsNT 4.0 は、[ポート] タブの [ポートの構成] ボタン) をクリックします。  
ボタンをクリックしたとき、「このポートに対して設定する項目はありません」と表示された場合は、[OK] ボタンをクリックしてこのメッセージを閉じ、手順 2 に進んでください。



### 2 設定

用途により印刷方式を切り替えます。



設定項目	設定内容	
LPR 印刷	標準印刷	印刷データをコンピュータに一旦スプールしてからプリンタに送信します。
	拡張印刷	印刷データを直接プリンタに送信します。標準印刷よりも高速に印刷できます。
高速印刷	最も高速に印刷したい場合に、選択します。 LPR 印刷で使用する LPD プロトコルを使わずに印刷します。	
印刷終了を通知する	チェックを付けると、印刷ジョブが終了したときに画面にメッセージが表示されます。 プリンタの機種によっては、この項目は無効です (グレー表示されます)。	

# EpsonNet Internet Print

EpsonNet Internet Print は、Windows 95/98/NT 4.0 から、IPP (Internet Printing Protocol) を使って、インターネットに接続されているプリンタに直接印刷をするためのユーティリティです。次のような特長があります。

- ・ プリントサーバが必要ありません。
- ・ TCP/IP が設定され、インターネットにアクセスできる Windows 95/98/NT 4.0 から印刷できます。
- ・ プロキシサーバによる中継印刷もできます。

次の手順で設定します。

- ① EpsonNet Internet Print をインストールします。
- ② プリンタドライバをインストールします。

動作環境 .....	183 ページ
設定 .....	184 ページ

# 動作環境

EpsonNet Internet Print は、次の環境で動作します。

## 対象機種

- ・ Intel 社製品、x86 シリーズおよびその互換機を搭載したコンピュータ
- ・ EpsonNet Internet Print が添付されているプリンタ

## 対象 OS

- ・ Windows 95/98
- ・ WindowsNT 4.0 Server/Workstation



ポイント

- ・ プリンタに同梱されているユーティリティのうち、EPSON プリンタウィンドウ !3 (または EPSON プリンタウィンドウ !2) は、コンピュータに接続されているプリンタの状態を監視するユーティリティです。(機種によって異なります)  
このユーティリティは IPP (Internet Printing Protocol) に対応していないため、インターネットに接続されているプリンタは監視できません。
- ・ EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている環境で EpsonNet Internet Print を使用する場合、プリンタのプロパティをクリックすると通信エラーのメッセージが表示される場合があります。  
この場合は、対象となるプリンタドライバのプロパティで、[環境設定] タブにある [オプション情報を手動で設定する] を選択してください。
- ・ EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している場合、EpsonNet Internet Print で印刷を実行すると「通信エラーが発生しました」と表示されます。  
この場合は、次のようにしてください。
  - ・ Windows 95/98 の場合：対象となるプリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。
  - ・ WindowsNT 4.0 の場合：対象となるプリンタドライバを右クリックして [ドキュメントの既定値] を選択します。  
[ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。
- ・ EpsonNet Internet Print を削除する場合は、削除する前に、EpsonNet Internet Print で作成したポートを削除してください。

# 設定

EpsonNet Internet Print をインストールしたら、インターネット直接印刷をするプリンタを設定します。

## 環境設定

- ① 設定に使うコンピュータに、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します。  
🔗 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」15 ページ
- ② ネットワーク I/F に、初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されていることを確認します。ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。  
🔗 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」22 ページ

## Windows 95/98

Windows 95/98 は次の手順で設定します。

- 1 EpsonNet Internet Print の起動**  
[スタート] ボタン-[プログラム]-[EpsonNet Internet Print]-[Add EpsonNet Internet Print Port] の順にクリックして起動します。
- 2 プリンタポートの追加**  
次の画面が表示されますので、各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。ここで設定した URI が、インターネット直接印刷のポートになります。

EpsonNet Internet Print

EPSON

通信して状態を取得

定期的な状態を取得

プリンタの URI (例: http://www.epson.co.jp/PRINTER) :  
http://XXXXXXXXXX631/EPSON\_IPP\_Printer

プロキシサーバーを使用

プロキシサーバーのアドレス (例: proxy.epson.co.jp)      ポート番号

注意: 上記のプリンタ URI をポート名として使用しますが、Windows 1にはポート 49 文字までという制限がありますので、IP Address で入力するか、論理プリンタ名を短くするなどして、49 文字以内に納めて下さい。

EpsonNet Internet Print 1.0b



設定項目	設定内容
プリンタの URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 49 文字以内で入力してください。 書式) http:// プリンタの持っているサーバ名 (IP アドレスまたはサーバ名) : 631/ プリンタ名 例) http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer 631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず 631 と入力してください。 [プリンタの持っているサーバ名] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合は、チェックを付けて、次の欄にアドレスを入力します。これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバーのアドレス	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けなくてください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。

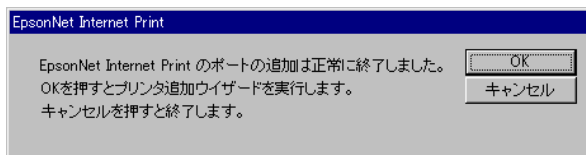


ポイント

- ・ダイヤルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイヤルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。
- ・[通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。
- ・上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、詳細タブの [ポートの設定] ボタンをクリックしてください。
- ・プリンタの電源がオフであったり、ネットワークに問題がある等で、プリンタが正常に認識できない場合、[定期的に状態を取得] にチェックを付けても、チェックが自動的に外れます。この場合は、プリンタやネットワークの状態を確認して、再度 [定期的に状態を取得] にチェックを付けてください。

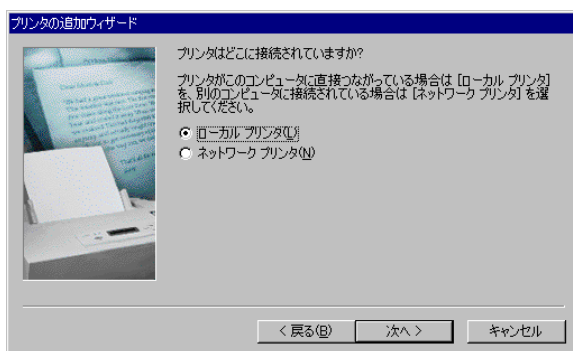
### 3 設定の保存

設定を保存すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックして、次の手順へ進みます。

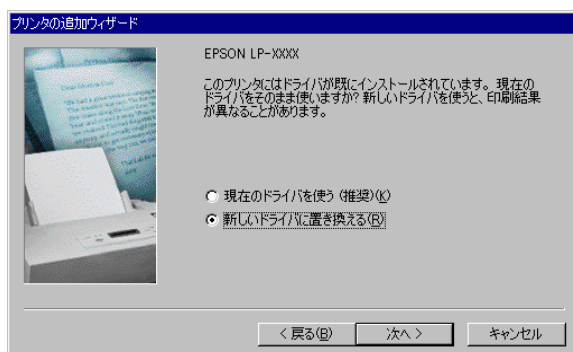


### 4 プリンタの追加

- ① プリンタ追加ウィザードが表示されます。[次へ] ボタンをクリックします。
- ② [ローカルプリンタ] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



- ③ [ディスク使用] ボタンをクリックし、プリンタドライバのディスク内の、お使いのOS名のフォルダを選択します。
- ④ 次の画面が表示されたら、[新しいドライバに置き換える] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



- ⑤ プリンタで使用するポートの一覧が表示されます。追加したプリンタの URI を選択して [次へ] ボタンをクリックしてください。



- ⑥ 後は、画面の指示に従ってインストールします。  
EPSON プリンタウィンドウ！ 3 のインストールを確認する画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックして終了してください。



ポイント

プリンタのプロパティの [詳細] タブで、ここで設定したポートを削除した場合、同じ名前をポート名 (プリンタの URI) として設定することはできません。ただし、コンピュータを再起動すると、同じ名前が設定できるようになります。

# WindowsNT 4.0

WindowsNT 4.0は次の手順で設定します。

## 1 [プリンタの追加]の起動

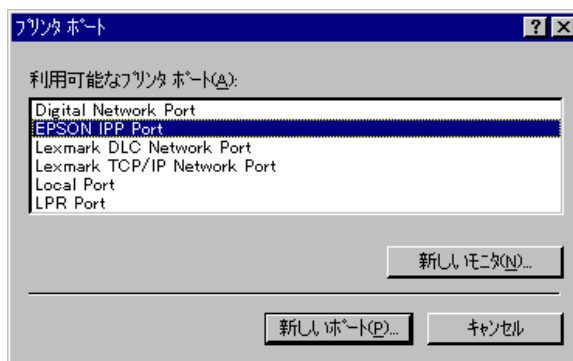
マイコンピュータの[プリンタ]にある、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。次の画面で、[このコンピュータ]を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



## 2 プリンタポートの追加

① [ポートの追加] ボタンをクリックします。

次に表示される画面で[EPSON IPP Port]を選択し、[新しいポート]ボタンをクリックします。



- ② 次の画面が表示されます。ここで設定したアドレスが、インターネット直接印刷のポートになります。各項目を設定して、[OK] をクリックします。



各項目の説明は次のページにあります。

設定項目	設定内容
プリンタ URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 書式) http:// プリンタの持っているサーバ名 (IP アドレスまたはサーバ名) : 631/ プリンタ名 例) http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer 631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず 631 と入力してください。 [ プリンタの持っているサーバ名 ] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合は、チェックを付けて、次の欄にアドレスを入力します。 これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバー名	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 256 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けなくてください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[ キャンセル ] ボタン	設定を取り消します。



ポイント

- ・ダイヤルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイヤルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。
- ・ [通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。
- ・ 上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、ポートタブの [ポートの構成] ボタンをクリックしてください。

---

### 3 プリンタドライバのインストール

- ① [プリンタポート]画面に戻りますので、[閉じる]ボタンをクリックします。
- ② [プリンタの追加ウィザード]画面に戻ります。[次へ]をクリックします。
- ③ プリンタドライバのディスクをセットして、[ディスク使用]ボタンをクリックします。  
この後は画面の指示に従ってインストールします。

EPSON プリンタウィンドウ I3 のインストールを確認する画面が表示された場合は、[キャンセル]をクリックして終了してください。

# EpsonNet WebManager

EpsonNet WebManager は、Web ブラウザからネットワーク上のデバイスを管理する、ネットワーク管理者用ユーティリティです。次のような特長があります。

- ・ Web ブラウザ上で動作します。
- ・ ネットワーク上に接続されているプリンタやネットワーク I/Fなどを探索し、現在の状態の表示や、設定の変更ができます。複数のデバイスをグループ管理することもできます。

動作環境 .....	193 ページ
EpsonNet WebManager のインストール .....	197 ページ
起動.....	202 ページ



# 動作環境

---

## サーバ

---

サーバとは、EpsonNet WebManager をインストールするコンピュータを指します。

## 対応機種

- ・ IBM PC/AT 互換機または NEC PC-98 シリーズ
- ・ CPU は、Pentium 200MHz 以上
- ・ メモリは、64MB 以上
- ・ HDD の空き容量が 20MB 以上あること

## 対応 OS

- ・ Windows 95 (サービスパック 1 以上)
- ・ Windows 98
- ・ Windows Me
- ・ WindowsNT 4.0 (Intel 版 Server/Workstation) (サービスパック 3 以上)
- ・ WindowsNT 3.51 (Intel 版 Server/Workstation) (サービスパック 5 以上)
- ・ Windows 2000 Professional /Server/Advanced Server

---

## クライアント

---

クライアントとは、サーバにアクセスして EpsonNet WebManager を使うコンピュータを指します。

- ・ 解像度 1024 × 768、256 色以上推奨
- ・ CD-ROM 内の Readme.txt に記載されている、Web ブラウザの使用できるコンピュータ

---

## 管理できるデバイス

---

EpsonNet WebManagerで管理できるデバイスについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご確認ください。

アドレスは次の通りです。

<http://www.i-love-epson.co.jp/guide/network/index.htm>



ポイント

Adobe Acrobat 4.0 をお使いの方は、上記ホームページをご覧になる前に、メニューの [ファイル]-[環境設定]-[Web Capture] にある、[Web リンクを開く] の項目を、[Web ブラウザ内] と設定しておいてください。

---

---

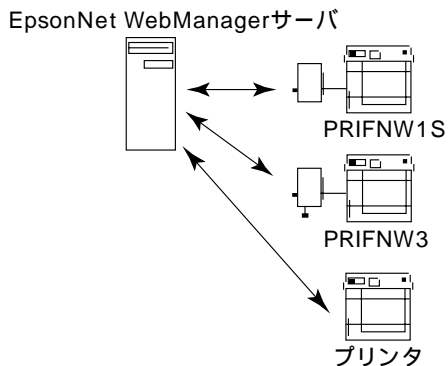
## 使用形態

---

EpsonNet WebManager は、ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータにインストールし、Web ブラウザ上で使用します。

EpsonNet WebManager の使用形態には次の 2 種類があります。

### ① EpsonNet WebManager と Web ブラウザを同一コンピュータ上で使用

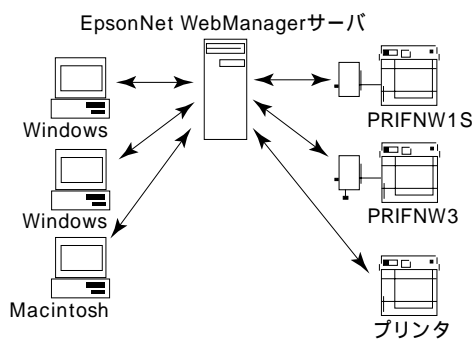


ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータに、EpsonNet WebManager と Web ブラウザをインストールします。EpsonNet WebManager 専用のサーバを用意する必要はありません。

1 台のコンピュータでネットワーク上のデバイスを管理できます。

サーバとなるコンピュータには、Windows 95/98/Me/2000/NT 4.0/NT 3.51 をお使いください。

## ② EpsonNet WebManager と Web ブラウザを別のコンピュータ上で使用



EpsonNet WebManager はネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータにインストールし、Web ブラウザはクライアントとして動作するコンピュータにインストールします。クライアントコンピュータからWeb ブラウザを起動し、サーバ上の EpsonNet WebManager にアクセスして、EpsonNet WebManager を使用します。

この場合、Windows の他、Macintosh から EpsonNet WebManager を使用して、ネットワーク上のデバイスを管理できます。

---

## EpsonNet WebManagaer の機能

---

EpsonNet WebManager で使用できる機能は次の通りです。

EpsonNet WebManager のデバイス管理機能は、大きく分けると次のようになります。

- ・ デバイスの探索と一覧表示  
ネットワーク上に接続されているデバイス（プリンタとネットワーク I/F）を探索し、EpsonNet WebManager で一覧を表示します。また各デバイスの現在の状態を表示します。
- ・ デバイス詳細  
EpsonNet WebManager で、ネットワーク上のデバイス設定を変更します。
- ・ ネットワーク設定  
EpsonNet WebManager で、デバイスのネットワーク I/F 設定を変更します。
- ・ グループ管理  
ネットワークに接続されている複数のデバイスをグループごとにまとめて、デバイス管理を行いやすくします。
- ・ ジョブ情報の表示  
プリンタに送信された印刷ジョブの情報や状態、印刷状況の表示・確認ができます。本ネットワーク I/F の使用できるプリンタでご利用になれます。
- ・ プリンタドライバ管理機能  
クライアントに、プリンタドライバの配信ができます。EpsonNet WebManager サーバにプリンタドライバを格納しておくと、クライアントから、プリンタドライバのインストールが簡単に行えます。
- ・ 印刷情報収集機能  
印刷情報画面では、現在印刷中のジョブがどのコンピュータから送信されたかなどの、印刷に関する情報を見ることができます。




ポイント

プリンタとネットワーク I/F の組み合わせによって、一部の機能が使用できない場合があります。詳しくはオンラインマニュアルの【はじめに】をご覧ください。

---

# EpsonNet WebManager のインストール

EpsonNet WebManager のインストール方法を説明します。  
削除の方法は、次のページをご覧ください。  
 「インストールと削除」 - 「削除」 115 ページ

## 1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。自動的に [EPSON インストールプログラム] が起動します。



ポイント

- ・[EPSON インストールプログラム] が自動的に起動しないときは、マイコンピュータの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
- ・WindowsNT 3.51 をご使用の場合は、[プログラムマネージャ] の [アイコン] メニューにある [ファイル名を指定して実行] をクリックして、以下のコマンドを半角で入力し、[OK] ボタンをクリックします。  
例) D:\SETUP (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)

## 2 EpsonNet WebManager の選択

[EpsonNet WebManager のインストール] を選択して、画面右の [次へ] ボタンをクリックします。



### 3 フォルダの選択

- ① [ ようこそ ] 画面が表示されたら、[ 次へ ] ボタンをクリックします。
- ② [ 製品ライセンス契約 ] をお読みになり、[ はい ] をクリックします。
- ③ [ インストール先の選択 ] 画面でインストール先のフォルダを選択して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。
- ④ [ プログラムフォルダの選択 ] 画面でプログラムフォルダを選択して [ 次へ ] ボタンをクリックします。

### 4 管理者名とパスワードの入力

[EpsonNet WebManager 管理者設定] 画面が表示されます。  
管理者名とパスワードを入力して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。  
ここで設定した内容が、EpsonNet WebManager で適用されます。



### 5 インストールのタイプ選択

[ セットアップタイプ ] 画面が表示されます。  
標準またはカスタムを選択して [ 次へ ] ボタンをクリックします。  
カスタムを選択すると、プリンタドライバの管理機能、電子メールによる情報通知機能、印刷情報収集機能のインストールする / しないが設定できます。



[ 標準 ] を選択した場合、この後は画面の指示に従ってインストールしてください。  
[ カスタム ] を選択した場合は、次の手順に進んでください。

- 6** 検索プロトコルの選択  
デバイスを検索するプロトコルを選択して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。



- 7** 起動時の表示画面の選択  
EpsonNet WebManager を起動したときの表示方法を選択して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。



## 8 インストールするコンポーネントの選択

インストールするコンポーネントにチェックを付けて、[ 次へ ] ボタンをクリックします。



プリンタドライバ管理機能を選択した場合のみ、手順 9 に進みます。その他の場合は、手順 10 に進みます。

## 9 プリンタドライバ管理機能の設定

① [ プリンタドライバのサポート OS ] 画面では、ドライバ配信機能で収集・管理・配信するプリンタドライバのサポート OS を選択して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。

- ここでの設定値は、EpsonNet WebManager の以下の画面に反映されます。
- ・ EpsonNet WebManager の設定 - ドライバ管理設定での既定値になります。
  - ・ All Devices グループの、ドライバ配信設定の初期値になります。





- ② [プリンタドライバ保存ディレクトリ]画面で、プリンタドライバを保存するディレクトリを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



## 10 ファイルのコピー

- [ファイルコピーの開始]画面が表示されます。設定内容を確認して[次へ]ボタンをクリックします。




この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

# 起動

EpsonNet WebManager の起動方法と、オンラインマニュアルの見方を説明します。使い方の詳しい説明は、オンラインマニュアルを参照してください。



ポイント

- EpsonNet WebManager をクライアントでも使用する場合は、クライアントにサーバの IP アドレスまたはホスト名を知らせてください。  
この場合、クライアントに EpsonNet WebManager をインストールする必要はありません。
- インストールするコンピュータに、TCP/IP がインストールされ、IP アドレスまたはホスト名が設定されていることを確認してください。  
 「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」 15 ページ  
ホスト名は、Windows ディレクトリで hosts ファイルか Lmhosts ファイル、または DNS サーバに登録します。

## 起動

### サーバからの起動

ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータから起動する方法です。

#### Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000

[スタート]ボタン-[プログラム]-[EpsonNet WebManager]-[EpsonNet WebManager]の順にクリックして起動します。

#### WindowsNT 3.51

次項「クライアントからの起動」に記載されている方法で起動します。

### クライアントからの起動

ネットワーク上でクライアントとして機能するコンピュータから起動する方法です。



#### 1 Web ブラウザの起動

Web ブラウザを起動します。



#### 2 EpsonNet WebManager の起動

Web ブラウザで、次の URL を入力して [Enter] または [Return] キーを押します。  
書式) http://サーバの IP アドレスまたはホスト名 :8090  
例) http://192.168.100.201:8090

---

## オンラインマニュアルの起動

---

EpsonNet WebManager の操作方法は、EpsonNet WebManager の [ ヘルプ ] 画面にある [ オンラインマニュアル ] をご覧ください。オンラインマニュアルは次の手順で起動します。

### 1 ヘルプ画面の表示

EpsonNet WebManager を起動して、画面左側のメニューにある [ ヘルプ ] をクリックします。

### 2 オンラインマニュアルの表示

[ オンラインマニュアルへ ] をクリックすると、オンラインマニュアルが表示されます。また、EpsonNet WebManager の各設定画面の右上にある [ ? ] ボタンをクリックすると、操作に合ったヘルプが表示されます。



# 困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明します。

全 OS 共通 .....	205 ページ
Windows 95/98/Me.....	207 ページ
WindowsNT/2000.....	208 ページ
Macintosh .....	210 ページ
NetWare .....	211 ページ

## ネットワーク I/F の設定ができない / ネットワーク印刷ができない

### 処置)

まず、ネットワークステータスシートが印刷できるかどうかご確認ください。  
ネットワークステータスシートの印刷ができない場合は、プリンタ本体の操作パネルにある [I/F カード] 設定が、[ツカウ] になっているか確認してください。ネットワークステータスシートの印刷が可能な場合は、ネットワークステータスシートに印刷されたネットワークの設定に誤りがないかをご確認ください。

🔗 「ネットワークステータスシート」 214 ページ

## 設定する IP アドレスが分からない

### 処置)

外部との接続（インターネットへの接続、電子メールなど）を行う場合は、JPNIC (<http://www.nic.ad.jp/index-j.html>) に申請を行って IP アドレスを正式に取得していただく必要がありますので、ネットワーク管理者へご相談ください。

IP アドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスをご使用になることも可能です (RFC1918 で規定されています)。

プライベートアドレス：

10.0.0.1 ~ 10.255.255.254

172.16.0.1 ~ 172.31.255.254

192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

## EpsonNet WinAssist が起動できない

### 処置)

EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS 上でプロトコルやサービスの追加、削除を行うと、EpsonNet WinAssist が起動しなくなります。EpsonNet WinAssist を削除し、再度インストールをしてください。

🔗 「インストールと削除」 112 ページ

## EpsonNet WinAssist の起動時に「ネットワークがインストールされていないため、EpsonNet WinAssist を使用することはできません」と表示される

このメッセージは、次のような場合に表示されます。

- ・ コンピュータに TCP/IP、IPX/SPX のどちらも組み込まれていない場合
- ・ コンピュータに TCP/IP のみが組み込まれていて、コンピュータの IP アドレスが正しく設定されていない場合
- ・ コンピュータに TCP/IP のみが組み込まれていて、DHCP サーバからアドレスを取得する設定下で、DHCP サーバがない場合

### 処置)

[OK] ボタンをクリックすると EpsonNet WinAssist が起動しますが、TCP/IP の設定はできません。お使いのコンピュータの状態を確認して、TCP/IP の組み込みと IP アドレスの設定をしてください。

🔗 「TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定」 14 ページ

---

## EpsonNet WebAssist が起動できない

### 処置)

EpsonNet WebAssist を実行するには、まず、EpsonNet WinAssist/MacAssist、または arp/ping コマンドを使用して、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する必要があります。現在の設定は、ネットワークステータスシートの [IP Address] 欄で確認できます。

 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」 22 ページ

## ARP/PING コマンドでネットワーク I/F の IP アドレスを設定できない


### 処置)

ping コマンドを実行後、「Reply from (IP address): ...」のメッセージが確認できず、「Request Time Out」や「Reply from .....: Destination host unreachable」などのメッセージが表示される場合は、接続しているネットワークケーブル、ネットワーク機器などのネットワーク環境を確認してください。なお、ARP/PING コマンドによる設定は、同一ネットワーク上でのみ行うことができます。

## EpsonNet WinAssist の [モデル名] に何も表示されず、[IP アドレス] に [NONE] と表示される

### 処置 1)

ネットワーク I/F の IP アドレスが初期値 (192.168.192.168) の場合、[モデル名] と [IP アドレス] が表示されない場合がありますが、ネットワーク I/F の設定は行えます。この場合、ネットワーク I/F は MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートの [MAC Address] 欄で確認できます。

 「ネットワークステータスシート」 214 ページ

ネットワーク I/F の設定を行うと、正しく表示されるようになります。

### 処置 2)

EpsonNet WinAssist の [表示] メニューの [最新の状態に更新] を実行してください。

### 処置 3)

EpsonNet WinAssist の [ツール] メニューの [タイムアウト設定] で、タイムアウト時間を大きい値に設定してください。この場合、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなります (探索に時間がかかります)。ご注意ください。

# Windows 95/98/Me

EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイヤルアップ接続ダイアログが表示される

## 処置)

ダイヤルアップでインターネットに接続するよう設定されている場合に、このメッセージが表示されることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、Windows 起動後の最初の印刷時に、毎回メッセージが表示されます。

このメッセージが表示されないようにするには、LAN 接続でインターネットに接続するよう設定するか、手動でダイヤルアップネットワークを起動してください。



印刷を実行したときや、プリンタのプロパティを開いたとき、通信エラーのメッセージが表示される場合がある

## 処置)

印刷プロトコルとして NetBEUI または IPP をご使用の場合、EPSON プリンタウィンドウ I3 での監視は行えません。この場合、次のようにすると、エラーが表示されなくなります。

- ・ プリンタドライバのプロパティで、[ 環境設定 ] タブの画面にある [ オプション情報を手動で設定する ] にチェックを付けてください。
- ・ プリンタドライバのプロパティで、[ ユーティリティ ] タブの画面にある [ プリンタをモニタする ] のチェックを外してください。

# WindowsNT/2000

## EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイヤルアップ接続ダイアログが表示される

### 処置)

ダイヤルアップでインターネットに接続するよう設定されている場合に、このメッセージが表示されることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、Windows 起動後の最初の印刷時に、毎回メッセージが表示されます。

このメッセージが表示されないようにするには、LAN 接続でインターネットに接続するよう設定するか、手動でダイヤルアップネットワークを起動してください。

## WindowsNT Server4.0/3.51 経由で、管理者以外のクライアントから印刷できない

### 処置)

ファイルサーバ上でプリンタのアクセス権リストから、[Creator Owner] が削除されている場合、もしくは [Creator Owner] の権利が [印刷] か [アクセス権なし] に設定されている場合にこの現象となります。正しく印刷するには、[Creator Owner] の権利を [文書 / ドキュメントの管理] に設定する必要があります。初期設定は [文書 / ドキュメントの管理] です。

## 印刷を実行したときや、プリンタのプロパティを開いたとき、通信エラーのメッセージが表示される場合がある

### 処置)

印刷プロトコルとして NetBEUI または IPP をご使用の場合、EPSON プリンタウィンドウ I3 での監視は行えません。この場合、次のようにすると、エラーが表示されなくなります。

- ・ プリンタドライバのプロパティで、[環境設定] タブの画面にある [オプション情報を手動で設定する] にチェックを付けてください。
- ・ プリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブの画面にある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

## NTFS を使用している WindowsNT Server3.51 経由で、クライアントから TCP/IP 印刷ができない

### 処置)

WindowsNT Server の %WINDIR%\SYSTEM32\SPOOL\PRINTERS のディレクトリで、アクセス権の設定変更が必要です。

📄 「プリンタの設定 (WindowsNT 3.51)」 91 ページ



---

## WindowsNT 4.0/2000 環境からネットワーク経由（ピア・トゥ・ピアを含む）で印刷を実行すると、データの一部が印刷できない

### 処置)

WindowsNT 4.0/2000 環境からエプソン製インクジェットプリンタに、ネットワーク経由（ピア・トゥ・ピアを含む）で印刷を行うと、データの一部が印刷されない場合があります。

このような場合には、NET USE コマンドを使用して、リダイレクト（ローカルポートをネットワークプリンタに割り当てる）を行うと回避できます。以下の手順で設定を変更してください。

- ① プリンタドライバユーティリティディスクを使用して、すでにインストールされているプリンタドライバを一度アンインストールしてください。
- ② プリンタドライバユーティリティディスクのインストーラからプリンタドライバを再インストールしてください。
- ③ プリンタドライバのインストール完了後、プリンタのプロパティから、印刷するポートを[LPT2:]などの使用していないローカルポートに設定してください。
- ④ コマンドプロンプトを起動して、次のコマンドを実行します。

書式)C: ¥>net\_use\_ローカルポート名: \_¥¥ネットワーク I/F の NetBIOS 名  
¥ ネットワーク I/F のデバイス名 ¥/PERSISTENT : YES  
( \_ は半角スペース)

例) C: ¥>net\_use\_lpt2: \_¥¥epserver¥mj8000c¥/PERSISTENT :  
YES

(MJ-8000C を使用した環境の場合)

上記の設定を解除する場合は、“ネットワーク I/F の NetBIOS 名”以降の部分を“/d”に変更して NET USE コマンドを実行してください。

書式)C: ¥>net\_use\_ローカルポート名 : \_/d ( \_ は半角スペース)

例) C: ¥>net\_use\_lpt2: \_/d

- ⑤ WindowsNT 4.0/2000 を再起動します。

# Macintosh

## セレクトタにプリンタが表示されない

### 処置 1)

次のことを確認してください。

- ・ Open Transport 搭載機種の場合：  
コントロールパネルの [AppleTalk] で [Ethernet] が選択されているか
- ・ Open Transport 非搭載機種の場合：  
コントロールパネルの [ネットワーク] で [EtherTalk] が選択されているか

### 処置 2)

QuickDraw GX を使用していないかを確認してください。

プリンタドライバは、QuickDrawGX に対応していません。漢字 Talk7.5 以上をお使いの場合は、次の手順で QuickDrawGX を使用停止にしてください。

- ① **[caps lock]** キーを解除しておきます。
- ② スペースキーを押したままにして Macintosh を起動します。(機能拡張マネージャが開きます。)
- ③ QuickDrawGX 拡張機能をクリックして [ 使用停止 ] にします。(チェックのない状態になります。)
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。

セレクトタで AppleTalk が [ 使用 ] になっているか、HUB、ケーブルなどのネットワーク機器もあわせてご確認ください。

## NetWare サーバ経由の印刷で、クライアントでは印刷が終了するが、プリンタから出力されない

### 処置)

サーバでキュー / プリントサーバのユーザの中に、印刷を行おうとしているユーザが登録されているか確認してください。また、NetWare サーバに本ネットワーク I/F がログインしているかどうか確認してください。

## EpsonNet WinAssist/WebAssist が正しく起動しない

### 処置)

Microsoft の Service for NetWare Directory Serviceがインストールされているマシンでは、EpsonNet WinAssist/WebAssist が正常に起動しない場合があります。NDS サービスをご利用の場合は Novell クライアントサービスをインストールしてください。

## EpsonNet WinAssist のリスト画面で、IPX グループにプリンタが表示されない

### 処置)

次の項目を確認してください。

- ・ プリンタの電源がオンになっているか
- ・ ネットワーク I/F が、EpsonNet WinAssist を使用しているコンピュータと同一セグメントにあるか（同一セグメントにない場合は、ツールメニューの探索オプションで設定してください）
- ・ EpsonNet WinAssist を起動するコンピュータから、管理者権限でログインしているか

## EpsonNet WinAssist の起動に時間がかかる

コンピュータに Novell クライアントサービスなどをインストールしている場合や、Microsoft 社製 NetWare クライアントをインストールしている場合、ダイヤルアップネットワークに IPX を使用するため、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなる場合があります。これらが必要でない場合は、使用しない設定にしてください。

### 処置)

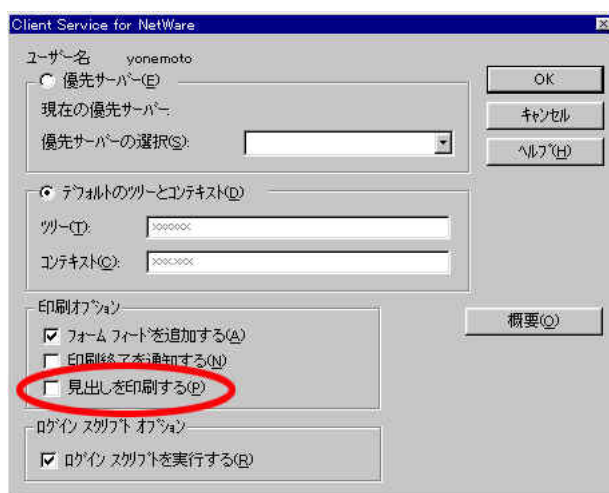
- ① [マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[ネットワーク]で、IPX/SPX 互換プロトコルを使用しないネットワークアダプタを選択して、[プロパティ]を起動します。
- ② [バインド]タブを選択して、使用しないIPX/SPX互換プロトコルや、Novell NetWare クライアント用プロトコルのチェックを外します。

Windows NT4.0/2000 から NetWare4.xJ 経由で印刷すると、NetWare のバナー（見出し）が印刷されてしまう

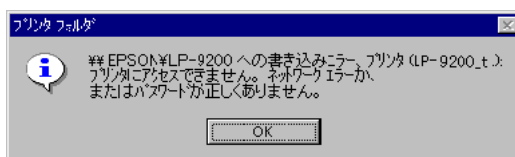
### 処置)

CSNW (Client Service for NetWare)や GSNW (Gateway Service for NetWare)の[印刷オプション] の設定で [見出しを印刷する] のチェックボックスにチェックされているためです。このチェックを外すと、バナーは出力されなくなります。

WindowsNT 4.0/2000 の [コントロールパネル] で [CSNW] または [GSNW] を起動し、[印刷オプション] で [見出しを印刷する] チェックボックスのチェックを外してください。



Windows 95/98 から NetWare 経由で印刷を実行すると、次のようなエラーが表示されて印刷できない



サーバーコンソール画面では [out of disk space] のメッセージが表示される

### 処置)

2つの原因が考えられます。下記をご覧ください。

- ・ NetWare サーバの SYS ボリュームがいっぱいに近い状態です。  
この場合は NetWare サーバの SYS ボリュームの空きを増やしてください。
- ・ キューディレクトリへの書き込み権がありません。  
この場合は NetWare サーバの SYS ボリュームで、キューディレクトリへの書き込み権を与えてください。

# 付録

ネットワークステータスシート.....	214 ページ
ネットワーク I/F の初期化.....	217 ページ
用語集 .....	219 ページ

# ネットワークステータスシート

本製品のステータスシートボタンを押すと、ネットワーク I/F の設定情報が記載されたネットワークステータスシートが印刷されます。

ネットワークステータスシートには、ネットワーク I/F の現在の設定や、MAC アドレスなどの重要な情報が載っています。次ページの印刷例をご覧ください。



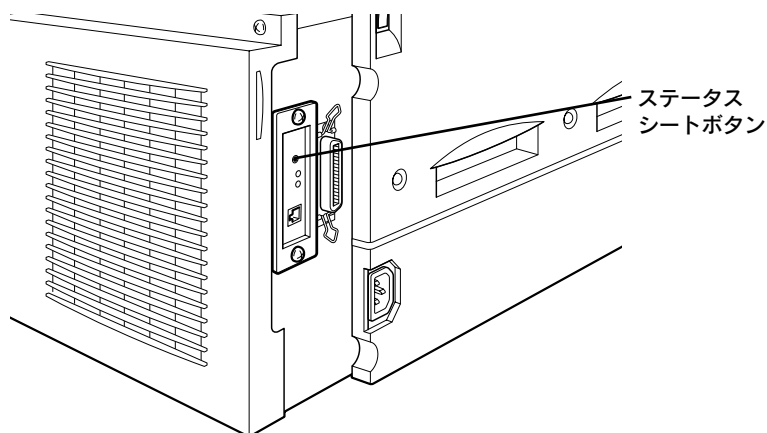
・プリンタの電源をオンにしてから、ネットワーク I/F が正常に動作する状態になるまで、プリンタの機種によっては時間がかかる場合があります。

このため、プリンタの電源をオンにした直後にステータスシートボタンを押すと、ネットワーク I/F の正しい状態が印刷されない場合があります（IP アドレスの欄に（NONE）と印刷される等）。

このような場合は、少し待ってから再度ステータスシートボタンを押してください。

・プリンタの電源をオンにした後、しばらくの間ネットワーク I/F のランプが赤点灯 / 緑点灯になります（初期化動作中です）。

赤点灯 / 緑点灯になっている間はステータスシートボタンを押さないでください。ステータスシートボタンを押すと、ネットワーク I/F が工場出荷時設定に戻ってしまいます。また、ネットワークステータスシートが正しく印刷されません。



※プリンタの形状やネットワーク I/F の位置は、機種によって異なります。

## ネットワークステータスシートの印刷例（初期値）

EPSON Type B Ethernet I/F Card Status Sheet Print(1/2)

```
<General Information>
Card Type                Type-B 10Base-T/100Base-TX Print Server
Serial Number            000048xxxxxxx
MAC Address              XX:XX:XX:XX:XX:XX
Hardware                 Ver. XX.XX
SoftWare                 Ver. XX.XX

<NetWare(R)>
Network Address          Enable
Mode                     (NONE)
Primary Frame Type       Standby
Print Server Name        Auto
Polling Interval         LP-XXXX-XXXXXX
                          5
Primary File Server Name
NDS Tree
NDS Context
Primary Print Server Name LP-XXXX-XXXXXX
Printer Port Number      0

<TCP/IP>
Get IP Address           Manual
IP Address               192.168.192.168
Subnet Mask              255.255.255.0
Default Gateway          255.255.255.255
Host Name                EPXXXXXXXXXX
DNS Address              255.255.255.255
If can not get IP address
by DHCP server, then use
private address.         Enable
Set by PING              Enable

<AppleTalk(R)>
Printer Name             Enable
Zone Name                LP-XXXX-XXXXXX
                          *
Network Number Set       Auto
Network Number           65534
Node ID                  128
Entity Type #1           EPSONXXXX
Entity Type #2
Entity Type #3
Entity Type #4
Entity Type #5
Entity Type #6
Entity Type #7
Entity Type #8
Entity Type #9
Entity Type #10
Entity Type #11
Entity Type #12
Entity Type #13
Entity Type #14
Entity Type #15

<NetBEUI>
NetBIOS Name             Enable
Workgroup Name           EPXXXXX
Device Name              WORKGROUP
                          EPSON
```

---

EPSON Type B Ethernet I/F Card Status Sheet Print(2/2)

<IPP>

IPP URL http://192.168.192.168 :631/EPSON\_IPP\_Printer  
Printer Name EPSON\_IPP\_Printer  
Location

<SNMP>

Read Community public  
IP Trap 1 Disable  
IP Trap Address 1 0.0.0.0  
IP Trap Community 1  
IP Trap 2 Disable  
IP Trap Address 2 0.0.0.0  
IP Trap Community 2  
IPX Trap 1 Disable  
IPX Trap Address 1 00000000:000000000000  
IPX Trap Community 1  
IPX Trap Disable  
IPX Trap Address 2 00000000:000000000000  
IPX Trap Community 2



# ネットワーク I/F の初期化

次のような場合は、必ずネットワーク I/F を初期化して、工場出荷時の状態に戻してください。

- ・ ネットワーク I/F の取り付け後、初めてプリンタの電源を入れるとき
- ・ ネットワーク I/F を違うプリンタに取り付けるとき
- ・ ネットワーク I/F に誤った設定をしたり、ネットワーク I/F が誤動作をして、ネットワーク I/F が設定ユーティリティに表示されなくなったとき

初期化の手順は次のとおりです。



ポイント

設定ユーティリティからネットワーク I/F カードを初期化することもできます。



「EpsonNet WinAssist」 - 「各画面の詳細説明」 - 「情報」 124 ページ



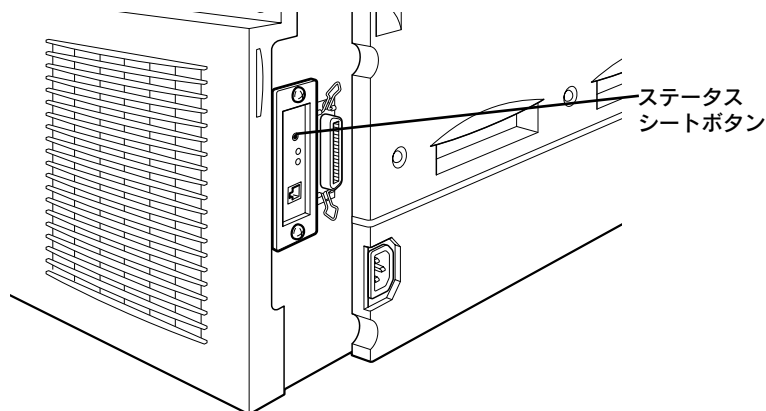
「EpsonNet MacAssist」 - 「操作のしかた」 146 ページ



「EpsonNet WebAssist」 - 「設定オプションメニュー」 - 「リセット」 170 ページ

## 1 ネットワーク I/F の初期化

- ① ネットワーク I/F を装着したプリンタの電源が入っていないことを確認します。
- ② ネットワーク I/F のステータスシートボタンを押しながらプリンタの電源を入れます。ステータスシートボタンは 20 秒以上押し続けます。プリンタの形状やネットワーク I/F の位置は、機種によって異なります。




- ③ ネットワーク I/F の 2 つのランプが点灯し始めたら、ボタンから指を離します（初期化作業中であることを表します）。

---

## 2 ネットワークステータスシートの印刷

初期化完了後、ステータスシートボタンを押してネットワークステータスシートを印刷します。ネットワークステータスシートは 2 枚印刷されます。シートの内容を確認してください。

 「ネットワークステータスシート」 214 ページ



プリンタの電源オン後、しばらくの間ネットワーク I/F のランプが赤点灯 / 緑点灯になります (初期化動作中です)。

赤点灯 / 緑点灯になっている間はステータスシートボタンを押さないでください。ステータスシートボタンを押すと、ネットワーク I/F が工場出荷時設定に戻ってしまいます。また、ネットワークステータスシートが正しく印刷されません。

---

# 用語集

---

## A

### AppleTalk

すべての Macintosh に標準で付属する、LAN システムの規格、もしくはネットワークソフトウェアの名称。Macintosh の標準的なネットワークプロトコルになっている。

### ARP

Address Resolution Protocol。TCP/IP プロトコル群に属するアドレス解決プロトコル。ホストの IP アドレスから MAC アドレスを検索するときに用いる。相手のホストが保持している IP アドレスと MAC アドレスの対応法を変更する場合にも使う。

---

## D

### DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol。コンピュータの IP アドレスやデフォルト・ゲートウェイなどの TCP/IP 関連情報をサーバに問い合わせる自動的に設定するプロトコル。クライアントの起動時に、サーバが空いている IP アドレスを自動的に割り当てる。

### DNS

Domain Name System。ネットワーク上のコンピュータ名と、その IP アドレスとの対応付けを行う仕組み。IP アドレスは 4 桁の 8 ビット単位での数値のため、人間にとっては覚えにくい。そこで、人間が覚えやすいような名前（ドメイン名）との対応を保存しておき、必要に応じてドメイン名から IP アドレスへの変換を行う。変換を行うサーバを DNS サーバという。

---

## E

### EtherTalk

Macintosh 用の LAN を実現するためのシステムの 1 つ。Ethernet のケーブルを使って運用する AppleTalk ネットワークのこと。Ethernet インターフェイスを接続し、コントロールパネルで EtherTalk を選択すればよい。

---

## H

### HUB

ネットワークを構築する際に必要な集線装置。複数本のツイストペアケーブルを RJ-45 モジュラージャックで接続し、スター型 LAN を構築する。

---

## I

### IPP

Internet Printing Protocol 。IPP を使うことにより、インターネットを経由しての印刷が可能となる。

---

## IPX

Internetwork Packet Exchange。Novell 社の NetWare のプロトコル。

## IP アドレス

IP による通信でネットワーク内の各コンピュータに割り振られる番号（アドレス）のこと。国内では日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC) が IP アドレスの登録手続きを代行しており、ここから世界的にユニークな IP アドレスを取得できる。

---

## L

### LPR

Line Printer Daemon Protocol。BSD UNIX で使われてきたリモート印刷プロトコル。TCP/IP 上で動作する。

---

## M

### MAC アドレス

Media Access Control アドレス。ネットワーク機器に組み込まれている機器固有の物理アドレス。

### MIB

Management Information Base。ネットワーク管理のための SNMP(Simple Network Management Protocol) マネージャと SNMP エージェントとでやりとりされるネットワーク管理のための一種のデータベースで、100 以上のオブジェクト（管理対象）を含むテーブルになっている。管理対象となる機器ごとに MIB を持つ。

---

## N

### NDPS

Novell Distributed Print Services。米 Novell 社の NetWare が提供する分散プリント機能。NDPS によりプリンタ管理に要するコストの削減や、ネットワークを利用するユーザや管理者の生産性を引き上げることを目的としている。

### NDS

Novell Directory Services。米 Novell 社の NetWare4.0 以降に搭載されているディレクトリ・サービス機能。ユーザやサーバ、プリンタなどの共有資源を一元管理できる。各資源はツリー状のネットワーク構造で論理的に配置することができる。一度 NetWare にログインすれば、それ以降はそれぞれの NetWare サーバにログインすることなく、ネットワーク全体のサーバやプリンタなどが使えるようになる。

### NetBEUI

通信プロトコルの一つ。ネットワーク・アドレスの設定が不要だが、ルータを越えての使用はできない。

---

---

## NetBIOS

パソコン・ネットワーク用の通信プロトコルと API の規約。

## NetWare

米 Novell が開発したパソコン LAN 用ネットワーク OS。IPX/SPX という独自プロトコルを使用する。

## NWADMIN

NetWare 4.x のファイルシステム管理ツール。ネットワーク管理者はツリー内のすべてのオブジェクトを管理できる。オブジェクトの作成、オブジェクトのプロパティの変更、コンテキスト上から別の場所へのコンテキストの移動が行える。また、ファイルシステム、ディレクトリサービスのトラスティ、ツリーにあるすべてのオブジェクトの有効な権利を確認できる。

---

## P

### PCONSOLE

NetWare3.x のプリントサービス設定、管理ツール。

### PING

TCP/IP が実装されたコンピュータ間で送受信テストを行い、接続の確認に使用するコマンド。LAN 環境もしくはコンピュータ自体の設定に障害が発生している場合、障害箇所を特定する際に、まずローカル・ホストに対して ping コマンドを実行し、正常に TCP/IP が実装されているか確認する。

---

## S

### SNMP

Simple Network Management Protocol。TCP/IP ネットワーク管理の標準プロトコルで、ネットワークの構成や、HUB、ルータなどのネットワーク機器に関する管理情報のやり取りに使用される。ネットワーク管理システムは「マネージャ」、ネットワーク機器は「エージェント」などと言われる。

---

## T

### TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol。インターネット標準の通信プロトコル。RFC (Request for Comments) の形で公開されているため、広く普及している。

---

## U

### UPnP

Universal Plug and Play。Microsoft の新技術で、Windows Me で機能が提供されている。Web ベースのプロトコルを使って各種のデバイスが互いに存在を確認しあい、やり取りできるようにするもの。例えばプリンタをネットワークに接続するだけで、ネットワーク上でプリンタを認識することができる。

---

## イ

### インターネット印刷

Microsoft Windows 2000 インターネット印刷は、Windows 2000 の OS に実装されている機能。Web ブラウザから、ファイアウォールを越えた先にあるプリンタへ印刷することができる。

---

## エ

### エンティティタイプ

オブジェクトのタイプ。これにより、オブジェクトが正当なものであるか否かを識別できる。

---

## ケ

### ゲートウェイ

クライアントのアクセスを代行する代理サーバ。企業では一般に社内 LAN とインターネットの間にゲートウェイ・サーバを設置し、社内 LAN からはゲートウェイ・サーバ経由でインターネットへアクセスする。異なるプロトコルのシステムやネットワークを相互に接続する。中継機能専用のコンピュータはルータと呼び、ゲートウェイとは区別する。

---

## コ

### コンテキスト

NetWare の NDS で、ディレクトリツリー内の各オブジェクトの配置を示すもの。会社名、組織名、部門名などの要素から構成される。

---

## サ

### サブネットマスク

TCP/IP ネットワークでは、同じネットワーク部を持ったコンピュータ同士が通信できる。したがってネットワーク部とホスト部とを区別する必要があり、その際に使用されるのがサブネットマスク。サブネットマスクは IP アドレス同様に 32 ビットからなり、クラス C では 24 ビット (255.255.255.0) が標準で使用される。

---

## ソ

### ゾーン名

AppleTalk で設定される、サーバやプリンタなどのネットワーク資源を論理的に扱うためのグループ。

---

## ツ

### ツイストペアケーブル

電線を2本ずつより合わせて対にしたケーブル。Ethernet や電話のモジュラーケーブル、USB ケーブルなどに使われている。

---

## ネ

### ネットワーククラス

IP アドレスは、ネットワーク ID とホスト ID の区切り位置によって、A、B、C の 3 つのクラスに分けられる。たとえば、クラス A は、IP アドレスの上位 8 ビットがマスクされている。どのクラスに属するかは、企業などが IP アドレスを取得する際に決定する。

---

## ハ

### バインダリ

NetWare3.x で、ユーザ、グループ、ワークグループなどの構成要素を定義しているデータベース。NetWare4.x 以降は、バインダリの代わりに NDS を使用。

---

## フ

### フレームタイプ

ネットワーク上の通信 (Workstation ← packet → Client) で、パケットに定義されているもの。サーバがサポートするフレームタイプに合わせて設定する。

### プロキシサーバ

インターネットと接続する際に、セキュリティを確保するために設置されるサーバ。

---

## ホ

### ポート番号

TCP や UDP が備える機能で、複数アプリケーションを同一コンピュータまたはサーバ上で扱うための仕組み。サーバやパソコンは、インターネットから受信したパケットを、ポート番号によって引き渡すアプリケーションを特定する。

### ポーリング

NetWare の、プリンタ環境設定オプションの 1 つ。ポートドライバ (NPRINTER) が定期的にデータポートを確認 (ポーリング) し、データポートがプリンタにデータを転送する準備ができているかを調べる。

# 索引

## 数字

- 100BASE-TX ..... 10, 12
- 10BASE-T ..... 10, 12

## A

- AppleTalk ..... 32, 130, 164
- AppleTalk 印刷 ..... 31, 102
- AppleTalk を使用する ..... 130
- arp ..... 24
- ARP/PING ..... 23

## D

- DHCP サーバで IP アドレスが取得できない場合はプライベートアドレスを使用する ..... 121
- DNS アドレス ..... 156
- DNS サーバアドレス ..... 121

## E

- EpsonNet Direct Print ..... 173
- EpsonNet Internet Print ..... 182
- EpsonNet MacAssist ..... 144
- EpsonNet WebAssist ..... 152
- EpsonNet WebManager ..... 192
- EpsonNet WebManager のインストール ..... 197
- EpsonNet WinAssist ..... 116
- EpsonNet WinAssist Easy Setup ..... 138

## I

- IntranetWare-J ..... 37, 38, 42
- IPP ..... 131, 166, 183
- IPP URL ..... 131, 166
- IPP 印刷 ..... 14, 72, 73, 82, 94
- IPP クライアント ..... 73
- IPX トラップ ..... 132, 168
- IP アドレス ..... 15, 22, 121, 142, 148, 156, 180, 205
- IP アドレスの取得方法 ..... 120, 147, 156
- IP トラップ ..... 132, 167

## L

- LPR 印刷 ..... 181

## M

- Macintosh 用ユーティリティ 114
- MAC アドレス ..... 24, 124, 161
- Manual 設定時のネットワーク番号 ..... 164

## N

- NDPS ゲートウェイ ..... 54
- NDPS プリンタエージェント ..... 57
- NDPS マネージャ ..... 56
- NDPS マネージャの作成 ..... 56
- NDS ..... 126
- NDS コンテキスト ..... 36, 162
- NDS ツリー名 ..... 162
- NDS プリントサーバモード ..... 38
- NDS リモートプリンタモード ..... 48
- NET USE ..... 30
- NetBEUI ..... 29, 129, 165
- NetBEUI 印刷 ..... 28, 75, 84, 95, 110, 141
- NetBEUI を使用する ..... 129
- NetBIOS 名 ..... 129, 141, 165
- NetWare ..... 104, 125, 162
- NetWare3.xJ ..... 37, 39
- NetWare4.xJ ..... 37, 38, 42, 48
- NetWare5.xJ ..... 38, 48, 54
- NetWare 印刷 ..... 33
- NetWare 基本設定 ..... 162
- NetWare パスワード ..... 163
- NetWare を使用する ..... 125, 128
- NLSP ..... 35
- NWADMIN ..... 43

## P

- PCONSOLE ..... 42
- PING による設定 ..... 121, 156



<b>R</b>	Read Only ..... 132, 167	<b>カ</b>	拡張印刷 ..... 181
	Read/Write ..... 132, 167		管理者情報 ..... 169
	RJ-45 コネクタ ..... 12		管理者名 ..... 161, 169
<b>S</b>	SAP 名 ..... 60	<b>キ</b>	基本情報 ..... 160
	SNMP ..... 132, 167	<b>コ</b>	工場出荷時設定 ..... 170
<b>T</b>	TCP/IP ..... 15, 120		工場出荷時の状態に戻す ..... 124
	TCP/IP 印刷 ..... 14, 71, 80, 88, 107, 142		高速印刷 ..... 181
<b>W</b>	Windows Me ..... 25		コミュニティ ..... 132, 167
	Windows 用ユーティリティ ..113		コミュニティ名 ..... 167, 168
<b>ア</b>	アドレス ..... 132, 167, 168		コンテキスト ..... 126
<b>イ</b>	印刷終了を通知する ..... 181		コントロールアクセスプリンタ ..... 57, 58, 105
	印刷情報収集機能 ..... 198	<b>サ</b>	削除 ..... 115
	インストール ..... 113		サブネットマスク ..... 121, 148, 156, 180
	インターフェイスカード型番 .161	<b>シ</b>	自動 ..... 120, 147
<b>エ</b>	エンティティタイプ ..... 130, 148, 164		手動 ..... 120, 147
	エンティティタイプの設定 ..... 130		手動設定時のネットワーク番号 ..... 130, 148
<b>オ</b>	お気に入り URL ..... 169		情報 ..... 124
	お気に入り名 ..... 169		ジョブをキューに転送 ..... 55, 62
			信号 ..... 161
		<b>ス</b>	ステータス更新 ..... 161
			ステータスシートボタン . 12, 214
		<b>セ</b>	設置場所 ..... 161, 169
			説明 ..... 169

## ソ

ゾーン選択 .....	151
ゾーン名 .....	148, 164
ゾーン選択 .....	151
ゾーン名 .....	130
ソフトウェアバージョン	124, 161

## タ

タイムアウト時間 .....	151
タイムアウト設定 .....	134
ダイヤルアップネットワーク	65
探索オプション .....	135

## ツ

ツイストペアケーブル .....	12
通信して状態を取得 .....	185, 190
通知機能 .....	198
ツリー名 .....	126

## テ

定期的に状態を取得 .....	185, 190
デバイス名 .....	129, 165
デフォルトゲートウェイ .....	121, 148, 156

## ト

動作モード .....	162
特定ネットワーク セグメント	180
トラップ .....	167, 168

## ネ

ネットワーク .....	60
ネットワーク I/F の初期化 .....	217
ネットワークステータスシート .....	214
ネットワーク番号設定 .....	164
ネットワーク番号の取得方法 .....	130, 148

## ノ

ノード .....	60
-----------	----

## ハ

ハードウェアバージョン	124, 161
バインダリプリントサーバモード .....	37
バインダリリモートプリンタ モード .....	42
パスワード .....	123, 150, 171
パブリックアクセスプリンタ .....	57, 105

## ヒ

標準印刷 .....	181
------------	-----

## フ

ファームウェアアップデート	137
プライマリファイルサーバ名 .....	126, 163
プライマリプリントサーバ名 .....	129, 163
プリンタ URI .....	190
プリンタドライバ管理機能 .....	200
プリンタの URI .....	185
プリンタポート番号 .....	129, 163
プリンタ名 ...	131, 148, 164, 166
プリンタ番号 .....	60
プリンタ名 .....	130
プリントキュー設定 .....	126, 127
プリントサーバ .....	163
プリントサーバパスワード .....	126
プリントサーバ名 .....	126, 163
プリントサーバモード .....	34, 125
フレームタイプ	36, 126, 128, 162
プロキシサーバーのアドレス	185
プロキシサーバー名 .....	190
プロキシサーバーを使用	185, 190

---

## ホ

ポート番号 .....	185, 190
ホームページの更新 .....	172
ポーリング間隔 .....	126, 163
ホスト / ドメイン名 .....	121
ホスト名 .....	156

## メ

メニュー .....	133, 159
メニューバー .....	133

## モ

モード .....	126, 128
モデル名 .....	124, 161

## ユ

ユニバーサル プラグ アンド プレイ .....	26
-----------------------------	----

## リ

リセット .....	170
リモート (IPX 上で rprinter) ...	55
リモート (IP 上で LPR) .....	55
リモートプリンタ .....	163
リモートプリンタモード .....	34, 39, 128
リモート (IPX 上で rprinter) .....	55, 60
リモート (IP 上で LPR) ...	55, 61

## ロ

ローカルセグメント .....	180
ロケーション .....	124, 131, 166

## ワ

ワークグループ名 .....	129, 165
----------------	----------

ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

ノベル、Novell、NetWare、NDS は、米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社の登録商標です。

NDS は、Novell Directory Services の略称です。

Novell Directory Services、Client 32、IPX、IntranetWare、IntranetWare Client、IPX/SPX、NetWare3、NetWare4、NetWare5、NLSP、NLM、SPX、NovellDistributed Print Services および NDPS は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Apple の名称、Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字 Talk、Mac、MacOS は AppleComputer, Inc. の登録商標または商標です。

MS-DOS、Microsoft、Windows および WindowsNT は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

OS/2 は IBM の商標です。

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

This product includes software developed by the University of California, Berkeley, and its contributors.

### **本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意**

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービス及び技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### **電波障害自主規制について**

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。